

巻末資料

巻末資料 1

中小製造企業の設備投資を規定する要因に関する分析…………… 59

巻末資料 2

ニュースリリース(第 130 回中小企業景況調査(2012 年 10-12 月期)) …… 91

巻末資料 3

中小企業景況調査票(5 産業) …………… 109

巻末資料 1 中小製造業企業の設備投資を規定する要因に関する分析

(1) 分析の方向性

ここでは、本編Ⅱ-3に関連し、本調査の2000年から2012年における製造業企業の個票回答データを用いて、設備投資実施を規定する要因を検証する。

設備投資に関する中小企業経営者の意思決定は、企業の経営環境に関する要因を複合的に把握した上で行われる可能性が高い。たとえば、設備投資の実施に必要な資金を内部で賄うのか、それとも外部資金を調達するのかという問題がある。内部資金を用いる場合、内部留保を中心とした資金の積み増しが必要になり、そこには企業のこれまでの収益状況が影響しているはずである。また、外部資金を用いる場合には、金利や金融機関の貸出姿勢といった借入環境が考慮される可能性が高い。こうした借入環境の緩和には、設備投資を実施することによって得られる収益見通しも関係してくると考えられる。

以下の分析では、こうした見通しについて、本調査は、中小企業の経営状態に関する調査項目の調査票のうち、経営上の問題点とコメント欄を除いた全ての調査項目に関する分析対象期間の全製造業企業の個票回答データを用いて分析を行う。

【調査項目の回答に対する加工】

■各調査項目の回答の加工方法²⁰

調査項目	回答の加工			調査項目	回答の加工		
	3	2	1		3	2	1
売上額 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	増加 増加 増加	不変 不変 不変	減少 減少 減少	設備稼働率 (前年同期比) (来期見通し)	上昇 上昇	不変 不変	低下 低下
売上単価 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	上昇 上昇 上昇	不変 不変 不変	低下 低下 低下	引き合い (前年同期比) 受注残 (前年同期比)	増加 増加	不変 不変	減少 減少
売上数量 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	増加 増加 増加	不変 不変 不変	減少 減少 減少	業況 (前年同期比) (来期見通し)	好転 好転	不変 不変	悪化 悪化
資金繰り (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	好転 好転 好転	不変 不変 不変	悪化 悪化 悪化	受取手形 (前期比) (今期比来期見通し)	短期化 短期化	不変 不変	長期化 長期化
原材料仕入単価 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	低下 低下 低下	不変 不変 不変	上昇 上昇 上昇	長期資金借入難易度 (前期比) (今期比来期見通し)	容易 容易	不変 不変	困難 困難
原材料在庫数量 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	減少 減少 減少	不変 不変 不変	増加 増加 増加	短期資金借入難易度 (前期比) (今期比来期見通し)	容易 容易	不変 不変	困難 困難
製品在庫数量 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	減少 減少 減少	不変 不変 不変	増加 増加 増加	借入金利 (前期比) (今期比来期見通し)	低下 低下	不変 不変	上昇 上昇
採算 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	好転 好転 好転	不変 不変 不変	悪化 悪化 悪化	貸付 (水準) 原材料在庫 (水準)	良好 良好	ふつう ふつう	悪化 悪化
従業員 (前年同期比) (前期比) (来期見通し)	増加 増加 増加	不変 不変 不変	減少 減少 減少	製品在庫 (水準) 採算 (水準)	不足 赤字	不変 収支トントン	過剰 赤字
				引き合い (水準) 生産設備 (水準)	活発 不足	ふつう 適正	低調 過剰
				従業員 (水準)	不足	適正	過剰

※色掛けした調査項目は、加工を施さず、調査票の尺度のままの回答結果を採用した。

■設備投資の回答は、実施を1、それ以外を0とするダミー変数に加工した。

²⁰ 原材料仕入単価や借入金利、原材料・製品在庫数量、受取手形については、それぞれ上昇・増加・長期化することが設備投資の実施に負の影響を与えると考えられるため、上述の加工を施さずに、調査票のままの選択項目を採用した。また今期の水準の調査回答項目のうち、原材料在庫や製品在庫、生産設備、従業員についても、不足の場合に設備投資が促進される可能性が高いため、調査票のままの選択項目を採用し、分析を行った。

本編図表 23 において、2000 年以降の毎期の設備投資実施企業数を確認した結果、毎年 4-6 月期に増加する傾向が示されていた。これを踏まえて、本分析の対象期間を 2000 年から 2012 年までの毎年 4-6 月期とし、該当期の中小製造業企業の個票回答データを使用することとした。分析対象期間における中小製造業企業の各調査項目の回答率を確認した結果、調査項目ごとに回答率の違い（高低）を確認することができた（巻末図表 1）。そこで、2000 年から 2012 年の毎年 4-6 月期において、70%以上の企業が回答していると判断できる調査項目に限定し、以下のとおり分析を行うこととした。

まず、各調査項目の記述統計量を確認し、設備投資した企業とそれ以外の企業の各調査項目の回答に差（違い）があるのか、Mann-Whitney の U 検定によって検討した（巻末図表 2）²¹。ここで回答に差（違い）が確認できなかった調査項目については、分析対象期間における中小製造業企業の設備投資の実施を規定する要因となっている可能性が低いと考えられるため、次の分析対象から削除した。

巻末図表 1 2000 年～2012 年の 4-6 月期における製造業企業の各調査項目の回答率

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
売上額（前年同期比）	99.2%	99.2%	99.3%	99.5%	99.5%	99.3%	99.3%	99.5%	99.3%	99.4%	99.6%	99.6%	99.7%
売上額（前期比）	97.3%	97.3%	97.4%	98.1%	97.9%	98.1%	98.1%	98.1%	98.1%	97.7%	98.6%	98.1%	98.4%
売上額（来期見直し）	98.4%	98.4%	98.4%	98.5%	98.8%	98.8%	98.8%	98.9%	98.8%	98.9%	98.8%	98.7%	98.8%
売上単価（前年同期比）	98.7%	98.7%	99.0%	99.1%	99.0%	99.1%	99.1%	99.2%	98.9%	99.1%	99.1%	99.4%	99.3%
売上単価（前期比）	96.8%	96.8%	96.9%	97.8%	97.4%	97.6%	97.8%	97.7%	97.4%	98.1%	97.8%	98.1%	98.1%
売上単価（来期見直し）	98.0%	98.0%	97.9%	98.1%	98.4%	98.5%	98.7%	98.3%	98.3%	98.6%	98.5%	98.7%	98.6%
売上数量（前年同期比）	98.2%	98.2%	98.4%	98.7%	98.6%	98.8%	98.3%	98.6%	98.6%	98.4%	98.8%	99.0%	98.9%
売上数量（前期比）	96.2%	96.2%	96.4%	97.3%	96.9%	97.2%	97.1%	97.1%	97.4%	96.7%	97.8%	97.6%	97.6%
売上数量（来期見直し）	97.4%	97.4%	97.5%	97.8%	98.1%	98.2%	98.0%	98.3%	98.3%	98.1%	98.2%	98.4%	98.2%
資金繰り（前年同期比）	97.6%	97.6%	97.9%	98.0%	98.1%	98.4%	98.1%	98.3%	98.3%	98.6%	98.5%	98.5%	98.5%
資金繰り（前期比）	95.7%	95.7%	95.9%	96.9%	96.3%	97.0%	96.7%	96.6%	97.0%	96.7%	97.2%	96.8%	96.9%
資金繰り（来期見直し）	96.8%	96.8%	97.1%	97.2%	97.6%	97.8%	97.5%	97.7%	97.7%	97.7%	97.6%	97.6%	97.3%
輸出額（前年同期比）	13.3%	13.3%	15.0%	14.6%	15.8%	16.3%	16.9%	17.1%	18.3%	17.8%	19.6%	21.4%	21.0%
輸出額（来期見直し）	16.2%	16.2%	18.3%	17.9%	18.7%	19.3%	19.0%	18.9%	19.7%	19.3%	21.0%	22.8%	22.3%
原材料仕入単価（前年同期比）	91.7%	91.7%	92.0%	91.9%	92.7%	92.6%	92.9%	93.5%	93.9%	93.6%	93.9%	94.1%	94.4%
原材料仕入単価（来期見直し）	90.1%	90.1%	90.6%	90.3%	91.4%	91.4%	91.7%	92.3%	93.0%	92.5%	92.6%	92.8%	93.0%
原材料在庫数量（前年同期比）	90.8%	90.8%	91.1%	91.0%	91.9%	91.8%	92.3%	92.5%	92.9%	92.5%	92.9%	92.6%	93.1%
原材料在庫数量（来期見直し）	89.6%	89.6%	89.8%	89.6%	90.9%	90.8%	91.6%	91.5%	92.2%	91.6%	91.6%	91.6%	92.1%
製品在庫数量（前年同期比）	86.8%	86.8%	87.3%	87.2%	87.2%	87.4%	87.9%	88.5%	88.0%	87.9%	88.6%	88.6%	89.1%
製品在庫数量（来期見直し）	85.6%	85.6%	86.0%	86.3%	86.3%	86.6%	87.3%	87.9%	87.4%	87.0%	87.6%	87.8%	88.4%
採算（前年同期比）	98.6%	98.6%	98.6%	98.8%	98.7%	98.8%	99.0%	98.6%	98.7%	98.5%	99.0%	99.0%	99.3%
採算（来期見直し）	96.8%	96.8%	97.0%	97.0%	97.7%	97.4%	97.9%	97.3%	97.9%	97.4%	97.7%	97.6%	97.9%
従業員（前年同期比）	95.5%	95.5%	95.6%	95.6%	96.2%	96.0%	95.8%	95.3%	95.0%	94.2%	93.6%	93.9%	94.4%
従業員（来期見直し）	94.2%	94.2%	94.4%	94.4%	95.2%	95.0%	94.5%	93.6%	93.8%	92.9%	92.3%	92.8%	93.1%
設備稼働率（前年同期比）	96.9%	96.9%	97.0%	96.7%	96.9%	97.3%	96.6%	96.0%	96.1%	96.2%	95.9%	95.9%	96.1%
設備稼働率（来期見直し）	95.1%	95.1%	95.4%	94.9%	95.6%	96.0%	95.4%	94.2%	95.0%	94.8%	93.9%	94.6%	94.8%
引き合い（前年同期比）	94.1%	94.1%	94.7%	94.2%	95.0%	94.9%	94.8%	94.7%	94.4%	94.8%	94.4%	95.0%	94.5%
受注残（前年同期比）	92.4%	92.4%	93.6%	92.9%	93.1%	94.6%	94.0%	93.7%	93.9%	94.4%	93.3%	93.6%	93.1%
業況（前年同期比）	97.9%	97.9%	98.2%	98.2%	98.4%	98.8%	98.9%	98.6%	98.9%	98.8%	98.8%	99.0%	98.8%
業況（前期比）	92.9%	92.9%	92.1%	91.9%	93.4%	94.1%	94.4%	94.4%	94.6%	94.7%	93.9%	94.1%	94.1%
業況（来期見直し）	90.4%	90.4%	91.6%	91.4%	92.5%	92.7%	92.7%	93.1%	93.7%	93.5%	93.9%	94.3%	93.6%
業況（今期比来期見直し）	92.8%	92.8%	93.2%	93.7%	94.4%	94.5%	95.1%	94.1%	95.2%	94.5%	93.3%	94.1%	93.9%
受取手形（前期比）	77.9%	77.9%	77.9%	77.2%	75.9%	76.6%	76.2%	75.5%	74.5%	73.5%	72.8%	73.5%	73.6%
受取手形（今期比来期見直し）	76.4%	76.4%	76.2%	75.9%	74.9%	75.5%	75.3%	74.0%	73.4%	71.8%	70.7%	71.5%	71.6%
長期資金（前期比）	88.0%	88.0%	88.2%	87.8%	87.4%	87.5%	87.1%	87.3%	87.1%	87.1%	86.0%	86.7%	85.8%
長期資金（今期比来期見直し）	86.0%	86.0%	86.4%	86.3%	86.2%	86.5%	85.9%	85.2%	85.9%	85.5%	83.8%	84.7%	83.9%
短期資金（前期比）	85.6%	85.6%	86.2%	85.0%	84.3%	85.0%	84.6%	84.4%	84.1%	82.8%	81.6%	83.2%	81.6%
短期資金（今期比来期見直し）	84.0%	84.0%	84.5%	83.6%	83.2%	83.9%	83.5%	82.5%	83.3%	81.4%	79.7%	81.4%	80.0%
借入金利（前期比）	89.3%	89.3%	89.3%	89.2%	88.6%	88.7%	88.5%	88.4%	88.1%	87.6%	86.8%	87.3%	86.4%
借入金利（今期比来期見直し）	87.5%	87.5%	87.5%	87.7%	87.5%	87.6%	87.4%	86.4%	87.0%	86.0%	84.7%	85.3%	84.6%
業況（水準）	98.0%	98.0%	98.1%	98.1%	98.6%	98.7%	98.6%	98.5%	98.8%	98.6%	98.7%	99.2%	98.8%
原材料在庫（水準）	91.6%	91.6%	91.9%	92.6%	92.6%	92.7%	93.0%	93.5%	93.4%	92.8%	93.4%	93.5%	93.4%
製品在庫（水準）	87.4%	87.4%	88.0%	88.5%	88.2%	88.8%	89.1%	90.1%	89.5%	89.0%	89.2%	89.9%	89.9%
採算（水準）	98.3%	98.3%	98.3%	98.5%	98.6%	98.7%	99.0%	98.4%	98.7%	98.6%	98.8%	99.1%	99.0%
引き合い（水準）	94.8%	94.8%	95.6%	95.3%	95.7%	96.0%	96.1%	95.5%	95.9%	95.8%	95.9%	96.2%	95.8%
生産設備（水準）	97.1%	97.1%	97.1%	97.1%	97.2%	97.6%	97.6%	97.6%	97.5%	97.0%	97.0%	97.3%	97.5%
従業員（水準）	95.4%	95.4%	95.5%	95.7%	96.4%	96.1%	96.0%	95.1%	95.2%	93.8%	93.9%	94.7%	94.8%

注 1：各調査項目の回答企業数を調査協力企業数によって除した値（割合）を示している。
注 2：輸出額の回答率は、他の調査項目と比較し極端に低いため、分析の対象から除外した。

²¹ Mann-Whitney の U 検定は、同じ母集団にある独立した 2 群のデータの分布が等しいかどうかを検定する場合に用いる。具体的には、母集団のデータを順位付けした上で 2 群に分け、各群のデータの順位の和が等しいのか、それとも、そこに違い（差）が確認できるのかを検定する。

先述のとおり、資金に限りがある中小企業にとって大きな負担となる設備投資には、内部留保（過去の利益の積み増し）が潤沢にあることや、足元の需要動向、その拡大見込み、資金調達環境の緩和など、良好な経営状態や環境が必要となる。このように、過去や現在、将来の経営状態や環境の変化を総合的に考慮しなければ、その後の経営活動に負担だけが押し掛かることになる。したがって、設備投資の実施にかかわる経営者の意思決定は、こうした様々な環境条件を考慮しながら行われていると可能性が高いと言える。

そこで、経営状態や環境を示す複数の調査項目によって構成される合成変数（以下、主成分）を作成するために、各調査項目の企業別回答データに対してポリコリック相関行列方式の主成分分析（以下、ポリコリック主成分分析）を行った（巻末図表2）²²。ここで示される主成分は、分析対象期間において設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がある調査項目のみを対象として構成されるため、設備投資の実施を規定する可能性が高い要因と言える。そこで、設備投資を規定する要因を特定するために、各主成分の分析対象サンプルの得点（以下、主成分得点）を説明変数とし、設備投資実施の有無（設備投資を実施した場合＝1）を被説明変数とするロジットモデルによる推計を行った²³。推計に当たり、従業員規模を示す（中規模企業を1とする）ダミー変数を説明変数として加え、ロジットモデルにおける企業規模の影響を調整することとした。

（2）記述統計量とポリコリック主成分分析

分析対象期間の調査対象企業の特徴を把握するために、各調査項目の回答結果に関する記述統計量と設備投資の有無による回答の差、それらを踏まえて行ったポリコリック主成分分析の結果を巻末資料2～14に示した。

本調査では、毎年4～6月期の調査開始前に調査対象企業の入れ替えを行っているため、ここで使用するデータは、同一サンプルではなく、分析対象期間の毎期に本調査に協力した中小製造業企業による回答結果となっている。以下では、1年ごとに実施した分析結果を確認していくこととする。

²² 主成分分析とは、なるべく情報の損失を抑えながら、多変量データを順位付けの上、統合し、新たな指標を作り出すための手法である。本分析では、1～3の順序尺度データを用いるため、毎期の回答の集約に当たっては、順序尺度と順序尺度の相関係数であるポリコリック（多分）相関係数を用いたポリコリック主成分分析を採用した。

²³ 主成分得点とは、主成分分析によって得られた各主成分に関する分析対象サンプルごとの評価である。ロジットモデルとは、所与の説明変数に対して、被説明変数であるダミー変数（0か1の値しかとらない）が1をとる確率を示す回帰モデルである。

①2000年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表2）

2000年4-6月期のMann-WhitneyのU検定の結果を確認する。まず、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業に比べ、売上や資金繰り、採算が良好であるものの、売上単価の低下・原材料仕入単価の上昇や、原材料や製品の在庫・従業員が過剰な状況にあることが示されている（巻末資料図表15）。次に、設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前期比）や受取手形（前期比・今期比来期見通し）、借入金利（今期比来期見通し）がある。これらの調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

ポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、9つの主成分に固有値1以上が示されている²⁴。これら主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分（1）	経営状態	売上額（+）や売上数量（+）、採算（+）、設備操業率（+）、引き合い（+）、受注残（+）、業況（+）などの値が大きい
■主成分（2）	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度（+）の値が大きい
■主成分（3）	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量（+）と原材料・製品在庫の水準（+）の値が大きい
■主成分（4）	原材料仕入単価	原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（5）	従業員・生産規模	従業員数（+）と生産設備の水準（+）、従業員の水準（+）の値が大きい（+）
■主成分（6）	経営状態の見通し	売上額（+）や売上単価（+）、売上数量（+）、採算（+）の来期見通しと業況（+）の今期比来期見通しの値が大きい
■主成分（7）	売上単価	売上単価（+）の値が大きい
■主成分（8）	売上単価と採算	売上単価（+）と採算（+）の値が大きい
■主成分（9）	従業員規模	従業員数（+）と従業員の水準（-）の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

²⁴ 固有値は、各調査項目にある係数をかけて合計した際の分散を意味しており、主成分の説明力を示す。固有ベクトルは、固有値に対応した各調査項目に掛かる係数であり、その符号と絶対値から各主成分の示す特徴を解釈することができる。なお、ここでは、固有値1以上の主成分のみを取り上げた。

巻末図表 2 2000年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定					ポリコリック主成分分析									
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)
売上額(前年同期比)	1.80	0.79	1	3	-7.87***	0.00	0.21	-0.08	0.03	0.00	0.01	-0.21	-0.11	0.15	0.08
売上額(前期比)	1.90	0.77	1	3	-5.30***	0.00	0.16	-0.07	0.10	-0.01	-0.26	-0.27	0.29	-0.29	0.13
売上額(来期見通し)	1.85	0.73	1	3	-9.74***	0.00	0.20	-0.12	0.02	0.03	-0.08	0.24	-0.07	-0.11	0.06
売上単価(前年同期比)	1.67	0.53	1	3	3.06***	0.00	0.11	-0.03	0.01	-0.32	-0.12	0.08	0.32	0.47	0.13
売上単価(前期比)	1.79	0.48	1	3	1.49	0.14									
売上単価(来期見通し)	1.73	0.52	1	3	1.86*	0.06	0.13	-0.03	0.02	-0.27	-0.16	0.30	0.30	0.30	0.13
売上数量(前年同期比)	1.82	0.79	1	3	-8.80***	0.00	0.21	-0.09	0.02	0.06	-0.01	-0.21	-0.12	0.11	0.07
売上数量(前期比)	1.90	0.76	1	3	-6.59***	0.00	0.16	-0.07	0.08	0.03	-0.25	-0.29	0.26	-0.29	0.11
売上数量(来期見通し)	1.85	0.72	1	3	-10.34***	0.00	0.21	-0.11	0.02	0.06	-0.09	0.22	-0.07	-0.11	0.06
資金繰り(前年同期比)	1.79	0.55	1	3	-8.30***	0.00	0.19	0.14	0.02	-0.02	0.00	-0.12	-0.06	0.24	-0.05
資金繰り(前期比)	1.83	0.51	1	3	-7.73***	0.00	0.18	0.15	0.03	-0.04	-0.15	-0.16	0.16	-0.04	0.03
資金繰り(来期見通し)	1.81	0.54	1	3	-7.29***	0.00	0.20	0.09	0.02	-0.01	-0.11	0.20	-0.02	0.03	-0.04
原材料仕入単価(前年同期比)	2.00	0.49	1	3	1.99**	0.046	-0.02	0.12	0.08	0.59	-0.02	0.09	0.24	0.15	0.07
原材料仕入単価(来期見通し)	1.99	0.47	1	3	3.38***	0.00	-0.04	0.13	0.10	0.57	0.00	0.05	0.26	0.21	0.08
原材料在庫数量(前年同期比)	2.12	0.51	1	3	3.57***	0.00	-0.10	0.12	0.36	-0.02	-0.13	0.10	-0.14	-0.04	0.16
原材料在庫数量(来期見通し)	2.11	0.48	1	3	4.07***	0.00	-0.10	0.15	0.36	0.02	-0.10	-0.08	-0.16	0.09	0.15
製品在庫数量(前年同期比)	2.11	0.55	1	3	5.01***	0.00	-0.06	0.11	0.43	-0.04	-0.05	0.08	-0.17	-0.06	0.07
製品在庫数量(来期見通し)	2.09	0.51	1	3	3.36***	0.00	-0.07	0.13	0.41	-0.01	-0.05	-0.05	-0.21	0.04	0.08
採算(前年同期比)	1.71	0.68	1	3	-7.08***	0.00	0.21	0.00	0.06	0.03	-0.02	-0.09	-0.07	0.29	-0.04
採算(来期見通し)	1.76	0.64	1	3	-7.20***	0.00	0.21	-0.02	0.05	0.05	-0.09	0.24	-0.02	0.06	-0.03
従業員(前年同期比)	1.90	0.54	1	3	-6.75***	0.00	0.12	0.00	-0.07	-0.03	0.36	-0.02	-0.01	-0.06	0.58
従業員(来期見通し)	1.91	0.46	1	3	-5.28***	0.00	0.13	-0.06	-0.06	-0.01	0.33	0.12	0.02	-0.14	0.50
設備操業率(前年同期比)	1.86	0.65	1	3	-9.44***	0.00	0.20	-0.09	0.01	0.09	0.14	-0.15	-0.17	0.06	0.03
設備操業率(来期見通し)	1.88	0.59	1	3	-11.14***	0.00	0.20	-0.10	0.00	0.11	0.05	0.18	-0.11	-0.11	0.04
引き合い(前年同期比)	1.82	0.70	1	3	-9.71***	0.00	0.20	-0.10	0.04	0.05	0.03	-0.06	-0.17	0.03	-0.08
受注残(前年同期比)	1.76	0.65	1	3	-8.77***	0.00	0.20	-0.08	0.02	0.02	0.04	-0.08	-0.15	0.05	-0.06
業況(前年同期比)	1.76	0.69	1	3	-9.86***	0.00	0.22	-0.03	0.05	0.05	0.01	-0.09	-0.11	0.16	-0.07
業況(来期見通し)	1.83	0.65	1	3	-7.16***	0.00	0.19	-0.03	0.09	0.02	-0.19	-0.13	0.17	-0.24	-0.05
業況(前期比)	1.82	0.66	1	3	-9.98***	0.00	0.21	-0.06	0.05	0.06	-0.09	0.27	-0.09	-0.10	-0.06
業況(来期見通し)	1.85	0.63	1	3	-8.36***	0.00	0.15	-0.06	0.01	0.06	-0.15	0.37	-0.04	-0.19	-0.10
受取手形(前期比)	1.96	0.25	1	3	-0.93	0.35									
受取手形(今期比来期見通し)	1.97	0.24	1	3	-0.73	0.46									
長期資金(前期比)	1.88	0.45	1	3	-7.41***	0.00	0.12	0.41	-0.12	-0.06	0.06	0.00	-0.02	-0.05	-0.03
長期資金(今期比来期見通し)	1.88	0.43	1	3	-6.51***	0.00	0.13	0.41	-0.11	-0.05	0.02	0.07	0.00	-0.08	0.00
短期資金(前期比)	1.94	0.43	1	3	-8.40***	0.00	0.12	0.42	-0.11	-0.07	0.04	-0.03	-0.04	-0.08	-0.06
短期資金(今期比来期見通し)	1.93	0.41	1	3	-7.10***	0.00	0.12	0.42	-0.10	-0.05	0.01	0.06	-0.02	-0.10	-0.04
借入金(前期比)	2.02	0.32	1	3	-3.22***	0.00	0.03	0.21	0.01	0.03	0.08	0.01	0.12	-0.09	0.06
借入金(今期比来期見通し)	1.98	0.31	1	3	1.47	0.14									
業況(水準)	1.64	0.66	1	3	-9.58***	0.00	0.20	0.02	0.05	-0.04	0.09	-0.12	-0.01	0.06	-0.06
原材料在庫(水準)	1.97	0.36	1	3	2.29**	0.02	0.00	0.00	0.33	-0.18	0.24	0.05	0.23	-0.08	-0.07
製品在庫(水準)	1.92	0.42	1	3	1.65*	0.099	0.04	-0.01	0.35	-0.21	0.27	0.04	0.16	-0.06	-0.11
採算(水準)	1.89	0.68	1	3	-13.26***	0.00	0.18	0.12	0.01	0.00	0.04	-0.12	-0.01	0.06	-0.07
引き合い(水準)	1.70	0.64	1	3	-9.93***	0.00	0.19	-0.05	0.07	0.05	0.08	-0.04	-0.09	-0.01	-0.13
生産設備(水準)	1.98	0.48	1	3	-5.79***	0.00	0.08	-0.06	0.11	0.04	0.40	0.01	0.20	-0.08	-0.21
従業員(水準)	2.02	0.42	1	3	2.06**	0.04	0.10	-0.07	0.13	0.04	0.30	0.03	0.21	-0.02	-0.35
従業員規模(中規模企業=1)	0.20	0.40	0	1	-16.35***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.30	0.46	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							16.39	3.45	3.22	1.87	1.83	1.63	1.35	1.28	1.17
寄与率							39.97%	8.40%	7.85%	4.57%	4.45%	3.97%	3.30%	3.13%	2.86%
累積寄与率							39.97%	48.38%	56.22%	60.79%	65.24%	69.22%	72.51%	75.64%	78.51%

注1: ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準(***=1%、**=5%、*=10%)を示す。
 注2: ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は78.51%となっている。
 注3: 設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

②2001年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表3）

2001年4-6月期のMann-WhitneyのU検定の結果を確認すると、まず、2000年4-6月期に示された設備投資を実施した企業の特徴が、概ね維持されていることが示されている（巻末資料図表15）。次に、設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目を見ると、売上単価（前期比）や原材料在庫数量・製品在庫数量（共に来期見通し）、受取手形（前期比・今期比来期見通し）、借入金利（今期比来期見通し）、製品在庫・生産設備・従業員（すべて今期の水準）となっている。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認すると、8つの固有値1以上の主成分が示されている。主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+)、採算(+)、設備操業率(+)、引き合い(+)、受注残(+)、業況(+) などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+) の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+) と原材料・製品の在庫水準(+) の値が大きい
■主成分(4)	経営状態の見通し	売上額(-)や売上単価(-)、売上数量(-)、資金繰り(-) の来期見通しと業況(-)の今期比来期見通しの値が大きい
■主成分(5)	原材料価格と原材料・製品在庫数量	原材料仕入価格(-)と原材料・製品の在庫数量(+) 、原材料在庫水準(+) の値が大きい
■主成分(6)	売上と従業員数と業況	前期比の売上額(-)と売上数量(-)、来期見通しの業況(-) 、従業員数(+) の値が大きい
■主成分(7)	企業規模	前期比の売上額(+) と売上数量(+) 、従業員数(+) の値が大きい
■主成分(8)	売上単価と原材料仕入単価	売上単価(+) と原材料仕入単価(+) の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表3 2001年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析							
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額(前年同期比)	1.64	0.74	1	3	-6.81***	0.00	0.21	-0.09	-0.05	0.22	0.10	0.02	-0.05	0.04
売上額(前期比)	1.77	0.76	1	3	-4.29***	0.00	0.16	-0.11	0.09	0.07	-0.07	-0.45	0.35	0.00
売上額(来期見通し)	1.64	0.68	1	3	-6.05***	0.00	0.20	-0.13	0.07	-0.22	-0.14	0.12	0.01	-0.04
売上単価(前年同期比)	1.64	0.54	1	3	2.25**	0.02	0.13	-0.07	-0.12	-0.22	0.30	-0.10	-0.08	0.57
売上単価(前期比)	1.75	0.49	1	3	0.60	0.55								
売上単価(来期見通し)	1.67	0.53	1	3	1.74*	0.08	0.14	-0.11	-0.07	-0.39	0.12	-0.05	-0.02	0.46
売上数量(前年同期比)	1.66	0.74	1	3	-8.40***	0.00	0.21	-0.09	-0.04	0.24	0.06	0.02	-0.03	-0.03
売上数量(前期比)	1.76	0.74	1	3	-5.44***	0.00	0.16	-0.11	0.09	0.09	-0.08	-0.42	0.34	-0.04
売上数量(来期見通し)	1.64	0.68	1	3	-7.04***	0.00	0.21	-0.12	0.07	-0.18	-0.15	0.12	0.03	-0.10
資金繰り(前年同期比)	1.72	0.54	1	3	-7.47***	0.00	0.19	0.15	-0.02	0.12	0.15	-0.04	-0.15	0.01
資金繰り(前期比)	1.77	0.51	1	3	-5.63***	0.00	0.19	0.15	0.06	0.01	0.05	-0.28	0.08	-0.03
資金繰り(来期見通し)	1.71	0.53	1	3	-6.70***	0.00	0.21	0.08	0.08	-0.20	-0.04	0.04	-0.05	-0.05
原材料仕入単価(前年同期比)	2.04	0.47	1	3	-2.91***	0.004	-0.02	0.15	0.40	0.20	-0.35	0.11	0.01	0.34
原材料仕入単価(来期見通し)	2.04	0.44	1	3	-2.60***	0.01	-0.03	0.14	0.40	0.25	-0.28	0.09	-0.03	0.41
原材料在庫数量(前年同期比)	2.14	0.51	1	3	2.12**	0.03	-0.09	0.05	0.42	-0.13	0.34	0.06	0.16	-0.14
原材料在庫数量(来期見通し)	2.16	0.48	1	3	0.83	0.41								
製品在庫数量(前年同期比)	2.11	0.56	1	3	1.68*	0.09	-0.06	0.02	0.42	-0.08	0.38	0.06	0.11	-0.16
製品在庫数量(来期見通し)	2.13	0.53	1	3	0.04	0.97								
採算(前年同期比)	1.62	0.65	1	3	-5.86***	0.00	0.21	-0.03	0.05	0.13	0.11	0.00	-0.18	0.08
採算(来期見通し)	1.63	0.61	1	3	-4.50***	0.00	0.21	-0.06	0.13	-0.17	-0.12	0.08	-0.10	-0.01
従業員(前年同期比)	1.86	0.52	1	3	-5.43***	0.00	0.11	0.01	-0.23	0.17	0.04	0.31	0.51	0.18
従業員(来期見通し)	1.86	0.46	1	3	-2.42**	0.02	0.12	0.01	-0.16	-0.03	-0.01	0.35	0.53	0.04
設備操業率(前年同期比)	1.74	0.61	1	3	-7.26***	0.00	0.20	-0.06	-0.06	0.23	0.03	0.11	-0.07	-0.07
設備操業率(来期見通し)	1.73	0.57	1	3	-5.71***	0.00	0.20	-0.09	0.05	-0.13	-0.14	0.19	0.01	-0.15
引き合い(前年同期比)	1.67	0.66	1	3	-8.56***	0.00	0.21	-0.10	0.01	0.11	0.06	0.12	-0.09	-0.05
受注残(前年同期比)	1.62	0.61	1	3	-5.80***	0.00	0.21	-0.10	-0.03	0.10	0.02	0.09	-0.08	-0.02
業況(前年同期比)	1.60	0.64	1	3	-7.19***	0.00	0.23	-0.07	0.03	0.13	0.09	0.03	-0.12	0.00
業況(来期見通し)	1.70	0.63	1	3	-4.79***	0.00	0.19	-0.07	0.14	0.04	-0.03	-0.31	0.13	-0.02
業況(前期比)	1.64	0.62	1	3	-6.45***	0.00	0.21	-0.08	0.13	-0.21	-0.12	0.08	-0.05	-0.07
業況(今期比来期見通し)	1.71	0.62	1	3	-5.20***	0.00	0.15	-0.03	0.14	-0.32	-0.18	0.05	0.00	-0.08
受取手形(前期比)	1.96	0.26	1	3	-0.12	0.90								
受取手形(今期比来期見通し)	1.97	0.26	1	3	0.46	0.65								
長期資金(前期比)	1.86	0.45	1	3	-8.51***	0.00	0.13	0.43	-0.08	-0.04	0.04	-0.05	0.03	-0.02
長期資金(今期比来期見通し)	1.85	0.44	1	3	-6.16***	0.00	0.13	0.41	-0.07	-0.11	-0.01	-0.02	0.02	-0.01
短期資金(前期比)	1.92	0.43	1	3	-8.67***	0.00	0.12	0.43	-0.09	-0.05	0.02	-0.05	0.00	-0.06
短期資金(今期比来期見通し)	1.90	0.42	1	3	-7.05***	0.00	0.13	0.41	-0.07	-0.12	-0.02	-0.03	-0.01	-0.03
借入金利(前期比)	2.09	0.39	1	3	-6.06***	0.00	0.02	0.21	0.12	0.08	-0.01	0.16	0.08	-0.07
借入金利(今期比来期見通し)	2.04	0.33	1	3	-0.80	0.43								
業況(水準)	1.53	0.61	1	3	-9.08***	0.00	0.21	0.00	-0.01	0.15	0.11	-0.03	-0.09	-0.027
原材料在庫(水準)	1.96	0.38	1	3	3.23***	0.00	0.003	0.002	0.24	0.02	0.46	0.14	0.10	0.07
製品在庫(水準)	1.91	0.43	1	3	1.53	0.126								
採算(水準)	1.85	0.66	1	3	-13.21***	0.00	0.18	0.11	0.02	0.16	0.08	-0.02	-0.12	-0.03
引き合い(水準)	1.58	0.61	1	3	-8.90***	0.00	0.20	-0.06	0.04	0.10	0.05	0.11	-0.07	-0.09
生産設備(水準)	1.95	0.47	1	3	-1.42	0.16								
従業員(水準)	1.93	0.44	1	3	1.56	0.12								
従業員規模(中規模企業=1)	0.19	0.39	0	1	-17.33***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.30	0.46	0	1	-	-								
固有値							15.42	3.43	2.19	1.99	1.70	1.59	1.18	1.04
寄与率							42.83%	9.52%	6.07%	5.53%	4.71%	4.42%	3.29%	2.89%
累積寄与率							42.83%	52.35%	58.42%	63.95%	68.66%	73.08%	76.37%	79.26%

注1: ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準(***=1%、**=5%、*=10%)を示す。
 注2: ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は79.26%となっている。
 注3: 設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

③2002年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表4）

2002年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を確認する。まず、景気循環の後退局面から抜け出したこの時期の設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、売上単価や借入金利の上昇が示されている。また従業員が不足しているという点もこれまでにはない特徴と言える（巻末資料図表15）。次に、設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比・来期の見通し）や原材料仕入単価（来期見通し）、従業員（来期の通し）、受取手形（前期比・今期比来期見通し）、借入金利（前期比）、製品在庫・従業員過不足（今期の水準）がある。これらの調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、7つの主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備操業率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	業況の見通し	今期比来期見通しの業況(-)の値が大きい
■主成分(5)	需要	前期比の売上額(-)と売上数量(-)の値が大きい
■主成分(6)	売上単価と原材料仕入単価	前年同期比の売上単価(-)と原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(7)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(-)の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 4 2002年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析						
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	P	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)
売上額 (前年同期比)	1.57	0.72	1	3	-8.15 ***	0.00	0.21	-0.11	0.06	0.19	-0.06	-0.07	-0.11
売上額 (前期比)	1.83	0.78	1	3	-7.08 ***	0.00	0.17	-0.04	0.11	-0.08	-0.48	0.19	0.18
売上額 (来期見通し)	1.67	0.70	1	3	-7.83 ***	0.00	0.20	-0.13	0.10	-0.24	0.18	0.00	0.04
売上単価 (前年同期比)	1.58	0.54	1	3	-0.31	0.75	0.13	-0.02	0.00	0.21	-0.03	-0.40	0.33
売上単価 (前期比)	1.73	0.51	1	3	-2.28 **	0.02							
売上単価 (来期見通し)	1.66	0.53	1	3	-0.31	0.76							
売上数量 (前年同期比)	1.60	0.73	1	3	-8.52 ***	0.00	0.21	-0.10	0.05	0.17	-0.05	0.02	-0.14
売上数量 (前期比)	1.81	0.76	1	3	-6.49 ***	0.00	0.17	-0.05	0.11	-0.07	-0.47	0.19	0.15
売上数量 (来期見通し)	1.68	0.69	1	3	-8.15 ***	0.00	0.20	-0.14	0.10	-0.23	0.15	0.04	0.03
資金繰り (前年同期比)	1.67	0.54	1	3	-6.62 ***	0.00	0.20	0.16	-0.03	0.12	-0.02	-0.20	-0.04
資金繰り (前期比)	1.76	0.53	1	3	-6.26 ***	0.00	0.19	0.18	0.00	-0.06	-0.28	-0.03	0.10
資金繰り (来期見通し)	1.70	0.55	1	3	-7.18 ***	0.00	0.20	0.08	0.02	-0.19	0.12	-0.14	0.10
原材料仕入単価 (前年同期比)	2.06	0.49	1	3	-1.74 *	0.082	-0.03	0.09	0.10	-0.16	0.00	0.53	-0.42
原材料仕入単価 (来期見通し)	2.03	0.46	1	3	-1.06	0.29							
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.19	0.52	1	3	2.71 ***	0.007	-0.10	0.20	0.42	-0.05	0.04	-0.01	0.01
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.18	0.49	1	3	2.74 ***	0.006	-0.11	0.21	0.38	0.08	-0.01	-0.04	-0.07
製品在庫数量 (前年同期比)	2.18	0.58	1	3	2.74 ***	0.006	-0.07	0.22	0.42	0.01	0.06	-0.13	-0.06
製品在庫数量 (来期見通し)	2.16	0.54	1	3	2.97 ***	0.00	-0.08	0.20	0.42	0.09	0.01	-0.14	-0.10
採算 (前年同期比)	1.55	0.63	1	3	-7.45 ***	0.00	0.21	-0.01	0.06	0.11	-0.02	-0.19	-0.10
採算 (来期見通し)	1.63	0.62	1	3	-6.57 ***	0.00	0.21	-0.05	0.09	-0.22	0.13	-0.14	0.08
従業員 (前年同期比)	1.80	0.53	1	3	-2.46 **	0.01	0.10	-0.01	-0.12	0.28	0.10	0.02	0.04
従業員 (来期見通し)	1.84	0.47	1	3	-1.61	0.11							
設備操業率 (前年同期比)	1.69	0.62	1	3	-8.82 ***	0.00	0.21	-0.08	0.01	0.20	0.11	0.11	-0.14
設備操業率 (来期見通し)	1.75	0.59	1	3	-7.97 ***	0.00	0.20	-0.09	0.04	-0.14	0.26	0.13	0.04
引き合い (前年同期比)	1.65	0.67	1	3	-9.02 ***	0.00	0.20	-0.09	0.07	0.14	0.09	0.08	-0.22
受注残 (前年同期比)	1.60	0.61	1	3	-8.15 ***	0.00	0.20	-0.10	0.02	0.13	0.09	0.07	-0.13
業況 (前年同期比)	1.58	0.64	1	3	-8.33 ***	0.00	0.23	-0.04	0.06	0.12	-0.01	-0.11	-0.11
業況 (来期見通し)	1.75	0.65	1	3	-6.04 ***	0.00	0.20	0.00	0.10	-0.10	-0.32	0.09	0.09
業況 (前期比)	1.68	0.65	1	3	-8.43 ***	0.00	0.21	-0.07	0.10	-0.25	0.15	-0.06	0.09
業況 (今期比来期見通し)	1.77	0.64	1	3	-5.76 ***	0.00	0.15	-0.04	0.10	-0.37	0.14	-0.02	0.09
受取手形 (前期比)	1.95	0.27	1	3	-0.60	0.55							
受取手形 (今期比来期見通し)	1.96	0.26	1	3	1.16	0.25							
長期資金 (前期比)	1.83	0.47	1	3	-7.36 ***	0.00	0.13	0.39	-0.19	-0.02	0.04	0.01	-0.02
長期資金 (今期比来期見通し)	1.82	0.46	1	3	-7.12 ***	0.00	0.14	0.38	-0.17	-0.09	0.06	0.02	0.03
短期資金 (前期比)	1.89	0.45	1	3	-6.31 ***	0.00	0.12	0.40	-0.19	-0.03	0.02	0.04	-0.05
短期資金 (今期比来期見通し)	1.88	0.44	1	3	-6.36 ***	0.00	0.13	0.38	-0.17	-0.10	0.06	0.03	-0.01
借入金利 (前期比)	1.97	0.37	1	3	0.16	0.87							
借入金利 (今期比来期見通し)	1.95	0.36	1	3	1.67 *	0.09	0.03	0.17	-0.04	0.14	0.08	0.30	0.30
業況 (水準)	1.49	0.61	1	3	-8.93 ***	0.00	0.21	0.01	0.04	0.16	-0.04	-0.01	-0.06
原材料在庫 (水準)	1.96	0.38	1	3	2.00 **	0.046	0.00	0.08	0.23	0.20	0.17	0.23	0.44
製品在庫 (水準)	1.90	0.44	1	3	1.00	0.319							
採算 (水準)	1.78	0.67	1	3	-12.11 ***	0.00	0.18	0.13	0.01	0.11	-0.07	-0.03	-0.16
引き合い (水準)	1.57	0.61	1	3	-10.46 ***	0.00	0.19	-0.01	0.08	0.11	0.05	0.09	-0.18
生産設備 (水準)	1.92	0.49	1	3	-1.71 *	0.09	0.08	-0.01	0.06	0.30	0.26	0.34	0.31
従業員 (水準)	1.91	0.43	1	3	-0.60	0.55							
従業員規模 (中規模企業=1)	0.16	0.37	0	1	-14.47 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.30	0.46	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.17	3.47	2.93	1.99	1.55	1.22	1.10
寄与率							42.13%	9.65%	8.15%	5.53%	4.30%	3.40%	3.06%
累積寄与率							42.13%	51.78%	59.93%	65.45%	69.75%	73.15%	76.21%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は76.21%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

④2003年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表5）

2003年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、借入金利の低下を確認できるものの、原材料や製品の在庫の過剰感が続く中、原材料仕入単価の上昇と売上単価の低下に直面しているという特徴にある（巻末資料図表15）。

設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比・前期比・来期の見通し）、受取手形（前期比・今期比来期見通し）、借入金利（今期比来期見通し）に加え、製品在庫過不足（今期の水準）となっている。これらの調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、8つの固有値1以上の主成分が示されている。これらの主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備操業率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+), の値が大きい
■主成分(4)	原材料仕入単価と生産設備	原材料仕入単価(-)と生産設備(+), の値が大きい
■主成分(5)	売上規模と原材料仕入単価	前期比の売上額(-)と売上数量(-), 原材料仕入単価(+), の値が大きい
■主成分(6)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(+), の値が大きい
■主成分(7)	企業規模	前期比の売上額(+), 売上数量(+), 来期見通しの従業員数(+), の値が大きい
■主成分(8)	従業員規模	従業員数(+), と従業員の水準(-), の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 5 2003年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定					ポリコリック主成分分析								
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額 (前年同期比)	1.72	0.78	1	3	-9.61 ***	0.00	0.21	-0.10	0.03	0.11	-0.08	0.09	-0.20	0.16
売上額 (前期比)	1.84	0.78	1	3	-6.47 ***	0.00	0.16	-0.08	0.04	-0.18	-0.37	0.19	0.35	0.04
売上額 (来期見通し)	1.73	0.72	1	3	-9.78 ***	0.00	0.20	-0.13	0.04	-0.16	0.12	-0.23	0.07	0.05
売上単価 (前年同期比)	1.64	0.54	1	3	1.50	0.13								
売上単価 (前期比)	1.77	0.49	1	3	0.43	0.66								
売上単価 (来期見通し)	1.70	0.53	1	3	-1.43	0.15								
売上数量 (前年同期比)	1.74	0.78	1	3	-9.98 ***	0.00	0.21	-0.11	0.03	0.08	-0.08	0.11	-0.18	0.16
売上数量 (前期比)	1.84	0.76	1	3	-7.43 ***	0.00	0.16	-0.09	0.04	-0.18	-0.34	0.20	0.32	0.04
売上数量 (来期見通し)	1.75	0.71	1	3	-9.80 ***	0.00	0.21	-0.13	0.03	-0.16	0.11	-0.22	0.07	0.06
資金繰り (前年同期比)	1.75	0.56	1	3	-9.16 ***	0.00	0.19	0.15	0.05	0.07	-0.08	0.06	-0.22	0.01
資金繰り (前期比)	1.79	0.52	1	3	-7.91 ***	0.00	0.18	0.14	0.04	-0.09	-0.24	0.12	0.11	-0.04
資金繰り (来期見通し)	1.75	0.54	1	3	-8.94 ***	0.00	0.20	0.09	0.04	-0.12	0.05	-0.19	-0.03	-0.06
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.90	0.53	1	3	1.90 *	0.058	-0.02	0.07	0.14	-0.37	0.38	0.42	0.00	-0.01
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.93	0.49	1	3	1.79 *	0.07	-0.02	0.06	0.16	-0.36	0.38	0.42	-0.06	0.00
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.14	0.52	1	3	4.59 ***	0.00	-0.10	0.10	0.42	0.01	0.00	-0.10	0.13	0.08
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.13	0.49	1	3	4.09 ***	0.00	-0.10	0.08	0.42	0.10	-0.06	-0.02	-0.04	0.16
製品在庫数量 (前年同期比)	2.13	0.56	1	3	3.45 ***	0.00	-0.08	0.07	0.44	0.04	-0.01	-0.13	0.06	0.14
製品在庫数量 (来期見通し)	2.13	0.51	1	3	4.28 ***	0.00	-0.09	0.04	0.44	0.06	-0.06	-0.06	-0.07	0.20
採算 (前年同期比)	1.67	0.68	1	3	-8.68 ***	0.00	0.20	-0.01	0.09	0.01	-0.04	0.08	-0.30	-0.02
採算 (来期見通し)	1.70	0.63	1	3	-7.59 ***	0.00	0.20	-0.04	0.09	-0.17	0.13	-0.19	-0.03	-0.08
従業員 (前年同期比)	1.88	0.53	1	3	-8.14 ***	0.00	0.12	-0.05	-0.11	0.24	0.18	0.13	0.22	0.52
従業員 (来期見通し)	1.89	0.47	1	3	-6.11 ***	0.00	0.13	-0.07	-0.11	0.18	0.26	0.02	0.34	0.40
設備稼働率 (前年同期比)	1.82	0.64	1	3	-9.90 ***	0.00	0.20	-0.09	0.02	0.14	0.01	0.11	-0.16	0.10
設備稼働率 (来期見通し)	1.81	0.59	1	3	-8.52 ***	0.00	0.20	-0.09	0.00	-0.04	0.18	-0.16	0.10	0.00
引き合い (前年同期比)	1.75	0.70	1	3	-9.63 ***	0.00	0.21	-0.08	0.07	0.11	0.04	0.02	-0.10	0.00
受注残 (前年同期比)	1.70	0.63	1	3	-7.93 ***	0.00	0.20	-0.08	0.02	0.09	0.02	0.04	-0.12	0.01
業況 (前年同期比)	1.70	0.69	1	3	-11.13 ***	0.00	0.23	-0.05	0.07	0.06	-0.03	0.05	-0.21	0.01
業況 (来期見通し)	1.77	0.65	1	3	-7.66 ***	0.00	0.19	-0.06	0.06	-0.17	-0.25	0.12	0.20	-0.09
業況 (前期比)	1.73	0.65	1	3	-8.48 ***	0.00	0.21	-0.08	0.06	-0.15	0.11	-0.25	0.04	-0.06
業況 (今期比来期見通し)	1.75	0.63	1	3	-8.80 ***	0.00	0.16	-0.04	0.06	-0.19	0.12	-0.31	0.10	-0.04
受取手形 (前期比)	1.96	0.26	1	3	-0.99	0.32								
受取手形 (今期比来期見通し)	1.97	0.25	1	3	-0.94	0.35								
長期資金 (前期比)	1.86	0.47	1	3	-10.41 ***	0.00	0.12	0.44	-0.06	0.04	-0.01	-0.02	0.03	0.02
長期資金 (今期比来期見通し)	1.86	0.45	1	3	-8.67 ***	0.00	0.13	0.43	-0.07	-0.01	0.04	-0.08	0.07	-0.02
短期資金 (前期比)	1.92	0.44	1	3	-10.37 ***	0.00	0.12	0.43	-0.06	0.05	-0.01	-0.02	0.05	0.01
短期資金 (今期比来期見通し)	1.90	0.42	1	3	-9.44 ***	0.00	0.13	0.42	-0.07	0.01	0.04	-0.07	0.08	0.01
借入金利 (前期比)	2.00	0.42	1	3	-3.92 ***	0.00	0.04	0.20	-0.03	0.07	0.07	0.10	0.05	0.12
借入金利 (今期比来期見通し)	1.98	0.38	1	3	-0.62	0.54								
業況 (水準)	1.58	0.64	1	3	-12.67 ***	0.00	0.21	0.00	0.07	0.12	-0.04	0.12	-0.07	-0.09
原材料在庫 (水準)	1.97	0.37	1	3	4.59 ***	0.00	0.00	0.02	0.30	0.21	-0.02	0.00	0.20	-0.21
製品在庫 (水準)	1.92	0.41	1	3	1.14	0.25								
採算 (水準)	1.87	0.66	1	3	-14.03 ***	0.00	0.18	0.11	0.05	0.04	-0.07	0.16	-0.12	-0.10
引き合い (水準)	1.65	0.63	1	3	-11.18 ***	0.00	0.20	-0.03	0.07	0.10	0.08	0.01	-0.05	-0.10
生産設備 (水準)	1.96	0.47	1	3	-3.56 ***	0.00	0.07	-0.08	0.07	0.37	0.22	0.14	0.22	-0.33
従業員 (水準)	1.94	0.43	1	3	-1.67 *	0.09	0.09	-0.07	0.09	0.30	0.18	0.10	0.24	-0.43
従業員規模 (中規模企業=1)	0.18	0.38	0	1	-12.93 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.29	0.45	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.49	3.49	3.00	1.92	1.78	1.62	1.31	1.19
寄与率							40.75%	9.19%	7.89%	5.06%	4.69%	4.26%	3.46%	3.13%
累積寄与率							40.75%	49.94%	57.83%	62.89%	67.58%	71.84%	75.30%	78.43%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は78.43%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑤2004年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表6）

2004年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、原材料や製品の在庫、従業員数が不足気味であることが確認できる（巻末資料図表15）。設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比・前期比）、製品在庫数量（前年同期比）、受取手形（前期比）、借入金利（前期比・今期比来期見通し）、原材料在庫・製品在庫（ともに今期の水準）となっている。これらの調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認すると、8つの固有値1以上の主成分が示されている。巻末図表6に示されている固有ベクトルの符号と絶対値の大きさを基に、これらの主成分の概要を整理し、以下の表とおおり、後述する設備投資の規定要因の検証に使用する変数を設定した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備稼働率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(-)の値が大きい
■主成分(5)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(6)	売上規模	前期比の売上額(-)と売上数量(-)の値が大きい
■主成分(7)	企業規模	前期比の売上額(+)と売上数量(+), 従業員数(+)の値が大きい
■主成分(8)	従業員と生産設備	生産設備と従業員の水準(-)の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 6 2004年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析							
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	P	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額 (前年同期比)	1.87	0.79	1	3	-11.25***	0.00	0.21	-0.12	0.00	0.08	0.10	-0.11	-0.18	0.14
売上額 (前期比)	1.93	0.78	1	3	-6.32***	0.00	0.16	-0.10	0.07	-0.11	-0.01	-0.43	0.38	0.00
売上額 (来期見通し)	1.88	0.73	1	3	-11.23***	0.00	0.20	-0.14	0.03	-0.08	-0.26	0.14	0.03	0.06
売上単価 (前年同期比)	1.79	0.55	1	3	0.20	0.85								
売上単価 (前期比)	1.86	0.49	1	3	-0.52	0.60								
売上単価 (来期見通し)	1.84	0.53	1	3	-1.89*	0.06	0.11	-0.03	0.03	-0.11	-0.30	0.09	-0.07	0.05
売上数量 (前年同期比)	1.88	0.78	1	3	-11.98***	0.00	0.21	-0.12	0.00	0.07	0.12	-0.11	-0.14	0.14
売上数量 (前期比)	1.92	0.76	1	3	-6.62***	0.00	0.16	-0.10	0.06	-0.10	0.00	-0.41	0.38	0.01
売上数量 (来期見通し)	1.88	0.71	1	3	-11.46***	0.00	0.20	-0.14	0.02	-0.09	-0.23	0.13	0.07	0.06
資金繰り (前年同期比)	1.85	0.55	1	3	-13.47***	0.00	0.19	0.12	0.06	-0.01	0.08	-0.07	-0.26	0.06
資金繰り (前期比)	1.87	0.51	1	3	-9.71***	0.00	0.18	0.13	0.08	-0.12	0.02	-0.26	0.02	-0.02
資金繰り (来期見通し)	1.85	0.53	1	3	-10.76***	0.00	0.20	0.10	0.07	-0.12	-0.15	0.08	-0.10	0.00
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.65	0.57	1	3	8.03***	0.00	-0.06	0.01	0.23	-0.46	0.37	0.21	0.10	0.04
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.67	0.55	1	3	6.76***	0.00	-0.05	0.03	0.23	-0.42	0.41	0.20	0.08	0.05
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.08	0.50	1	3	4.23***	0.00	-0.08	0.02	0.48	0.21	-0.13	0.06	0.07	0.09
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.09	0.46	1	3	2.71***	0.007	-0.09	0.03	0.50	0.28	-0.04	-0.01	0.07	0.17
製品在庫数量 (前年同期比)	2.08	0.53	1	3	1.54	0.12								
製品在庫数量 (来期見通し)	2.08	0.49	1	3	2.19**	0.03	-0.07	0.00	0.47	0.29	-0.02	0.01	0.03	0.06
採算 (前年同期比)	1.78	0.68	1	3	-10.49***	0.00	0.20	-0.01	0.10	-0.05	0.13	0.00	-0.24	0.05
採算 (来期見通し)	1.81	0.64	1	3	-9.59***	0.00	0.20	-0.05	0.09	-0.19	-0.14	0.19	-0.06	-0.04
従業員 (前年同期比)	1.96	0.53	1	3	-11.40***	0.00	0.12	0.01	-0.19	0.21	0.21	0.20	0.31	0.42
従業員 (来期見通し)	1.96	0.45	1	3	-8.57***	0.00	0.14	-0.02	-0.21	0.14	0.08	0.26	0.37	0.31
設備稼働率 (前年同期比)	1.91	0.64	1	3	-13.91***	0.00	0.20	-0.09	-0.02	0.13	0.15	0.01	-0.05	0.12
設備稼働率 (来期見通し)	1.91	0.59	1	3	-12.29***	0.00	0.20	-0.11	-0.04	-0.01	-0.11	0.19	0.11	0.03
引き合い (前年同期比)	1.89	0.70	1	3	-13.17***	0.00	0.20	-0.11	0.00	0.13	0.08	0.02	-0.11	0.06
受注残 (前年同期比)	1.84	0.64	1	3	-11.41***	0.00	0.20	-0.11	-0.04	0.09	0.11	-0.01	-0.14	0.06
業況 (前年同期比)	1.84	0.70	1	3	-13.14***	0.00	0.22	-0.06	0.07	0.04	0.11	-0.04	-0.18	0.00
業況 (来期見通し)	1.88	0.64	1	3	-8.65***	0.00	0.19	-0.06	0.10	-0.10	-0.01	-0.23	0.22	-0.13
業況 (前期比)	1.87	0.66	1	3	-11.12***	0.00	0.21	-0.09	0.08	-0.10	-0.21	0.16	0.02	-0.07
業況 (今期比来期見通し)	1.89	0.62	1	3	-7.60***	0.00	0.15	-0.05	0.08	-0.13	-0.29	0.16	0.10	-0.12
受取手形 (前期比)	1.97	0.23	1	3	-1.55	0.12								
受取手形 (今期比来期見通し)	1.98	0.22	1	3	-2.12**	0.03	0.04	0.06	0.14	-0.06	0.04	0.24	0.08	0.06
長期資金 (前期比)	1.93	0.44	1	3	-9.75***	0.00	0.14	0.44	-0.02	0.02	-0.01	-0.01	0.02	-0.01
長期資金 (今期比来期見通し)	1.92	0.42	1	3	-8.77***	0.00	0.14	0.44	-0.04	0.02	-0.03	0.01	0.07	-0.02
短期資金 (前期比)	1.97	0.41	1	3	-9.92***	0.00	0.14	0.44	0.00	0.05	-0.03	0.00	0.04	-0.03
短期資金 (今期比来期見通し)	1.95	0.40	1	3	-9.25***	0.00	0.14	0.44	-0.02	0.04	-0.04	0.05	0.08	-0.03
借入金利 (前期比)	1.95	0.35	1	3	-1.62	0.11								
借入金利 (今期比来期見通し)	1.94	0.35	1	3	0.14	0.89								
業況 (水準)	1.73	0.68	1	3	-13.12***	0.00	0.21	-0.01	0.06	0.06	0.18	-0.05	-0.11	-0.07
原材料在庫 (水準)	1.98	0.38	1	3	-0.004	0.997								
製品在庫 (水準)	1.93	0.41	1	3	-0.40	0.692								
採算 (水準)	1.97	0.67	1	3	-15.41***	0.00	0.18	0.08	0.08	0.02	0.18	-0.06	-0.09	-0.09
引き合い (水準)	1.79	0.66	1	3	-14.12***	0.00	0.20	-0.07	0.02	0.11	0.10	0.06	-0.07	-0.08
生産設備 (水準)	2.01	0.45	1	3	-5.95***	0.00	0.09	-0.10	-0.02	0.28	0.19	0.18	0.21	-0.48
従業員 (水準)	2.00	0.41	1	3	-4.04***	0.00	0.10	-0.07	0.02	0.18	0.14	0.18	0.13	-0.56
従業員規模 (中規模企業=1)	0.20	0.40	0	1	-16.50***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.28	0.45	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							16.22	3.14	2.31	1.88	1.80	1.57	1.22	1.16
寄与率							43.84%	8.50%	6.23%	5.09%	4.87%	4.26%	3.29%	3.13%
累積寄与率							43.84%	52.33%	58.57%	63.66%	68.53%	72.78%	76.07%	79.20%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は79.2%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑥2005年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表7）

2005年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行ったMann-WhitneyのU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、再び原材料や製品の在庫の過剰感が見られるものの、借入金利の低下も見られ、経営環境が好転している。（巻末資料図表15）。設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比・前期比）となっている。この調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、10の主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分（1）	経営状態	売上額（+）や売上数量（+）、採算（+）、設備操業率（+）、引き合い（+）、受注残（+）、業況（+）などの値が大きい
■主成分（2）	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度（+）の値が大きい
■主成分（3）	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量（+）の値が大きい
■主成分（4）	原材料仕入単価	原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（5）	経営状態の見通し	売上額（-）や売上単価（-）、売上数量（-）、資金繰り（-）、採算（-）の来期見通しと業況（-）の今期比来期見通しの値が大きい
■主成分（6）	受取手形	受取手形（+）の値が大きい
■主成分（7）	原材料仕入単価と生産設備	原材料仕入単価（+）と生産設備（+）の値が大きい
■主成分（8）	売上規模	前期比の売上額（+）と売上数量（+）の値が大きい
■主成分（9）	借入金利	借入金利（-）の値が大きい
■主成分（10）	従業員規模	従業員数（+）と従業員の水準（-）の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 7 2005 年 4-6 月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析									
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	P	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)	主成分(10)
売上額 (前年同期比)	1.83	0.78	1	3	-8.14 ***	0.00	0.21	-0.13	0.04	-0.03	0.19	-0.08	-0.05	-0.12	-0.01	0.08
売上額 (前期比)	1.91	0.76	1	3	-4.40 ***	0.00	0.15	-0.09	0.02	0.16	0.04	-0.11	-0.34	0.44	-0.09	-0.07
売上額 (来期見通し)	1.86	0.71	1	3	-8.50 ***	0.00	0.20	-0.13	0.02	0.08	-0.27	0.11	0.08	-0.02	0.04	0.04
売上単価 (前年同期比)	1.84	0.55	1	3	-1.38	0.17										
売上単価 (前期比)	1.88	0.47	1	3	-1.19	0.23										
売上単価 (来期見通し)	1.86	0.52	1	3	-2.29 **	0.02	0.12	-0.02	0.01	0.08	-0.24	0.12	-0.04	-0.12	-0.16	-0.02
売上数量 (前年同期比)	1.82	0.77	1	3	-9.18 ***	0.00	0.21	-0.13	0.02	-0.04	0.19	-0.10	-0.04	-0.08	0.03	0.10
売上数量 (前期比)	1.89	0.74	1	3	-6.13 ***	0.00	0.16	-0.10	0.01	0.15	0.04	-0.12	-0.29	0.46	-0.06	-0.07
売上数量 (来期見通し)	1.85	0.69	1	3	-8.57 ***	0.00	0.20	-0.12	0.02	0.09	-0.25	0.12	0.09	0.03	0.06	0.03
資金繰り (前年同期比)	1.86	0.53	1	3	-9.64 ***	0.00	0.19	0.11	0.02	-0.04	0.09	-0.17	-0.09	-0.19	-0.01	-0.03
資金繰り (前期比)	1.87	0.50	1	3	-8.35 ***	0.00	0.18	0.11	0.03	0.04	0.00	-0.17	-0.22	0.11	-0.10	-0.11
資金繰り (来期見通し)	1.85	0.52	1	3	-9.05 ***	0.00	0.20	0.06	0.02	0.05	-0.23	0.02	0.03	-0.08	0.02	-0.07
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.61	0.57	1	3	9.24 ***	0.00	-0.05	0.08	0.03	0.41	0.08	-0.30	0.32	0.07	0.31	-0.09
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.67	0.55	1	3	10.30 ***	0.00	-0.04	0.06	0.05	0.44	0.10	-0.29	0.30	0.06	0.29	-0.06
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.08	0.50	1	3	4.91 ***	0.00	-0.08	0.07	0.42	0.02	-0.07	0.05	-0.07	0.01	0.04	0.15
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.08	0.46	1	3	5.59 ***	0.00	-0.09	0.09	0.39	0.02	-0.02	-0.03	-0.14	-0.06	0.07	0.14
製品在庫数量 (前年同期比)	2.08	0.53	1	3	2.16 **	0.03	-0.06	0.04	0.44	-0.01	-0.04	0.05	-0.06	0.04	-0.02	0.14
製品在庫数量 (来期見通し)	2.08	0.48	1	3	2.75 ***	0.01	-0.07	0.07	0.40	0.01	0.01	0.00	-0.09	0.00	-0.02	0.19
採算 (前年同期比)	1.75	0.67	1	3	-7.76 ***	0.00	0.20	-0.03	0.04	0.06	0.09	-0.16	0.00	-0.25	-0.04	0.10
採算 (前期比)	1.78	0.62	1	3	-7.68 ***	0.00	0.20	-0.03	0.05	0.15	-0.24	0.00	0.12	-0.12	0.00	0.07
採算 (来期見通し)	1.97	0.51	1	3	-9.83 ***	0.00	0.12	-0.02	-0.08	-0.16	0.22	0.19	0.06	0.21	0.33	0.37
従業員 (前年同期比)	1.97	0.44	1	3	-9.68 ***	0.00	0.13	-0.03	-0.08	-0.13	0.06	0.27	0.12	0.30	0.31	0.28
従業員 (来期見通し)	1.97	0.44	1	3	-9.68 ***	0.00	0.13	-0.03	-0.08	-0.13	0.06	0.27	0.12	0.30	0.31	0.28
設備稼働率 (前年同期比)	1.88	0.61	1	3	-9.49 ***	0.00	0.20	-0.11	0.01	-0.05	0.19	-0.04	0.06	-0.06	0.05	0.14
設備稼働率 (来期見通し)	1.90	0.56	1	3	-8.69 ***	0.00	0.20	-0.08	-0.01	0.00	-0.16	0.13	0.17	0.06	0.08	0.10
引き合い (前年同期比)	1.86	0.68	1	3	-9.10 ***	0.00	0.20	-0.10	0.04	0.00	0.12	0.02	0.02	-0.14	-0.02	0.01
受注残 (前年同期比)	1.80	0.62	1	3	-7.48 ***	0.00	0.19	-0.12	0.00	-0.06	0.12	-0.03	0.02	-0.11	-0.03	-0.04
業況 (前年同期比)	1.82	0.68	1	3	-9.03 ***	0.00	0.22	-0.06	0.05	0.01	0.12	-0.11	-0.01	-0.19	-0.01	0.04
業況 (来期見通し)	1.85	0.62	1	3	-7.31 ***	0.00	0.19	-0.04	0.04	0.10	-0.10	-0.10	-0.12	0.21	-0.07	0.00
業況 (前期比)	1.86	0.63	1	3	-7.42 ***	0.00	0.20	-0.06	0.05	0.12	-0.18	0.04	0.02	0.00	0.00	-0.02
業況 (今期比来期見通し)	1.88	0.61	1	3	-8.52 ***	0.00	0.14	-0.01	0.05	0.08	-0.37	0.12	0.06	0.02	0.04	0.00
受取手形 (前期比)	1.98	0.22	1	3	-1.85 *	0.06	0.05	0.12	0.01	0.32	0.20	0.45	-0.22	-0.17	0.15	-0.19
受取手形 (今期比来期見通し)	1.99	0.20	1	3	-1.79 *	0.07	0.04	0.14	-0.02	0.35	0.22	0.45	-0.20	-0.12	0.06	-0.15
長期資金 (前期比)	1.95	0.43	1	3	-10.75 ***	0.00	0.13	0.39	-0.03	-0.14	-0.01	-0.04	-0.03	0.03	0.15	-0.07
長期資金 (今期比来期見通し)	1.94	0.41	1	3	-8.62 ***	0.00	0.14	0.38	-0.03	-0.13	-0.09	-0.04	-0.01	0.03	0.13	-0.09
短期資金 (前期比)	1.99	0.41	1	3	-10.71 ***	0.00	0.13	0.38	-0.03	-0.17	-0.05	-0.07	-0.06	0.01	0.13	-0.08
短期資金 (今期比来期見通し)	1.97	0.38	1	3	-8.54 ***	0.00	0.14	0.37	-0.02	-0.16	-0.13	-0.04	-0.02	0.02	0.09	-0.09
借入金利 (前期比)	2.01	0.34	1	3	-5.41 ***	0.00	0.06	0.30	-0.04	0.15	0.12	0.07	0.23	0.10	-0.43	0.31
借入金利 (今期比来期見通し)	1.98	0.31	1	3	-2.05 **	0.04	0.05	0.29	-0.01	0.20	0.11	0.08	0.24	0.11	-0.45	0.24
業況 (水準)	1.72	0.67	1	3	-9.73 ***	0.00	0.21	-0.01	0.05	-0.03	0.15	-0.08	-0.01	-0.06	-0.03	0.01
原材料在庫 (水準)	1.98	0.36	1	3	3.20 ***	0.00	0.00	-0.02	0.36	-0.09	0.04	-0.01	0.10	0.05	0.07	-0.15
製品在庫 (水準)	1.94	0.40	1	3	1.86 *	0.063	0.04	-0.03	0.34	-0.13	0.13	0.08	0.16	0.04	0.02	-0.17
採算 (水準)	1.97	0.67	1	3	-14.13 ***	0.00	0.18	0.09	0.01	-0.04	0.12	-0.09	-0.02	-0.04	-0.02	0.03
引き合い (水準)	1.77	0.63	1	3	-11.08 ***	0.00	0.19	-0.05	0.05	-0.05	0.08	0.03	0.05	-0.07	-0.02	-0.05
生産設備 (水準)	2.01	0.45	1	3	-5.16 ***	0.00	0.09	-0.04	0.10	-0.16	0.18	0.16	0.30	0.24	-0.10	-0.32
従業員 (水準)	2.00	0.41	1	3	-2.42 **	0.02	0.10	-0.08	0.12	-0.13	0.07	0.11	0.28	0.10	-0.20	-0.43
従業員規模 (中規模企業=1)	0.28	0.45	0	1	-15.53 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.20	0.40	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.35	3.58	3.37	2.29	1.92	1.71	1.61	1.32	1.26	1.16
寄与率							35.71%	8.33%	7.83%	5.33%	4.46%	3.98%	3.74%	3.07%	2.92%	2.69%
累積寄与率							35.71%	44.03%	51.86%	57.19%	61.66%	65.64%	69.37%	72.44%	75.36%	78.05%

注 1：Z は Mann-Whitney の U 検定の統計量を示し、p は有意水準 (***=1%、**=5%、*=10%) を示す。
 注 2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が 1 以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は 78.05% となっている。
 注 3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-Whitney の U 検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑦2006年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表8）

設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答の違いについて、Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、借入金利の上昇や受取手形の長期化の見通し以外に前年からの大きな変化は確認できない（巻末資料図表15）。また、設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目は、受取手形（前期比・今期比来期の見通し）のみとなっており、これまでと同様の理由から、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、10の主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分（1）	経営状態	売上額（+）や売上数量（+）、採算（+）、設備操業率（+）、引き合い（+）、受注残（+）、業況（+）などの値が大きい
■主成分（2）	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度（+）の値が大きい
■主成分（3）	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量（+）の値が大きい
■主成分（4）	売上単価と原材料仕入単価	売上単価（-）と原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（5）	原材料仕入単価	原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（6）	売上規模	前期比の売上額（-）と売上数量（-）の値が大きい
■主成分（7）	借入金利	借入金利（+）の値が大きい
■主成分（8）	売上規模と生産と採算	前期比の売上額（-）と売上数量（-）、前年同期比の売上単価（+）、採算（+）、来期被見通しの原材料仕入単価（+）、生産設備の水準（+）の値が大きい
■主成分（9）	原材料仕入単価と借入金利	原材料仕入単価（+）と借入金利（-）の値が大きい
■主成分（10）	従業員規模	従業員数（+）の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 8 2006年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析									
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)	主成分(10)
売上額(前年同期比)	1.91	0.77	1	3	-11.99***	0.00	0.20	-0.11	0.09	0.03	-0.09	-0.13	0.05	0.19	-0.11	0.08
売上額(前期比)	1.96	0.76	1	3	-7.56***	0.00	0.15	-0.11	0.10	-0.15	0.10	-0.35	-0.03	-0.25	0.19	0.24
売上額(来期見通し)	1.93	0.70	1	3	-12.63***	0.00	0.20	-0.12	0.06	0.03	0.08	0.22	-0.14	-0.14	-0.08	0.10
売上単価(前年同期比)	1.90	0.54	1	3	-3.33***	0.00	0.11	-0.10	0.06	-0.39	0.15	0.15	0.27	0.27	0.08	-0.12
売上単価(前期比)	1.93	0.47	1	3	-3.20***	0.00	0.11	-0.12	0.06	-0.41	0.21	0.08	0.18	0.10	0.22	0.01
売上単価(来期見通し)	1.92	0.52	1	3	-4.05***	0.00	0.12	-0.11	0.02	-0.35	0.22	0.29	0.16	0.08	0.08	-0.11
売上数量(前年同期比)	1.90	0.76	1	3	-11.63***	0.00	0.21	-0.10	0.07	0.06	-0.10	-0.13	0.03	0.17	-0.09	0.09
売上数量(前期比)	1.94	0.73	1	3	-7.51***	0.00	0.16	-0.10	0.09	-0.12	0.08	-0.35	-0.06	-0.24	0.19	0.25
売上数量(来期見通し)	1.92	0.68	1	3	-11.99***	0.00	0.20	-0.11	0.04	0.06	0.08	0.20	-0.17	-0.16	-0.07	0.09
資金繰り(前年同期比)	1.87	0.52	1	3	-10.21***	0.00	0.19	0.15	-0.03	-0.02	-0.02	-0.15	0.03	0.18	-0.07	-0.11
資金繰り(前期比)	1.89	0.48	1	3	-7.89***	0.00	0.18	0.14	-0.02	-0.10	0.06	-0.27	-0.04	-0.06	0.12	0.01
資金繰り(来期見通し)	1.88	0.50	1	3	-8.24***	0.00	0.20	0.11	-0.03	-0.01	0.09	0.06	-0.12	-0.05	-0.05	-0.08
原材料仕入単価(前年同期比)	1.49	0.56	1	3	8.69***	0.000	-0.01	0.12	0.03	0.37	0.38	-0.02	-0.07	0.21	0.34	0.01
原材料仕入単価(来期見通し)	1.54	0.55	1	3	7.30***	0.00	0.00	0.11	0.03	0.35	0.40	-0.01	-0.05	0.26	0.32	-0.03
原材料在庫数量(前年同期比)	2.06	0.49	1	3	5.99***	0.00	-0.07	0.23	0.34	-0.12	0.01	0.08	-0.11	0.00	-0.06	0.15
原材料在庫数量(来期見通し)	2.06	0.46	1	3	6.47***	0.00	-0.08	0.21	0.34	-0.11	0.01	0.03	-0.10	0.09	-0.07	0.11
製品在庫数量(前年同期比)	2.07	0.51	1	3	4.02***	0.00	-0.05	0.23	0.35	-0.07	-0.07	0.07	-0.08	0.05	-0.05	0.07
製品在庫数量(来期見通し)	2.06	0.46	1	3	4.36***	0.00	-0.07	0.22	0.34	-0.08	-0.07	-0.01	-0.12	0.10	-0.07	0.05
採算(前年同期比)	1.79	0.67	1	3	-9.79***	0.00	0.21	0.01	0.07	0.06	0.06	-0.09	-0.01	0.25	-0.15	-0.10
採算(来期見通し)	1.81	0.62	1	3	-8.64***	0.00	0.20	-0.01	0.05	0.07	0.18	0.15	-0.14	0.00	-0.10	-0.08
従業員(前年同期比)	1.99	0.50	1	3	-13.45***	0.00	0.11	-0.02	-0.10	0.08	-0.22	0.20	0.12	0.23	0.17	0.51
従業員(来期見通し)	1.98	0.43	1	3	-11.54***	0.00	0.13	-0.01	-0.09	0.09	-0.20	0.27	0.09	0.09	0.21	0.45
設備稼働率(前年同期比)	1.94	0.61	1	3	-12.29***	0.00	0.20	-0.08	0.04	0.09	-0.13	-0.04	0.05	0.13	-0.07	0.03
設備稼働率(来期見通し)	1.95	0.55	1	3	-11.68***	0.00	0.19	-0.09	0.02	0.08	0.00	0.23	-0.09	-0.14	-0.04	0.05
引き合い(前年同期比)	1.92	0.67	1	3	-10.75***	0.00	0.20	-0.08	0.08	0.08	-0.08	0.02	0.02	0.01	-0.16	-0.06
受注残(前年同期比)	1.86	0.61	1	3	-9.94***	0.00	0.19	-0.10	0.06	0.09	-0.05	-0.03	0.08	0.03	-0.12	-0.10
業況(前年同期比)	1.86	0.67	1	3	-10.96***	0.00	0.22	-0.01	0.07	0.06	-0.03	-0.09	0.01	0.15	-0.11	-0.08
業況(来期見通し)	1.90	0.62	1	3	-8.55***	0.00	0.19	-0.01	0.07	-0.05	0.10	-0.23	-0.08	-0.19	0.10	0.07
業況(前期比)	1.88	0.63	1	3	-9.64***	0.00	0.21	-0.02	0.05	0.07	0.10	0.19	-0.17	-0.13	-0.08	-0.04
業況(今期比来期見通し)	1.90	0.61	1	3	-9.34***	0.00	0.15	0.01	0.03	0.02	0.15	0.24	-0.22	-0.21	0.02	-0.08
受取手形(前期比)	1.98	0.20	1	3	-0.33	0.74										
受取手形(今期比来期見通し)	1.99	0.20	1	3	0.47	0.64										
長期資金(前期比)	1.97	0.42	1	3	-10.16***	0.00	0.14	0.34	-0.22	-0.10	-0.08	0.00	-0.05	0.02	0.05	-0.02
長期資金(今期比来期見通し)	1.95	0.40	1	3	-9.05***	0.00	0.14	0.35	-0.22	-0.09	-0.05	0.04	-0.06	-0.03	0.08	-0.02
短期資金(前期比)	2.00	0.38	1	3	-11.66***	0.00	0.14	0.31	-0.22	-0.13	-0.12	0.01	-0.06	-0.01	0.07	-0.06
短期資金(今期比来期見通し)	1.99	0.37	1	3	-10.18***	0.00	0.14	0.33	-0.23	-0.11	-0.08	0.07	-0.07	-0.07	0.08	-0.05
借入金利(前期比)	1.87	0.41	1	3	3.54***	0.00	0.02	0.20	-0.08	0.06	0.28	-0.02	0.42	-0.16	-0.35	0.19
借入金利(今期比来期見通し)	1.84	0.43	1	3	5.47***	0.00	0.01	0.20	-0.07	0.13	0.31	-0.01	0.41	-0.17	-0.30	0.21
業況(水準)	1.78	0.67	1	3	-12.32***	0.00	0.21	0.02	0.06	0.05	-0.08	-0.13	0.06	0.10	-0.01	-0.05
原材料在庫(水準)	1.97	0.36	1	3	5.71***	0.00	-0.01	0.16	0.31	0.01	-0.03	0.09	0.11	-0.13	0.10	0.05
製品在庫(水準)	1.95	0.38	1	3	1.87*	0.062	0.03	0.17	0.30	0.09	-0.11	0.06	0.24	-0.06	0.10	-0.08
採算(水準)	2.00	0.67	1	3	-13.75***	0.00	0.18	0.11	0.00	0.01	-0.05	-0.11	0.06	0.15	0.00	-0.07
引き合い(水準)	1.83	0.64	1	3	-12.78***	0.00	0.20	0.00	0.08	0.09	-0.10	0.04	0.05	-0.01	-0.05	-0.10
生産設備(水準)	2.02	0.44	1	3	-3.52***	0.00	0.07	0.02	0.10	0.19	-0.25	0.09	0.26	-0.25	0.26	-0.17
従業員(水準)	2.04	0.42	1	3	-3.84***	0.00	0.09	-0.01	0.14	0.13	-0.14	0.03	0.31	-0.23	0.27	-0.32
従業員規模(中規模企業=1)	0.29	0.45	0	1	-16.33***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.21	0.41	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.53	3.62	3.24	2.24	2.20	1.77	1.65	1.35	1.32	1.19
寄与率							36.11%	8.43%	7.52%	5.21%	5.11%	4.11%	3.85%	3.15%	3.06%	2.78%
累積寄与率							36.11%	44.53%	52.06%	57.27%	62.38%	66.50%	70.34%	73.49%	76.55%	79.33%

注1: ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準(***=1%、**=5%、*=10%)を示す。
 注2: ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は79.33%となっている。
 注3: 設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑧2007年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表9）

2007年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、生産在庫に不足感が見えるものの、大きな変化は伺えないため、概ね経営環境は改善傾向にある（巻末資料図表15）。

設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前期比）や受取手形（前期比・今期比来期の見通し）、製品在庫過不足（今期水準）が確認できる。これらの調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、10の主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分（1）	経営状態	売上額（+）や売上数量（+）、採算（+）、設備稼働率（+）、引き合い（+）、受注残（+）、業況（+）などの値が大きい
■主成分（2）	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度（+）の値が大きい
■主成分（3）	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量（+）の値が大きい
■主成分（4）	原材料仕入単価	原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（5）	経営状態の見通し	売上額（+）や売上単価（+）、売上数量（+）、採算（+）、設備稼働率（+）の来期見通しと業況（+）の今期比来期見通しの値が大きい
■主成分（6）	売上単価と従業員数と生産設備	売上単価の来期見通し（-）と従業員数（+）、生産設備の水準（+）の値が大きい
■主成分（7）	売上単価	売上単価（+）の値が大きい
■主成分（8）	売上規模	前期比の売上額（-）と売上数量（-）の値が大きい
■主成分（9）	従業員規模	従業員数（+）の値が大きい
■主成分（10）	原材料仕入単価と借入金	原材料仕入単価（+）と借入金（-）の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 9 2007年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析									
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	P	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)	主成分(10)
売上額 (前年同期比)	1.86	0.77	1	3	-8.41***	0.00	0.21	-0.12	0.04	-0.06	-0.13	0.01	0.08	-0.15	0.09	-0.13
売上額 (前期比)	1.90	0.75	1	3	-4.44***	0.00	0.15	-0.11	0.11	-0.04	-0.27	-0.25	-0.13	0.40	0.04	0.08
売上額 (来期見通し)	1.88	0.69	1	3	-9.78***	0.00	0.20	-0.11	0.04	0.02	0.29	-0.03	-0.08	0.07	0.02	-0.12
売上単価 (前年同期比)	1.93	0.55	1	3	-2.05**	0.04	0.09	-0.04	0.08	-0.11	0.09	-0.32	0.48	-0.11	0.27	0.24
売上単価 (前期比)	1.93	0.48	1	3	-1.25	0.21										
売上単価 (来期見通し)	1.93	0.52	1	3	-2.40***	0.02	0.11	-0.05	0.07	-0.06	0.28	-0.33	0.38	-0.02	0.20	0.24
売上数量 (前年同期比)	1.84	0.75	1	3	-9.31***	0.00	0.21	-0.12	0.04	-0.05	-0.15	0.06	0.03	-0.12	0.05	-0.14
売上数量 (前期比)	1.88	0.72	1	3	-5.41***	0.00	0.16	-0.11	0.11	-0.04	-0.26	-0.20	-0.15	0.41	0.02	0.07
売上数量 (来期見通し)	1.87	0.68	1	3	-9.55***	0.00	0.20	-0.13	0.05	0.03	0.28	0.01	-0.13	0.09	0.00	-0.12
資金繰り (前年同期比)	1.85	0.52	1	3	-8.93***	0.00	0.20	0.14	0.00	-0.03	-0.13	-0.05	0.02	-0.24	-0.04	-0.16
資金繰り (前期比)	1.87	0.49	1	3	-6.22***	0.00	0.18	0.12	0.05	-0.03	-0.21	-0.19	-0.06	0.09	0.00	-0.05
資金繰り (来期見通し)	1.86	0.51	1	3	-8.20***	0.00	0.20	0.10	0.03	0.05	0.16	-0.08	-0.07	0.01	-0.05	-0.09
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.39	0.53	1	3	8.21***	0.00	0.00	0.02	0.13	0.51	-0.11	0.00	-0.17	-0.18	0.05	0.35
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.47	0.54	1	3	8.71***	0.00	0.00	0.05	0.14	0.50	-0.09	-0.02	-0.16	-0.19	0.04	0.33
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.07	0.49	1	3	4.35***	0.00	-0.08	0.16	0.40	-0.09	0.13	0.03	-0.11	0.02	0.12	-0.02
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.07	0.46	1	3	3.40***	0.00	-0.09	0.17	0.41	-0.13	-0.04	0.03	-0.02	-0.05	0.11	0.00
製品在庫数量 (前年同期比)	2.08	0.50	1	3	1.69***	0.09	-0.06	0.17	0.40	-0.12	0.10	0.09	-0.10	0.03	-0.02	-0.11
製品在庫数量 (来期見通し)	2.07	0.46	1	3	3.35***	0.00	-0.08	0.19	0.37	-0.16	-0.03	0.09	-0.02	-0.09	-0.05	-0.11
採算 (前年同期比)	1.74	0.65	1	3	-6.65***	0.00	0.20	-0.02	0.10	0.06	-0.09	-0.06	0.02	-0.29	-0.04	-0.09
採算 (来期見通し)	1.77	0.61	1	3	-6.29***	0.00	0.20	-0.01	0.09	0.16	0.23	-0.08	-0.11	-0.07	-0.04	-0.04
従業員 (前年同期比)	1.98	0.51	1	3	-9.77***	0.00	0.11	0.01	-0.13	-0.06	-0.07	0.35	-0.10	0.03	0.56	0.05
従業員 (来期見通し)	1.98	0.44	1	3	-10.06***	0.00	0.13	-0.01	-0.12	-0.03	0.08	0.32	-0.13	0.12	0.49	0.08
設備稼働率 (前年同期比)	1.89	0.60	1	3	-8.55***	0.00	0.20	-0.10	0.02	-0.04	-0.13	0.16	0.06	-0.11	0.00	-0.05
設備稼働率 (来期見通し)	1.91	0.55	1	3	-9.09***	0.00	0.20	-0.09	0.02	0.04	0.23	0.11	-0.08	0.08	-0.03	-0.04
引き合い (前年同期比)	1.86	0.66	1	3	-9.95***	0.00	0.20	-0.09	0.02	-0.04	-0.02	0.13	0.04	-0.09	-0.09	0.05
受注残 (前年同期比)	1.81	0.61	1	3	-8.11***	0.00	0.20	-0.11	0.00	0.00	-0.03	0.10	0.04	-0.11	-0.07	0.05
業況 (前年同期比)	1.80	0.65	1	3	-9.22***	0.00	0.23	-0.04	0.07	-0.01	-0.10	0.03	0.03	-0.19	-0.03	-0.08
業況 (来期見通し)	1.85	0.61	1	3	-6.81***	0.00	0.19	-0.02	0.11	-0.01	-0.19	-0.15	-0.10	0.24	-0.01	0.10
業況 (前期比)	1.85	0.62	1	3	-8.01***	0.00	0.21	-0.04	0.06	0.08	0.27	-0.01	-0.13	0.03	-0.07	-0.03
業況 (今期比来期見通し)	1.88	0.60	1	3	-7.50***	0.00	0.15	0.00	0.04	0.08	0.33	-0.05	-0.12	0.10	-0.08	0.02
受取手形 (前期比)	1.98	0.19	1	3	-1.13	0.26										
受取手形 (今期比来期見通し)	1.98	0.20	1	3	-0.26	0.79										
長期資金 (前期比)	1.96	0.42	1	3	-7.02***	0.00	0.13	0.39	-0.16	-0.07	-0.01	-0.01	-0.02	0.02	-0.04	0.11
長期資金 (今期比来期見通し)	1.94	0.41	1	3	-6.99***	0.00	0.14	0.39	-0.14	-0.04	0.06	-0.02	-0.04	0.05	-0.07	0.12
短期資金 (前期比)	2.01	0.39	1	3	-7.50***	0.00	0.13	0.38	-0.17	-0.10	0.01	-0.01	-0.03	0.01	-0.03	0.11
短期資金 (今期比来期見通し)	1.98	0.38	1	3	-6.84***	0.00	0.13	0.40	-0.16	-0.06	0.05	-0.04	-0.04	0.03	-0.05	0.13
借入金利 (前期比)	1.67	0.51	1	3	7.64***	0.00	0.03	0.20	0.03	0.39	-0.05	0.06	0.32	0.21	0.06	-0.38
借入金利 (今期比来期見通し)	1.71	0.49	1	3	6.23***	0.00	0.04	0.18	0.04	0.40	-0.05	0.06	0.34	0.24	0.11	-0.31
業況 (水準)	1.74	0.65	1	3	-10.76***	0.00	0.21	0.01	0.07	-0.06	-0.17	0.06	0.05	-0.09	-0.02	-0.04
原材料在庫 (水準)	1.98	0.36	1	3	3.40***	0.00	0.00	0.04	0.33	-0.04	0.04	0.20	0.14	0.11	0.12	0.23
製品在庫 (水準)	1.94	0.39	1	3	-0.30	0.761										
採算 (水準)	1.98	0.67	1	3	-14.09***	0.00	0.18	0.12	0.02	-0.08	-0.15	0.00	0.02	-0.15	0.02	0.00
引き合い (水準)	1.78	0.62	1	3	-10.90***	0.00	0.20	-0.03	0.04	-0.05	-0.03	0.11	0.01	-0.06	-0.10	0.08
生産設備 (水準)	2.02	0.43	1	3	-4.71***	0.00	0.07	-0.05	0.03	-0.03	0.00	0.41	0.26	0.22	-0.23	0.25
従業員 (水準)	2.02	0.41	1	3	-3.21***	0.00	0.10	-0.05	0.07	-0.01	-0.01	0.26	0.25	0.16	-0.40	0.23
従業員規模 (中規模企業=1)	0.29	0.46	0	1	-16.89***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.20	0.40	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.29	3.38	2.95	2.36	2.01	1.74	1.49	1.33	1.29	1.05
寄与率							37.28%	8.25%	7.20%	5.76%	4.90%	4.28%	3.64%	3.25%	3.16%	2.56%
累積寄与率							37.28%	45.53%	52.73%	58.49%	63.39%	67.64%	71.29%	74.54%	77.70%	80.25%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は80.25%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑨2008年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表10）

2008年4-6月期のMann-WhitneyのU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、生産在庫に再び過剰感を抱えているという特徴が確認できる（巻末資料図表15）。この期の設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目は、製品在庫の過不足（今期の水準）のみであった。そこで、この調査項目をポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、11の主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分（1）	経営状態	売上額（+）や売上数量（+）、採算（+）、設備操業率（+）、引き合い（+）、受注残（+）、業況（+）などの値が大きい
■主成分（2）	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度（+）の値が大きい
■主成分（3）	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量（+）の値が大きい
■主成分（4）	売上単価と原材料仕入単価	前年同期比の売上単価（-）と原材料仕入単価（+）の値が大きい
■主成分（5）	売上単価と受取手形	売上単価（+）と受取手形（+）の値が大きい
■主成分（6）	売上規模	前期比の売上額（+）と売上数量（+）の値が大きい
■主成分（7）	従業員数規模と業況見通し	従業員数（+）と従業員水準（+）、生産設備の水準（+）、業況の今期比来期見通し（-）の値が大きい
■主成分（8）	売上規模	前期比の売上額（-）と売上数量（-）の値が大きい
■主成分（9）	従業員数と受取手形	従業員数（+）と受取手形（+）の値が大きい
■主成分（10）	従業員規模と生産設備	従業員数（+）と従業員水準（-）、生産設備の水準（-）の値が大きい
■主成分（11）	借入金利	借入金利（+）の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表10 2008年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析											
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)	主成分(10)	主成分(11)	
売上額 (前年同期比)	1.76	0.77	1	3	-9.27	***	0.00	0.21	-0.11	0.03	-0.03	-0.08	0.09	0.10	-0.02	-0.13	0.09	0.05
売上額 (前期比)	1.84	0.76	1	3	-6.08	***	0.00	0.16	-0.14	0.05	-0.05	0.06	0.32	-0.02	-0.31	0.22	-0.06	-0.23
売上額 (来期見通し)	1.74	0.71	1	3	-8.31	***	0.00	0.20	-0.10	0.04	0.02	0.17	-0.23	-0.10	-0.13	0.02	-0.01	-0.02
売上単価 (前年同期比)	2.00	0.63	1	3	-4.62	***	0.00	0.10	-0.05	0.16	-0.33	0.30	0.13	0.07	0.31	0.00	0.05	0.09
売上単価 (前期比)	1.99	0.56	1	3	-4.02	***	0.00	0.10	-0.05	0.15	-0.32	0.30	0.19	0.01	0.20	0.14	0.02	0.05
売上単価 (来期見通し)	1.98	0.62	1	3	-4.48	***	0.00	0.10	-0.04	0.14	-0.31	0.36	-0.01	-0.04	0.21	0.05	0.03	0.05
売上数量 (前年同期比)	1.72	0.74	1	3	-8.23	***	0.00	0.20	-0.13	0.01	0.01	-0.11	0.06	0.10	-0.09	-0.13	0.09	0.03
売上数量 (前期比)	1.81	0.73	1	3	-5.07	***	0.00	0.17	-0.14	0.03	0.00	0.02	0.28	-0.01	-0.36	0.20	-0.05	-0.20
売上数量 (来期見通し)	1.72	0.67	1	3	-7.03	***	0.00	0.20	-0.09	0.02	0.07	0.11	-0.25	-0.07	-0.18	0.02	-0.02	-0.02
資金繰り (前年同期比)	1.76	0.53	1	3	-8.55	***	0.00	0.20	0.12	0.02	-0.02	-0.12	0.12	0.00	0.08	-0.20	0.10	-0.04
資金繰り (前期比)	1.80	0.51	1	3	-6.57	***	0.00	0.19	0.09	0.02	-0.03	-0.06	0.24	-0.08	-0.08	0.03	0.03	-0.18
資金繰り (来期見通し)	1.74	0.52	1	3	-6.33	***	0.00	0.20	0.11	0.02	0.03	0.05	-0.09	-0.14	-0.02	-0.06	0.02	-0.05
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.24	0.48	1	3	7.14	***	0.00	-0.01	0.14	-0.06	0.44	0.08	0.19	-0.12	0.27	0.14	0.10	0.00
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.28	0.50	1	3	6.61	***	0.00	0.00	0.13	-0.02	0.43	0.07	0.22	-0.15	0.27	0.18	0.08	0.08
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.09	0.53	1	3	4.62	***	0.00	-0.08	0.07	0.43	0.03	-0.08	-0.06	-0.10	-0.04	0.14	0.00	0.01
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.10	0.50	1	3	4.92	***	0.00	-0.09	0.06	0.42	0.01	-0.15	0.03	-0.08	0.03	0.03	0.08	0.06
製品在庫数量 (前年同期比)	2.09	0.53	1	3	4.81	***	0.00	-0.06	0.05	0.42	-0.01	-0.12	-0.09	-0.08	-0.09	-0.06	0.10	0.01
製品在庫数量 (来期見通し)	2.10	0.51	1	3	4.05	***	0.00	-0.07	0.04	0.41	0.00	-0.17	-0.04	-0.08	-0.07	-0.16	0.16	-0.01
採算 (前年同期比)	1.59	0.64	1	3	-7.58	***	0.00	0.20	-0.02	0.02	0.10	-0.07	0.13	-0.07	0.22	-0.16	0.14	-0.02
採算 (来期見通し)	1.61	0.62	1	3	-6.66	***	0.00	0.20	0.01	0.02	0.15	0.13	-0.12	-0.23	0.15	0.00	0.04	-0.05
従業員 (前年同期比)	1.95	0.50	1	3	-11.22	***	0.00	0.12	0.03	-0.08	-0.08	-0.17	-0.18	0.28	0.07	0.24	0.49	-0.10
従業員 (来期見通し)	1.94	0.44	1	3	-9.17	***	0.00	0.13	0.00	-0.08	-0.06	-0.09	-0.28	0.21	0.06	0.38	0.39	-0.14
設備換率 (前年同期比)	1.80	0.61	1	3	-8.43	***	0.00	0.20	-0.11	-0.02	0.06	-0.12	0.00	0.13	0.04	-0.10	0.03	0.16
設備換率 (来期見通し)	1.80	0.57	1	3	-8.42	***	0.00	0.19	-0.08	-0.01	0.11	0.05	-0.28	-0.06	-0.04	0.10	-0.06	0.09
引き合い (前年同期比)	1.75	0.66	1	3	-8.25	***	0.00	0.20	-0.12	0.02	0.03	-0.05	-0.06	0.06	-0.05	-0.18	-0.05	0.28
受注残 (前年同期比)	1.71	0.60	1	3	-7.54	***	0.00	0.19	-0.10	0.01	0.06	-0.03	0.01	0.09	-0.04	-0.10	-0.03	0.25
業況 (前年同期比)	1.65	0.65	1	3	-8.04	***	0.00	0.22	-0.06	0.04	0.06	-0.08	0.09	-0.01	0.10	-0.12	0.09	0.06
業況 (来期見通し)	1.74	0.63	1	3	-6.25	***	0.00	0.19	-0.08	0.06	0.05	-0.01	0.22	-0.11	-0.13	0.18	-0.01	-0.15
業況 (前期比)	1.68	0.63	1	3	-6.90	***	0.00	0.20	-0.04	0.05	0.13	0.13	-0.20	-0.20	-0.01	0.01	0.00	-0.04
業況 (今期比来期見通し)	1.73	0.63	1	3	-6.55	***	0.00	0.15	-0.01	0.05	0.08	0.13	-0.24	-0.29	-0.05	0.14	-0.10	0.05
受取手形 (前期比)	1.97	0.22	1	3	-2.11	**	0.04	0.05	0.20	0.11	0.13	0.31	-0.10	0.23	-0.03	-0.28	-0.05	-0.31
受取手形 (今期比来期見通し)	1.98	0.22	1	3	-1.69	*	0.09	0.03	0.18	0.12	0.17	0.24	-0.08	0.26	-0.03	-0.30	0.04	-0.43
長期資金 (前期比)	1.92	0.44	1	3	-8.38	***	0.00	0.14	0.37	-0.06	-0.15	-0.11	0.00	-0.06	0.00	0.02	-0.11	0.02
長期資金 (今期比来期見通し)	1.90	0.43	1	3	-7.31	***	0.00	0.14	0.36	-0.05	-0.15	-0.09	-0.04	-0.11	-0.01	0.08	-0.13	0.02
短期資金 (前期比)	1.96	0.41	1	3	-8.59	***	0.00	0.13	0.37	-0.06	-0.16	-0.14	-0.02	-0.05	-0.02	0.01	-0.12	-0.01
短期資金 (今期比来期見通し)	1.94	0.41	1	3	-7.90	***	0.00	0.14	0.36	-0.06	-0.17	-0.13	-0.08	-0.11	-0.01	0.08	-0.13	-0.02
借入金利 (前期比)	1.86	0.41	1	3	2.25	**	0.02	0.04	0.28	0.03	0.11	0.19	0.13	0.25	-0.26	0.10	0.06	0.39
借入金利 (今期比来期見通し)	1.85	0.40	1	3	3.49	***	0.00	0.04	0.27	0.05	0.15	0.26	0.09	0.27	-0.25	0.06	0.11	0.31
業況 (水準)	1.61	0.65	1	3	-9.45	***	0.00	0.21	-0.02	0.03	0.03	-0.16	0.11	0.03	0.08	-0.07	0.00	0.01
原材料在庫 (水準)	1.98	0.40	1	3	2.43	**	0.02	0.00	0.00	0.35	0.11	-0.08	-0.04	0.15	0.05	0.24	-0.07	0.06
製品在庫 (水準)	1.95	0.41	1	3	0.55	**	0.58											
採算 (水準)	1.89	0.68	1	3	-13.22	***	0.00	0.17	0.09	0.02	-0.02	-0.16	0.10	0.04	0.13	-0.10	0.05	-0.14
引き合い (水準)	1.67	0.62	1	3	-9.67	***	0.00	0.19	-0.09	0.04	0.03	-0.08	-0.04	0.05	0.02	-0.10	-0.15	0.20
生産設備 (水準)	2.00	0.44	1	3	-4.95	***	0.00	0.08	-0.06	0.09	0.08	-0.16	-0.09	0.36	0.17	0.19	-0.39	-0.09
従業員 (水準)	1.99	0.42	1	3	-1.66	***	0.097	0.10	-0.05	0.09	0.10	-0.05	-0.03	0.28	0.23	0.15	-0.45	-0.10
従業員規模 (中規模企業=1)	0.30	0.46	0	1	-17.08	***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備共済	0.18	0.39	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.73	3.56	3.20	2.78	2.32	1.79	1.66	1.36	1.30	1.15	1.03	
寄与率							35.74%	8.08%	7.27%	6.32%	5.27%	4.07%	3.77%	3.09%	2.95%	0.03	0.02	
累積寄与率							35.74%	43.82%	51.09%	57.41%	62.67%	66.74%	70.52%	73.61%	76.56%	79.17%	81.52%	

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は81.52%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑩2009年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表11）

2009年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、分析対象期間では初の原材料仕入単価の低下や、借入金利の低下が確認できる。これは、リーマンショック後によって、資源価格の低下が生じていた時勢が反映された結果と推察される（巻末資料図表15）。設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、原材料仕入単価（前年同期比）や、原材料在庫数量・製品在庫数量（来期の見通し）、受取手形（前期比・今期比来期の見通し）、借入金利（今期比来期の見通し）、生産設備の過不足（今期の水準）が確認できる。この調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、8つの主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備操業率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	売上数量と原材料・製品在庫	前期比の売上数量(+)と原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)と水準(+)の値が大きい
■主成分(5)	売上単価	売上単価(+)の値が大きい
■主成分(6)	従業員規模	従業員数(+)の値が大きい
■主成分(7)	企業規模	前期比の売上額(+)と売上数量(+), 従業員数(+)の値が大きい
■主成分(8)	原材料仕入単価の見通しと借入金利	原材料仕入単価の来期見通し(+)と前期比の借入金利(+)の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 11 2009年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定					ポリコリック主成分分析								
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額 (前年同期比)	1.38	0.64	1	3	-5.60 ***	0.00	0.21	-0.10	-0.02	0.02	-0.13	-0.11	0.02	0.04
売上額 (前期比)	1.65	0.75	1	3	-4.01 ***	0.00	0.15	-0.04	0.33	-0.16	0.00	-0.25	0.27	-0.09
売上額 (来期見通し)	1.44	0.63	1	3	-4.40 ***	0.00	0.20	-0.13	0.01	-0.01	0.26	0.17	-0.01	0.05
売上単価 (前年同期比)	1.70	0.61	1	3	-2.94 ***	0.00	0.13	-0.07	0.14	-0.16	-0.35	0.38	-0.02	0.09
売上単価 (前期比)	1.74	0.53	1	3	-3.09 ***	0.00	0.13	-0.07	0.26	-0.20	-0.26	0.29	0.15	0.02
売上単価 (来期見通し)	1.68	0.57	1	3	-2.64 ***	0.008	0.14	-0.10	0.13	-0.13	-0.12	0.50	-0.01	0.00
売上数量 (前年同期比)	1.37	0.62	1	3	-4.70 ***	0.00	0.22	-0.10	-0.02	0.01	-0.12	-0.13	0.03	-0.01
売上数量 (前期比)	1.62	0.73	1	3	-3.47 ***	0.00	0.16	-0.04	0.32	-0.17	0.00	-0.25	0.27	-0.10
売上数量 (来期見通し)	1.44	0.62	1	3	-4.14 ***	0.00	0.20	-0.12	0.02	0.00	0.27	0.14	0.00	0.03
資金繰り (前年同期比)	1.54	0.55	1	3	-7.03 ***	0.00	0.19	0.17	-0.07	0.02	-0.19	-0.06	-0.13	0.21
資金繰り (前期比)	1.64	0.55	1	3	-6.38 ***	0.00	0.17	0.18	0.18	-0.11	-0.11	-0.15	0.04	0.08
資金繰り (来期見通し)	1.55	0.54	1	3	-6.57 ***	0.00	0.19	0.12	-0.02	0.02	0.13	0.13	-0.11	0.19
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.93	0.70	1	3	-0.93	0.351								
原材料仕入単価 (来期見通し)	2.00	0.64	1	3	-3.10 ***	0.00	-0.04	0.15	0.10	-0.02	0.18	-0.24	-0.05	0.52
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.25	0.57	1	3	2.24 **	0.02	-0.09	0.08	0.35	0.30	0.08	0.05	0.02	0.14
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.24	0.55	1	3	1.26	0.21								
製品在庫数量 (前年同期比)	2.20	0.61	1	3	2.08 **	0.04	-0.07	0.10	0.35	0.35	0.06	0.06	-0.01	0.09
製品在庫数量 (来期見通し)	2.21	0.59	1	3	1.25	0.21								
採算 (前年同期比)	1.39	0.58	1	3	-6.09 ***	0.00	0.21	-0.01	-0.01	0.03	-0.09	-0.07	-0.17	0.12
採算 (来期見通し)	1.44	0.58	1	3	-3.38 ***	0.00	0.21	-0.05	0.02	0.01	0.22	0.11	-0.15	0.11
従業員 (前年同期比)	1.77	0.53	1	3	-6.69 ***	0.00	0.11	-0.01	-0.30	0.14	0.01	0.02	0.56	0.07
従業員 (来期見通し)	1.79	0.49	1	3	-3.83 ***	0.00	0.13	-0.04	-0.26	0.12	0.13	0.08	0.53	0.06
設備稼働率 (前年同期比)	1.48	0.58	1	3	-4.70 ***	0.00	0.20	-0.10	-0.15	0.09	-0.08	-0.11	-0.02	-0.07
設備稼働率 (来期見通し)	1.53	0.58	1	3	-4.51 ***	0.00	0.20	-0.10	-0.10	0.06	0.23	0.09	-0.01	-0.03
引き合い (前年同期比)	1.45	0.61	1	3	-6.11 ***	0.00	0.21	-0.07	-0.07	0.06	-0.02	-0.05	-0.11	-0.09
受注残 (前年同期比)	1.42	0.55	1	3	-5.11 ***	0.00	0.20	-0.09	-0.09	0.02	-0.09	-0.05	-0.05	-0.07
業況 (前年同期比)	1.38	0.57	1	3	-6.52 ***	0.00	0.23	-0.03	-0.02	0.03	-0.07	-0.11	-0.12	0.00
業況 (来期見通し)	1.57	0.64	1	3	-5.70 ***	0.00	0.18	0.01	0.27	-0.11	0.08	-0.22	0.09	-0.11
業況 (前期比)	1.45	0.59	1	3	-4.77 ***	0.00	0.21	-0.05	0.02	0.01	0.31	0.10	-0.12	0.01
業況 (今期比来期見通し)	1.68	0.66	1	3	-5.61 ***	0.00	0.12	0.07	0.19	-0.10	0.44	0.06	-0.01	-0.11
受取手形 (前期比)	1.97	0.21	1	3	-1.58	0.11								
受取手形 (今期比来期見通し)	1.98	0.22	1	3	-0.80	0.43								
長期資金 (前期比)	1.83	0.47	1	3	-7.90 ***	0.00	0.11	0.42	-0.04	-0.01	-0.07	0.02	0.01	-0.11
長期資金 (今期比来期見通し)	1.81	0.46	1	3	-7.00 ***	0.00	0.12	0.41	-0.06	-0.03	0.03	0.08	-0.01	-0.16
短期資金 (前期比)	1.89	0.43	1	3	-7.20 ***	0.00	0.10	0.43	-0.06	0.01	-0.03	0.06	0.03	-0.18
短期資金 (今期比来期見通し)	1.87	0.43	1	3	-5.88 ***	0.00	0.11	0.42	-0.07	-0.01	0.04	0.10	0.01	-0.20
借入金利 (前期比)	2.00	0.41	1	3	-2.68 ***	0.007	0.03	0.19	0.00	0.07	-0.08	0.12	0.21	0.55
借入金利 (今期比来期見通し)	1.96	0.38	1	3	-0.54	0.59								
業況 (水準)	1.34	0.54	1	3	-5.69 ***	0.00	0.21	-0.02	-0.03	0.05	-0.10	-0.15	-0.05	0.07
原材料在庫 (水準)	1.95	0.42	1	3	3.13 ***	0.00	0.04	-0.04	0.17	0.48	-0.09	0.05	0.06	-0.17
製品在庫 (水準)	1.89	0.45	1	3	2.49 ***	0.01	0.05	0.01	0.16	0.50	-0.09	0.07	0.03	-0.17
採算 (水準)	1.61	0.64	1	3	-8.16 ***	0.00	0.18	0.07	-0.05	0.07	-0.12	-0.11	-0.12	0.14
引き合い (水準)	1.41	0.56	1	3	-6.38 ***	0.00	0.19	-0.03	-0.07	0.07	0.00	-0.07	-0.15	-0.10
生産設備 (水準)	1.83	0.52	1	3	-0.64	0.52								
従業員 (水準)	1.80	0.49	1	3	1.66 *	0.098	0.12	-0.13	-0.05	0.25	-0.13	-0.10	-0.10	0.05
従業員規模 (中規模企業=1)	0.29	0.45	0	1	-11.14 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.13	0.34	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							16.43	3.72	2.54	2.33	1.70	1.66	1.21	1.02
寄与率							43.24%	9.80%	6.68%	6.14%	4.47%	4.37%	3.19%	2.68%
累積寄与率							43.24%	53.04%	59.73%	65.86%	70.33%	74.71%	77.89%	80.57%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。

注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は80.57%となっている。

注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑪2010年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表12）

2010年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、再び原材料仕入単価と借入金利の上昇が確認できる（巻末資料図表15）。設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比、前期比、来期の見通し）、受取手形（前期比・今期比来期の見通し）、借入金利（今期比来期の見通し）、原材料・製品在庫、従業員の過不足（今期の水準）が確認できる。この調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、8つの主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+)、採算(+)、設備操業率(+)、引き合い(+)、受注残(+)、業況(+)などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(5)	原材料仕入単価と従業員数	原材料仕入単価(-)と従業員数(+)の値が大きい
■主成分(6)	売上規模と業況の見通し	前期比の売上額(-)と売上数量(-)、業況の来期見通し(-)の値が大きい
■主成分(7)	従業員数	従業員数(+)の値が大きい
■主成分(8)	従業員規模	従業員数(+)と水準(-)の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表12 2010年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析							
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額 (前年同期比)	1.83	0.82	1	3	-8.34 ***	0.00	0.21	-0.13	0.05	-0.01	0.08	-0.01	-0.23	0.21
売上額 (前期比)	1.89	0.78	1	3	-4.31 ***	0.00	0.16	-0.05	0.13	-0.10	0.02	-0.52	0.17	0.09
売上額 (来期見通し)	1.87	0.76	1	3	-9.64 ***	0.00	0.21	-0.11	0.10	-0.14	-0.17	0.16	0.15	0.07
売上単価 (前年同期比)	1.74	0.54	1	3	1.03	0.30								
売上単価 (前期比)	1.82	0.49	1	3	-0.87	0.38								
売上単価 (来期見通し)	1.80	0.53	1	3	-1.48	0.14								
売上数量 (前年同期比)	1.83	0.81	1	3	-8.26 ***	0.00	0.21	-0.13	0.06	-0.01	0.06	-0.02	-0.21	0.20
売上数量 (前期比)	1.87	0.77	1	3	-5.09 ***	0.00	0.17	-0.05	0.12	-0.10	0.01	-0.50	0.17	0.08
売上数量 (来期見通し)	1.86	0.75	1	3	-9.42 ***	0.00	0.21	-0.12	0.09	-0.11	-0.17	0.15	0.15	0.06
資金繰り (前年同期比)	1.79	0.59	1	3	-11.37 ***	0.00	0.20	0.13	-0.02	0.07	0.07	0.04	-0.22	-0.02
資金繰り (前期比)	1.82	0.53	1	3	-7.76 ***	0.00	0.18	0.17	0.04	-0.03	0.03	-0.27	0.05	-0.09
資金繰り (来期見通し)	1.81	0.58	1	3	-9.91 ***	0.00	0.21	0.09	0.01	-0.03	-0.12	0.12	0.10	-0.07
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.73	0.57	1	3	2.99 ***	0.003	-0.02	0.14	0.15	0.52	-0.34	-0.04	0.02	0.16
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.73	0.56	1	3	4.85 ***	0.00	-0.03	0.13	0.14	0.54	-0.33	-0.05	0.06	0.11
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.12	0.53	1	3	6.34 ***	0.00	-0.10	0.13	0.42	-0.09	0.11	0.12	0.11	0.10
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.10	0.49	1	3	5.54 ***	0.00	-0.11	0.15	0.40	-0.06	0.19	0.06	-0.03	0.10
製品在庫数量 (前年同期比)	2.11	0.57	1	3	3.74 ***	0.00	-0.08	0.15	0.44	-0.08	0.12	0.13	0.04	0.00
製品在庫数量 (来期見通し)	2.11	0.52	1	3	4.28 ***	0.00	-0.09	0.14	0.42	-0.06	0.19	0.08	-0.01	0.02
採算 (前年同期比)	1.74	0.72	1	3	-9.35 ***	0.00	0.21	-0.02	0.09	0.09	-0.01	0.04	-0.24	0.03
採算 (来期見通し)	1.78	0.68	1	3	-8.54 ***	0.00	0.21	-0.03	0.09	0.02	-0.20	0.16	0.07	-0.04
従業員 (前年同期比)	1.90	0.53	1	3	-7.62 ***	0.00	0.10	-0.04	-0.17	0.21	0.40	0.10	0.34	0.30
従業員 (来期見通し)	1.93	0.47	1	3	-7.65 ***	0.00	0.11	-0.05	-0.15	0.16	0.31	0.14	0.44	0.28
設備稼働率 (前年同期比)	1.88	0.69	1	3	-10.03 ***	0.00	0.21	-0.10	0.02	0.01	0.11	0.07	-0.19	0.14
設備稼働率 (来期見通し)	1.90	0.65	1	3	-9.48 ***	0.00	0.21	-0.10	0.04	-0.07	-0.08	0.20	0.13	0.04
引き合い (前年同期比)	1.84	0.73	1	3	-9.59 ***	0.00	0.21	-0.10	0.06	0.03	0.11	0.10	-0.17	0.02
受注残 (前年同期比)	1.77	0.67	1	3	-8.42 ***	0.00	0.20	-0.11	0.01	0.04	0.06	0.06	-0.15	0.01
業況 (前年同期比)	1.79	0.74	1	3	-10.08 ***	0.00	0.23	-0.06	0.07	0.05	0.04	0.04	-0.22	0.04
業況 (来期見通し)	1.83	0.67	1	3	-6.22 ***	0.00	0.19	-0.01	0.12	-0.03	0.00	-0.34	0.13	-0.04
業況 (前期比)	1.84	0.70	1	3	-8.92 ***	0.00	0.21	-0.07	0.11	-0.06	-0.18	0.15	0.15	-0.07
業況 (今期比来期見通し)	1.83	0.65	1	3	-6.98 ***	0.00	0.16	-0.01	0.10	-0.14	-0.26	0.12	0.27	-0.15
受取手形 (前期比)	1.98	0.20	1	3	-1.36	0.18								
受取手形 (今期比来期見通し)	1.98	0.22	1	3	-1.21	0.23								
長期資金 (前期比)	1.89	0.45	1	3	-8.06 ***	0.00	0.14	0.39	-0.14	-0.09	0.01	0.01	-0.01	0.06
長期資金 (今期比来期見通し)	1.87	0.43	1	3	-7.54 ***	0.00	0.13	0.40	-0.12	-0.12	-0.05	0.05	0.05	-0.02
短期資金 (前期比)	1.94	0.41	1	3	-7.82 ***	0.00	0.13	0.41	-0.16	-0.12	0.03	0.03	-0.02	0.05
短期資金 (今期比来期見通し)	1.92	0.40	1	3	-6.77 ***	0.00	0.13	0.39	-0.14	-0.15	-0.02	0.06	0.02	-0.01
借入金利 (前期比)	2.00	0.34	1	3	-2.65 ***	0.008	0.03	0.22	-0.01	0.19	0.09	-0.01	-0.04	0.28
借入金利 (今期比来期見通し)	1.99	0.32	1	3	0.11	0.91								
業況 (水準)	1.57	0.65	1	3	-8.67 ***	0.00	0.19	0.04	0.05	0.18	0.17	-0.09	-0.10	-0.23
原材料在庫 (水準)	1.97	0.38	1	3	0.43	0.67								
製品在庫 (水準)	1.94	0.42	1	3	-0.64	0.524								
採算 (水準)	1.81	0.68	1	3	-11.24 ***	0.00	0.17	0.15	0.04	0.20	0.11	-0.08	-0.09	-0.26
引き合い (水準)	1.65	0.64	1	3	-8.77 ***	0.00	0.18	-0.02	0.06	0.13	0.14	0.07	-0.02	-0.25
生産設備 (水準)	1.93	0.49	1	3	-2.61 ***	0.009	0.05	-0.05	0.03	0.26	0.28	0.08	0.24	-0.57
従業員 (水準)	1.92	0.46	1	3	-0.38	0.70								
従業員規模 (中規模企業=1)	0.29	0.46	0	1	-15.07 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.15	0.36	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.97	3.42	2.74	1.89	1.72	1.55	1.27	1.03
寄与率							44.36%	9.51%	7.61%	5.24%	4.77%	4.31%	3.53%	2.87%
累積寄与率							44.36%	53.87%	61.48%	66.72%	71.49%	75.80%	79.33%	82.20%

注1: ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準(***=1%、**=5%、*=10%)を示す。

注2: ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は82.20%となっている。

注3: 設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑫2011年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表13）

2011年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、概ね経営状態にかかわる回答に良好な傾向が示されており、前年との変化もあまり確認できない（巻末資料図表15）。設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前年同期比）、受取手形（前期比・今期比来期の見通し）、借入金利（今期比来期の見通し）、生産設備・従業員の過不足（今期の水準）が確認できる。この調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、8つの主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備操業率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	売上規模・採算の来期見通し	来期の見通しの売上額(+)と売上数量(+), 採算(+)の値が大きい
■主成分(5)	売上単価と原材料仕入単価	売上単価(-)と原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(6)	売上規模と売上単価	前期比の売上額(-)と売上数量(-), 売上単価(-)の値が大きい
■主成分(7)	従業員数	従業員数(+)の値が大きい
■主成分(8)	売上単価と借入金利と原材料在庫	売上単価(+)と前期比の借入金利(+), 原材料在庫の水準(+), などの値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 13 2011年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析							
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)
売上額 (前年同期比)	1.73	0.79	1	3	-4.98 ***	0.00	0.22	-0.12	-0.02	-0.17	0.06	0.06	-0.06	0.03
売上額 (前期比)	1.79	0.79	1	3	-3.66 ***	0.00	0.17	-0.12	0.07	-0.14	-0.06	-0.34	0.22	-0.21
売上額 (来期見通し)	1.73	0.74	1	3	-6.27 ***	0.00	0.20	-0.11	0.00	0.27	-0.12	0.06	-0.01	-0.07
売上単価 (前年同期比)	1.84	0.53	1	3	-1.12	0.26								
売上単価 (前期比)	1.87	0.49	1	3	-3.33 ***	0.00	0.12	-0.05	0.02	-0.06	-0.31	-0.36	0.23	0.32
売上単価 (来期見通し)	1.85	0.53	1	3	-3.13 ***	0.00	0.12	-0.05	0.02	0.11	-0.37	-0.21	0.15	0.37
売上数量 (前年同期比)	1.72	0.78	1	3	-4.92 ***	0.00	0.21	-0.13	-0.02	-0.16	0.08	0.06	-0.05	0.00
売上数量 (前期比)	1.78	0.77	1	3	-3.38 ***	0.00	0.18	-0.12	0.06	-0.14	-0.04	-0.32	0.20	-0.22
売上数量 (来期見通し)	1.73	0.72	1	3	-5.90 ***	0.00	0.20	-0.12	0.00	0.27	-0.11	0.05	0.00	-0.07
資金繰り (前年同期比)	1.78	0.56	1	3	-6.49 ***	0.00	0.19	0.10	0.04	-0.15	0.06	0.01	-0.15	0.15
資金繰り (前期比)	1.79	0.53	1	3	-6.48 ***	0.00	0.18	0.11	0.10	-0.13	0.00	-0.20	0.01	-0.02
資金繰り (来期見通し)	1.75	0.54	1	3	-6.00 ***	0.00	0.20	0.08	0.05	0.19	-0.06	0.01	-0.08	0.05
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.55	0.55	1	3	3.79 ***	0.00	0.00	0.02	0.12	0.25	0.55	-0.25	0.12	0.13
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.56	0.55	1	3	4.18 ***	0.00	0.00	0.00	0.13	0.25	0.56	-0.24	0.14	0.09
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.09	0.54	1	3	4.60 ***	0.00	-0.09	-0.05	0.40	0.04	-0.07	0.02	0.02	-0.12
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.10	0.51	1	3	4.37 ***	0.00	-0.10	-0.07	0.37	-0.12	-0.03	-0.02	0.03	-0.17
製品在庫数量 (前年同期比)	2.10	0.56	1	3	4.06 ***	0.00	-0.08	-0.05	0.42	0.00	-0.06	0.09	-0.02	-0.10
製品在庫数量 (来期見通し)	2.11	0.53	1	3	4.13 ***	0.00	-0.09	-0.06	0.38	-0.11	-0.04	0.04	-0.01	-0.19
採算 (前年同期比)	1.65	0.69	1	3	-3.67 ***	0.00	0.21	-0.03	0.03	-0.09	0.10	-0.01	-0.13	0.14
採算 (前期比)	1.66	0.65	1	3	-3.69 ***	0.00	0.20	-0.04	0.05	0.29	-0.02	0.02	-0.07	0.04
採算 (来期見通し)	1.96	0.50	1	3	-5.93 ***	0.00	0.10	0.05	-0.10	-0.10	0.09	0.32	0.56	-0.09
従業員 (前年同期比)	1.95	0.44	1	3	-4.04 ***	0.00	0.11	0.06	-0.10	0.04	0.02	0.32	0.57	-0.04
従業員 (来期見通し)	1.79	0.67	1	3	-4.38 ***	0.00	0.21	-0.09	-0.04	-0.13	0.10	0.14	-0.05	0.04
設備稼働率 (前年同期比)	1.80	0.63	1	3	-5.05 ***	0.00	0.20	-0.06	-0.02	0.24	-0.01	0.15	0.00	-0.09
設備稼働率 (来期見通し)	1.77	0.71	1	3	-5.07 ***	0.00	0.21	-0.10	-0.01	-0.10	0.07	0.10	-0.16	-0.01
受注残 (前年同期比)	1.75	0.66	1	3	-5.00 ***	0.00	0.20	-0.10	-0.02	-0.11	0.08	0.06	-0.14	0.03
業況 (前年同期比)	1.69	0.70	1	3	-4.80 ***	0.00	0.23	-0.07	0.02	-0.12	0.08	0.03	-0.14	0.02
業況 (来期見通し)	1.74	0.67	1	3	-5.32 ***	0.00	0.20	-0.07	0.10	-0.07	0.00	-0.19	0.08	-0.23
業況 (前期比)	1.72	0.67	1	3	-4.58 ***	0.00	0.21	-0.07	0.03	0.29	-0.06	0.06	-0.07	-0.10
業況 (今期比来期見通し)	1.79	0.65	1	3	-5.87 ***	0.00	0.12	0.00	0.04	0.37	-0.13	0.01	-0.06	-0.26
受取手形 (前期比)	1.98	0.19	1	3	-1.55	0.12								
受取手形 (今期比来期見通し)	1.99	0.20	1	3	-0.41	0.68								
長期資金 (前期比)	1.91	0.43	1	3	-7.64 ***	0.00	0.10	0.44	0.07	-0.02	-0.02	-0.02	0.01	-0.06
長期資金 (今期比来期見通し)	1.89	0.42	1	3	-7.39 ***	0.00	0.11	0.43	0.06	0.03	-0.03	-0.03	0.00	-0.11
短期資金 (前期比)	1.94	0.40	1	3	-7.88 ***	0.00	0.11	0.42	0.08	-0.07	-0.03	0.01	-0.04	-0.08
短期資金 (今期比来期見通し)	1.93	0.40	1	3	-7.62 ***	0.00	0.11	0.42	0.08	0.01	-0.04	0.02	-0.05	-0.10
借入金利 (前期比)	2.02	0.32	1	3	-4.24 ***	0.00	0.03	0.24	0.11	0.09	-0.05	-0.01	0.01	0.36
借入金利 (今期比来期見通し)	2.00	0.30	1	3	-1.27	0.20								
業況 (水準)	1.58	0.66	1	3	-6.08 ***	0.00	0.21	-0.01	0.05	-0.16	0.10	0.02	0.00	0.03
原材料在庫 (水準)	1.98	0.43	1	3	2.78 ***	0.01	0.01	-0.07	0.34	0.01	-0.02	0.24	0.11	0.31
製品在庫 (水準)	1.94	0.43	1	3	1.77 *	0.076	0.03	-0.07	0.36	-0.02	-0.01	0.24	0.03	0.27
採算 (水準)	1.82	0.69	1	3	-9.16 ***	0.00	0.18	0.10	0.05	-0.15	0.07	0.02	0.00	0.09
引き合い (水準)	1.65	0.64	1	3	-7.44 ***	0.00	0.20	-0.05	0.02	-0.06	0.07	0.08	-0.09	-0.05
生産設備 (水準)	1.96	0.47	1	3	-1.57	0.12								
従業員 (水準)	1.94	0.45	1	3	-0.20	0.84								
従業員規模 (中規模企業=1)	0.29	0.46	0	1	-15.47 ***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.16	0.37	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							15.57	3.71	3.48	2.13	1.79	1.71	1.31	1.06
寄与率							39.92%	9.52%	8.92%	5.47%	4.59%	4.39%	3.36%	2.72%
累積寄与率							39.92%	49.44%	58.36%	63.83%	68.41%	72.80%	76.16%	78.88%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は78.88%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

⑬2012年4-6月期の設備投資実施企業の特徴（巻末図表14）

2012年4-6月期の製造業企業の回答に基づいて行った Mann-Whitney のU検定の結果を見ると、設備投資を実施した企業は、それ以外の企業と比べ、前年同様、概ね経営状態にかかわる回答に良好な傾向が示されている（巻末資料図表15）。

設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答に差がなかった調査項目には、売上単価（前期比、前年同期比、来期の見通し）、受取手形（前期比・今期比来期の見通し）、借入金利（今期比来期の見通し）、製品在庫の過不足（今期の水準）が確認できる。この調査項目は、設備投資の実施との関係性が低いと判断できるため、ポリコリック主成分分析の対象から除外した。

設備投資の実施に影響する可能性が確認された調査項目の回答から得られたポリコリック主成分分析の結果を確認したところ、9つの主成分の固有値に1以上の値が示されていた。そこで、主成分の固有ベクトルの符号・絶対値の大きさに基づき内容を整理し、各主成分を以下の表のとおり解釈した。

主成分の名称		固有ベクトルに基づく主成分の概要
■主成分(1)	経営状態	売上額(+)や売上数量(+), 採算(+), 設備稼働率(+), 引き合い(+), 受注残(+), 業況(+), などの値が大きい
■主成分(2)	資金調達環境	長期・短期資金借入難易度(+)の値が大きい
■主成分(3)	原材料・製品在庫	原材料・製品の在庫数量(+)の値が大きい
■主成分(4)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(5)	売上規模と生産設備	前期比の売上額(-)と売上数量(-), 生産設備の水準(+)の値が大きい
■主成分(6)	原材料仕入単価	原材料仕入単価(+)の値が大きい
■主成分(7)	企業規模	前期比の売上額(+)と売上数量(+), 従業員数(+)の値が大きい
■主成分(8)	生産設備と従業員の過不足感	生産設備と従業員の水準(+)の値が大きい
■主成分(9)	資金繰り	資金繰り(-)の値が大きい

注1：主成分の特徴は、各主成分の固有ベクトルのうち、絶対値が大きい調査項目を中心に解釈した。

注2：カッコ内は、固有ベクトルの符号を示している。

巻末図表 14 2012年4-6月期の各調査項目に関する記述統計量とポリコリック主成分分析結果

調査項目等	記述統計量とMann-WhitneyのU検定						ポリコリック主成分分析								
	平均値	標準偏差	最小値	最大値	Z	p	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)
売上額 (前年同期比)	1.85	0.80	1	3	-7.39***	0.00	0.21	-0.12	0.06	-0.09	0.02	0.14	-0.04	-0.25	0.12
売上額 (前期比)	1.87	0.77	1	3	-4.04***	0.00	0.16	-0.05	0.07	-0.17	-0.35	0.21	0.31	0.20	0.11
売上額 (来期見通し)	1.82	0.71	1	3	-8.55***	0.00	0.20	-0.11	0.05	0.17	-0.13	-0.25	0.01	-0.01	0.08
売上単価 (前年同期比)	1.84	0.51	1	3	0.00	0.997									
売上単価 (前期比)	1.87	0.46	1	3	-0.17	0.87									
売上単価 (来期見通し)	1.85	0.50	1	3	-1.27	0.20									
売上数量 (前年同期比)	1.84	0.79	1	3	-8.63***	0.00	0.21	-0.12	0.06	-0.08	0.01	0.15	-0.02	-0.24	0.14
売上数量 (前期比)	1.85	0.75	1	3	-5.02***	0.00	0.16	-0.07	0.07	-0.14	-0.33	0.19	0.31	0.18	0.10
売上数量 (来期見通し)	1.82	0.70	1	3	-9.30***	0.00	0.20	-0.12	0.03	0.18	-0.13	-0.22	0.04	-0.01	0.06
資金繰り (前年同期比)	1.83	0.54	1	3	-8.66***	0.00	0.19	0.13	0.01	-0.10	0.05	0.13	-0.20	-0.15	-0.36
資金繰り (前期比)	1.84	0.51	1	3	-6.38***	0.00	0.18	0.14	0.04	-0.12	-0.18	0.17	0.00	0.09	-0.41
資金繰り (来期見通し)	1.82	0.52	1	3	-7.32***	0.00	0.20	0.08	0.01	0.10	-0.10	-0.14	-0.15	0.02	-0.34
原材料仕入単価 (前年同期比)	1.74	0.58	1	3	3.89***	0.000	0.01	0.12	-0.07	0.54	0.08	0.40	0.10	0.01	0.06
原材料仕入単価 (来期見通し)	1.79	0.55	1	3	2.36**	0.02	0.01	0.13	-0.08	0.54	0.05	0.39	0.08	-0.01	0.09
原材料在庫数量 (前年同期比)	2.09	0.51	1	3	5.69***	0.00	-0.10	0.17	0.42	0.07	0.00	-0.08	0.11	-0.06	-0.04
原材料在庫数量 (来期見通し)	2.09	0.47	1	3	5.29***	0.00	-0.10	0.18	0.41	0.00	0.01	0.07	0.04	-0.11	0.01
製品在庫数量 (前年同期比)	2.09	0.54	1	3	4.43***	0.00	-0.07	0.17	0.43	0.05	-0.03	-0.10	0.09	-0.07	0.08
製品在庫数量 (来期見通し)	2.09	0.49	1	3	3.06***	0.00	-0.08	0.16	0.44	-0.03	-0.01	0.01	0.03	-0.10	0.13
採算 (前年同期比)	1.76	0.68	1	3	-6.39***	0.00	0.21	-0.02	0.07	0.02	0.05	0.16	-0.20	-0.14	-0.14
採算 (来期見通し)	1.76	0.63	1	3	-6.02***	0.00	0.21	-0.03	0.06	0.23	-0.09	-0.14	-0.12	0.03	-0.16
従業員 (前年同期比)	1.98	0.50	1	3	-8.23***	0.00	0.11	-0.03	-0.08	-0.04	0.32	-0.12	0.53	-0.19	-0.18
従業員 (来期見通し)	1.98	0.43	1	3	-7.15***	0.00	0.12	-0.04	-0.08	0.03	0.27	-0.16	0.53	-0.14	-0.20
設備稼働率 (前年同期比)	1.87	0.65	1	3	-9.50***	0.00	0.20	-0.09	0.03	-0.05	0.14	0.08	-0.06	-0.22	0.17
設備稼働率 (来期見通し)	1.86	0.59	1	3	-7.96***	0.00	0.20	-0.10	0.03	0.18	0.01	-0.23	0.02	-0.01	0.08
引き合い (前年同期比)	1.85	0.69	1	3	-9.04***	0.00	0.20	-0.09	0.08	-0.07	0.12	0.02	-0.03	-0.14	0.25
受注残 (前年同期比)	1.80	0.63	1	3	-7.69***	0.00	0.20	-0.09	0.03	-0.07	0.12	0.04	-0.06	-0.11	0.22
業況 (前年同期比)	1.80	0.70	1	3	-8.88***	0.00	0.23	-0.04	0.07	-0.01	0.07	0.10	-0.13	-0.14	0.02
業況 (来期見通し)	1.82	0.65	1	3	-5.43***	0.00	0.20	0.00	0.08	-0.08	-0.22	0.15	0.16	0.20	-0.04
業況 (前期比)	1.82	0.64	1	3	-8.02***	0.00	0.21	-0.07	0.08	0.21	-0.09	-0.20	-0.05	0.08	-0.02
業況 (今期比来期見通し)	1.85	0.62	1	3	-6.93***	0.00	0.15	-0.02	0.03	0.24	-0.18	-0.26	0.01	0.11	0.02
受取手形 (前期比)	1.99	0.17	1	3	-1.38	0.17									
受取手形 (今期比来期見通し)	1.99	0.17	1	3	-1.05	0.30									
長期資金 (前期比)	1.93	0.43	1	3	-7.55***	0.00	0.12	0.40	-0.14	-0.08	0.00	-0.06	-0.01	-0.05	0.08
長期資金 (今期比来期見通し)	1.91	0.41	1	3	-6.39***	0.00	0.14	0.38	-0.13	-0.04	0.00	-0.13	-0.01	0.01	0.10
短期資金 (前期比)	1.98	0.39	1	3	-6.19***	0.00	0.12	0.42	-0.11	-0.07	-0.01	-0.08	0.00	-0.05	0.18
短期資金 (今期比来期見通し)	1.95	0.38	1	3	-6.03***	0.00	0.13	0.38	-0.11	-0.03	-0.04	-0.15	0.00	0.01	0.18
借入金利 (前期比)	2.04	0.32	1	3	-3.74***	0.00	0.05	0.25	-0.17	-0.05	-0.01	0.03	0.11	-0.02	0.03
借入金利 (今期比来期見通し)	2.01	0.28	1	3	-1.62	0.11									
業況 (水準)	1.67	0.66	1	3	-9.15***	0.00	0.21	-0.01	0.06	-0.10	0.11	0.14	-0.04	0.11	-0.06
原材料在庫 (水準)	1.97	0.36	1	3	2.68***	0.01	0.02	0.05	0.30	0.05	0.19	-0.01	-0.01	0.08	-0.26
製品在庫 (水準)	1.95	0.40	1	3	0.60	0.552									
採算 (水準)	1.90	0.68	1	3	-12.05***	0.00	0.19	0.10	0.00	-0.07	0.10	0.12	-0.04	0.08	-0.17
引き合い (水準)	1.71	0.64	1	3	-8.90***	0.00	0.19	-0.03	0.07	-0.06	0.14	0.02	-0.01	0.09	0.12
生産設備 (水準)	1.97	0.45	1	3	-3.32***	0.00	0.09	0.00	0.08	-0.02	0.41	0.00	-0.01	0.49	0.04
従業員 (水準)	1.98	0.44	1	3	-1.79*	0.07	0.11	-0.01	0.09	-0.03	0.32	-0.01	-0.10	0.48	0.18
従業員規模 (中規模企業=1)	0.29	0.46	0	1	-13.28***	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
設備実績	0.18	0.39	0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
固有値							14.97	3.68	2.78	1.83	1.79	1.64	1.50	1.31	1.01
寄与率							39.38%	9.69%	7.32%	4.81%	4.71%	4.30%	3.95%	3.43%	2.65%
累積寄与率							39.38%	49.07%	56.39%	61.20%	65.91%	70.21%	74.17%	77.60%	80.25%

注1：ZはMann-WhitneyのU検定の統計量を示し、pは有意水準（***=1%、**=5%、*=10%）を示す。
 注2：ポリコリック主成分分析の各調査項目の数値は固有ベクトルを示す。また、固有値が1以上の主成分のみ掲載し、累積寄与率は80.25%となっている。
 注3：設備投資実施にかかわる変数は、後のロジットモデルによる推計の被説明変数となるため、Mann-WhitneyのU検定・ポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。また、後のロジットモデルによる推計の際、コントロール変数となる従業員規模を示す変数もポリコリック主成分分析の対象には加えなかった。

これまでに確認してきた分析対象期間の設備投資実施企業の経営環境について、巻末図表 15・16 にまとめた。巻末図表 15 では、まず、13 年間の傾向として、設備投資を実施している企業は、設備投資を実施していない企業に比べ、売上額や採算、資金繰り、業況といった調査項目はもちろん、資金調達環境に関する調査項目も良好な状態を維持しているという特徴が確認できる。次に、売上単価や受取手形、借入金利、製品在庫・生産設備・従業員の過不足といった調査項目については、設備投資を実施した企業とそれ以外の企業の回答結果に明確な差が確認できない時期が多かった。

巻末図表 16 に整理した分析期間の各主成分を見ると、13 年間の主成分の特徴として、主成分 (1)・(2) が常に経営状態と資金調達環境であったことや、主成分 (3) に原材料・製品在庫に関する調査項目の値が大きいものが多く示されたことがわかる。また、設備投資の際、経営者の意思決定に影響を与えると予想された将来の業況や売上、採算の見通しに関する主成分が断続的に示されていることが確認できる。そして、企業の規模（売上額や従業員数を含む）や原材料仕入単価に関する主成分が、毎年示されていることも特徴として挙げるができる。

図表 16 分析対象期間の主成分

	主成分 (1)	主成分 (2)	主成分 (3)	主成分 (4)	主成分 (5)	主成分 (6)	主成分 (7)	主成分 (8)	主成分 (9)	主成分 (10)	主成分 (11)
2000年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	従業員・生産規模	経営状態の見通し	売上単価	売上単価と採算	従業員規模		
2001年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	経営状態の見通し	原材料価格と原材料・製品在庫数量	売上と従業員数と業況	企業規模	売上単価と原材料仕入単価			
2002年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	業況の見通し	売上規模	売上単価と原材料仕入単価	原材料仕入単価				
2003年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価と生産設備	売上規模と原材料仕入単価	原材料仕入単価	企業規模	従業員規模			
2004年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	原材料仕入単価	売上規模	企業規模	従業員と生産設備			
2005年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	経営状態の見通し	受取手形	原材料仕入単価と生産設備	売上規模	借入金利	従業員規模	
2006年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	売上単価と原材料仕入単価	原材料仕入単価	売上規模	借入金利	売上規模と生産と採算	原材料仕入単価と借入金利	従業員規模	
2007年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	経営状態の見通し	売上単価と従業員数と生産設備	売上単価	売上規模	従業員規模	原材料仕入単価と借入金利	
2008年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	売上単価と原材料仕入単価	売上単価と受取手形	売上規模	従業員数規模と業況見通し	売上規模	従業員数と受取手形	従業員規模と生産設備	借入金利
2009年	経営状態	資金調達環境	売上数量と原材料・製品在庫	原材料・製品在庫	売上単価	従業員規模	企業規模	原材料仕入単価の見通しと借入金利			
2010年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	原材料仕入単価と従業員数	売上規模と業況の見通し	従業員数	従業員規模			
2011年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	売上規模・採算の長期見通し	売上単価と原材料仕入単価	売上規模と売上単価	従業員数	売上単価と借入金利と原材料在庫			
2012年	経営状態	資金調達環境	原材料・製品在庫	原材料仕入単価	売上規模と生産設備	原材料仕入単価	企業規模	生産設備と従業員の過不足感	資金繰り		

(3) ロジットモデルによる推計結果

巻末図表 17 に示した分析対象期間の推計結果を確認すると、まず、経営状態を示す主成分 (1) は、2000 年から 2008 年まで有意にプラスの値を示し続けていたが、2009 年以降の影響力が小さくなっていることがわかる。資金調達環境を示す主成分 (2) は、2001 年、2003 年、2007 年、2011 年に有意にプラスの値を示すものの、その他の期間の影響力は小さく、また、2010 年にはマイナスの値を示している。これらの結果は、以前は経営状態の改善や資金調達の容易さが設備投資実施を規定する要因となっていたが、最近になり、経営者の設備投資の意思決定にその他の要因も考慮されるようになって

てきていることを示唆する。また、これは、リーマンショック以降の不安定な経営環境の中にあつた2009年・2010年を経て、それらが解消された2011年には以前の経営環境に戻っていたことを示唆する結果とも言える。

主成分(3)に多く示された原材料や製品の在庫は、有意な影響が3年間(2006年、2007年、2009年)あつたものの、負の係数にあることが多い。これは、原材料・製品在庫が減少すると設備投資が実施されない可能性が高いことを示している。一般に、設備投資の実施は、需要の活況や実施することにより得られる収益を見込んで行われるとされており、各在庫は不足している状況が想定される。しかし、今回の分析では、原材料や製品在庫の減少が設備投資を促進しない可能性が示された。そこで、経営状態の見通しを示す主成分の影響を確認すると、2001年の主成分(4)と2005年の主成分(5)以外には有意なプラスの値は示されていない。本編の図表27において示されているとおり、本調査における中小製造業企業が実施している設備投資内容は、生産設備の割合が最も高いものの、生産活動に直接関係しないものも含まれている。こうした投資内容の違いの影響により、在庫状況と設備投資の実施の関係性が構築されていることが予想される。

その他、各期において有意な値にある主成分を見ると、従業員や売上の規模、原材料仕入単価を示すものが多くある。特に、原材料仕入単価に関する主成分は、プラス・マイナスの値それぞれ有意であることが示されており、中小製造業企業の経営者が、原材料仕入価格の変動も考慮しながら、設備投資の検討を行っている可能性が示されている。

これらの分析結果から、2000年以降、13年間の中小製造業企業の設備投資は、経営状態が好転することによって実施される傾向が強いものの、資金調達環境や原材料仕入価格などの変化にも影響を受けていることが明らかとなった。

巻末図表 17 ロジットモデルによる推計結果

年	主成分(1)	主成分(2)	主成分(3)	主成分(4)	主成分(5)	主成分(6)	主成分(7)	主成分(8)	主成分(9)	主成分(10)	主成分(11)	従業員規模	Contant	Loglikelihood	Pseudo R2	N
2000	0.11 (0.00)	0.02 (0.25)	0.02 (0.25)	0.08 (0.00)	0.11 (0.00)	-0.02 (0.47)	-0.09 (0.00)	-0.14 (0.00)				1.00 (0.00)	-1.70 (0.00)	-2340.91	0.09	5182
2001	0.10 (0.00)	0.04 (0.009)	0.03 (0.14)	0.07 (0.00)	-0.04 (0.095)	0.09 (0.00)	0.07 (0.017)	-0.16 (0.00)				0.97 (0.00)	-1.70 (0.00)	-2345.49	0.09	5182
2002	0.14 (0.00)	0.03 (0.19)	0.02 (0.35)	0.05 (0.12)	0.05 (0.08)	0.09 (0.01)	-0.16 (0.00)					1.00 (0.00)	-2.00 (0.00)	-2092.49	0.08	5180
2003	0.14 (0.00)	0.04 (0.02)	0.01 (0.70)	0.09 (0.00)	0.03 (0.26)	0.08 (0.00)	0.01 (0.63)	0.07 (0.02)				0.86 (0.00)	-1.75 (0.00)	-2251.61	0.08	5180
2004	0.14 (0.00)	0.01 (0.31)	-0.01 (0.60)	0.16 (0.00)	0.07 (0.01)	0.04 (0.09)	-0.02 (0.38)	0.01 (0.62)				0.98 (0.00)	-1.67 (0.00)	-2380.83	0.10	5253
2005	0.12 (0.00)	0.01 (0.40)	0.001 (0.92)	-0.16 (0.00)	0.04 (0.09)	0.10 (0.00)	-0.05 (0.05)	0.03 (0.25)	0.04 (0.14)	0.08 (0.00)		0.87 (0.00)	-1.64 (0.00)	-2432.53	0.09	5286
2006	0.15 (0.00)	-0.01 (0.69)	-0.02 (0.07)	-0.004 (0.87)	-0.22 (0.00)	0.06 (0.02)	-0.05 (0.05)	0.02 (0.47)	0.04 (0.12)	0.08 (0.01)		0.93 (0.00)	-1.69 (0.00)	-2329.65	0.11	5137
2007	0.12 (0.00)	0.03 (0.00)	-0.04 (0.01)	-0.21 (0.00)	0.01 (0.81)	0.11 (0.00)	-0.07 (0.02)	-0.025 (0.39)	0.022 (0.40)	0.00 (0.87)		0.98 (0.00)	-1.73 (0.00)	-2172.52	0.11	4846
2008	0.13 (0.00)	0.00 (0.70)	-0.01 (0.53)	-0.12 (0.00)	-0.15 (0.00)	-0.09 (0.00)	0.09 (0.00)	0.05 (0.14)	-0.01 (0.77)	0.04 (0.19)	-0.08 (0.00)	1.09 (0.00)	-1.91 (0.00)	-1941.02	0.12	4620
2009	0.004 (0.73)	0.01 (0.71)	-0.05 (0.07)	0.02 (0.47)	-0.03 (0.39)	0.05 (0.11)	0.03 (0.79)	0.06 (0.08)				0.97 (0.00)	-2.25 (0.00)	-1685.5169	0.036	4529
2010	0.0004 (0.98)	-0.01 (0.33)	0.01 (0.55)	0.001 (0.99)	0.003 (0.91)	-0.02 (0.54)	0.03 (0.26)	0.01 (0.84)				1.24 (0.00)	-2.19 (0.00)	-1815.31	0.06	4470
2011	0.09 (0.00)	0.06 (0.00)	0.00 (0.90)	-0.03 (0.22)	-0.07 (0.02)	0.07 (0.02)	0.049 (0.11)	-0.02 (0.60)				1.08 (0.00)	-1.98 (0.00)	-1796.78	0.08	4393
2012	0.01 (0.19)	0.02 (0.27)	-0.01 (0.40)	-0.03 (0.30)	-0.01 (0.68)	0.03 (0.31)	-0.03 (0.33)	0.04 (0.23)	-0.02 (0.47)			1.04 (0.00)	-1.87 (0.00)	-2035.09	0.04	4436

注：カッコ内はp値を示す。***=1%、**=5%、*=10%でそれぞれ有意。

第130回 中小企業景況調査 (2012年10-12月期)

《調査結果のポイント》

中小企業の業況は、引き続き足踏みが見られる。

- ・ 全産業の業況判断DIは、マイナス幅がやや縮小した。
- ・ 産業別に見ると、製造業は前期比で横ばいとなったが、非製造業はマイナス幅がやや縮小した。

(1) 2012年10-12月期の全産業の業況判断DIは、(前期▲25.6→) ▲25.2(前期差0.4ポイント増)となり、マイナス幅がやや縮小した。

(2) 製造業の業況判断DIは、(前期▲24.4→) ▲24.4(前期差0.0ポイント)と横ばいとなった。業種別に見ると、パルプ・紙・紙加工品、窯業・土石製品、化学など7業種でマイナス幅が縮小し、機械器具、金属製品、家具・装備品など7業種でマイナス幅が拡大した。

(3) 非製造業の業況判断DIは、(前期▲25.9→) ▲25.3(前期差0.6ポイント増)となり、マイナス幅がやや縮小した。業種別に見ると、小売業、卸売業、サービス業でマイナス幅が縮小し、建設業でマイナス幅が拡大した。

(4) 全産業の資金繰りDI(前期▲20.0→) ▲19.8(前期差0.2ポイント増)、長期資金借入難易度DI(前期▲10.8→) ▲10.3(前期差0.5ポイント増)、短期資金借入難易度DI(前期▲7.4→) ▲7.2(前期差0.2ポイント増)とマイナス幅がやや縮小した。

〈トピックス〉

今期の基礎素材型2業種(鉄鋼・非鉄金属、金属製品)と加工組立型3業種(機械器具、電気・情報通信機械器具・電子部品、輸送用機械器具)の業況判断DI(前期比)は、全ての業種で前期に引き続きマイナス幅が拡大している。来期の見通しは、全ての業種でマイナス幅が縮小する見通しである。

注) DIは特に断りがない場合は前期比(季節調整値)による。

(本発表資料のお問い合わせ先及びホームページ)

独立行政法人中小企業基盤整備機構経営支援情報センター

TEL : (代表) 03-3433-8811 (内線) 4150

(直通) 03-5470-1521

<http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/keikyo/index.html>

[調査要領]

- (1) 調査時点 平成24年11月15日時点
 (2) 調査方法 全国の商工会、商工会議所の経営指導員及び中小企業団体中央会の調査員による聴き取り
 (3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	4,639	(24.5)	4,502	(24.5)	97.0
建設業	2,457	(13.0)	2,366	(12.9)	96.3
卸売業	1,187	(6.3)	1,147	(6.2)	96.6
小売業	4,730	(24.9)	4,587	(24.9)	97.0
サービス業	5,951	(31.3)	5,783	(31.5)	97.2
合計	18,964	(100.0)	18,385	(100.0)	96.9

注：() 内は構成比 (%)

- (4) その他
- ・毎年4-6月期に、前年以前の季節調整値の入れ替えを行っている。
 - ・最新の長期時系列データは中小企業庁及び中小企業基盤整備機構のホームページで公表している。

1. 業況判断D I (11ページ参照)

(1) 全産業

2012年10-12月期の全産業の業況判断D Iは、(前期▲25.6→) ▲25.2(前期差0.4ポイント増)となり、マイナス幅がやや縮小した。

(2) 製造業

製造業の業況判断D Iは、(前期▲24.4→) ▲24.4(前期差0.0ポイント)と横ばいの動きとなった。

製造業の14業種のうち、パルプ・紙・紙加工品で▲6.4(前期差18.3ポイント増)、窯業・土石製品で▲16.3(前期差9.0ポイント増)、化学で▲17.4(前期差5.9ポイント増)、など7業種でマイナス幅が縮小し、機械器具で▲33.3(前期差▲8.6ポイント減)、金属製品で▲34.7(前期差▲7.5ポイント減)、家具・装備品で▲24.9(前期差▲5.3ポイント減)など7業種でマイナス幅が拡大した。

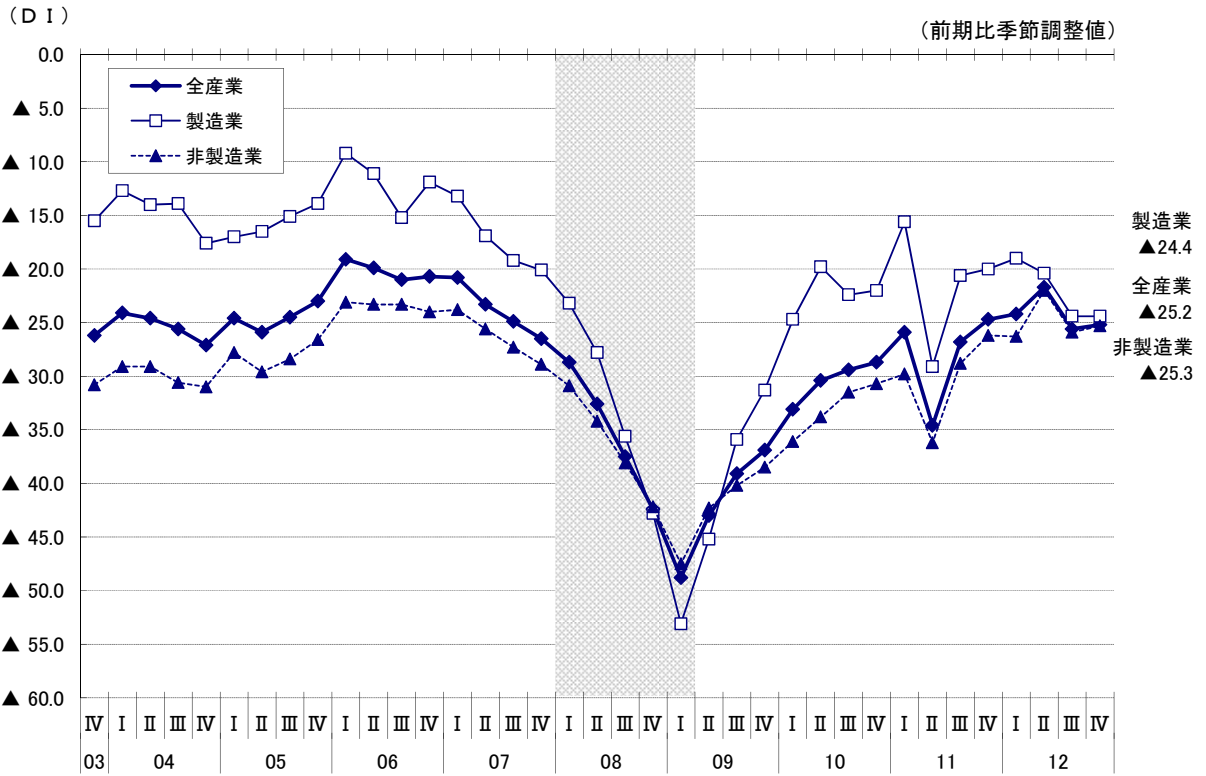
(3) 非製造業

非製造業の業況判断D Iは、(前期▲25.9→) ▲25.3(前期差0.6ポイント増)となり、マイナス幅がやや縮小した。

産業別に見ると、小売業で▲35.0(前期差1.2ポイント増)、卸売業で▲23.7(前期差1.1ポイント増)、サービス業で▲22.0(前期差0.2ポイント増)といずれもマイナス幅が縮小し、建設業で▲17.2(前期差▲1.1ポイント減)とマイナス幅が拡大した。

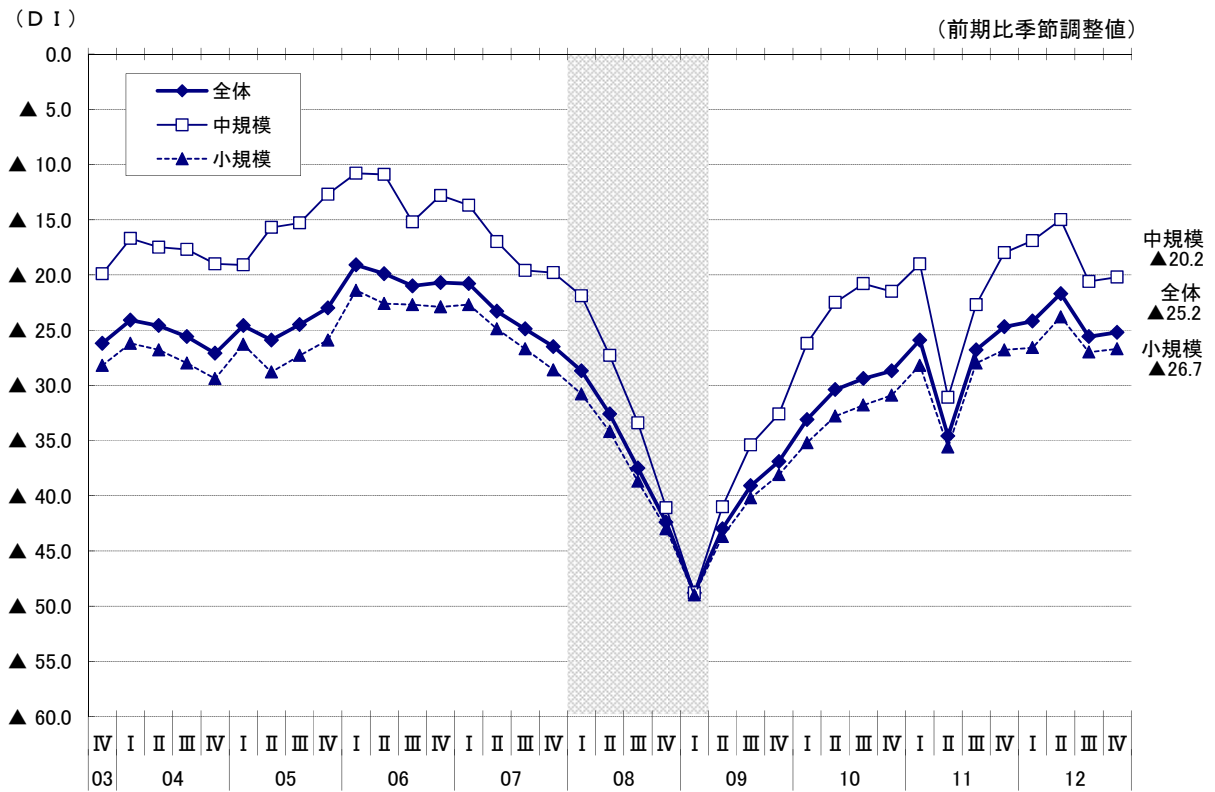
サービス業の内訳では、情報通信・広告業で▲7.0(前期差5.9ポイント増)、対事業所サービス業(運送・倉庫)で▲19.6(前期差5.3ポイント増)、対個人サービス業(自動車整備その他)で▲22.5(前期差3.7ポイント増)などでマイナス幅が縮小し、宿泊業で▲22.7(前期差▲7.3ポイント減)、対個人サービス業(生活関連)で▲26.7(前期差▲1.6ポイント減)でマイナス幅が拡大した。

中小企業の業況判断D I の推移



[参考]

中小企業の業況判断D I の推移[規模別]



中小企業の製造業 業種別 業況判断D I の推移(1)

(2009年10-12月期~2012年10-12月期)



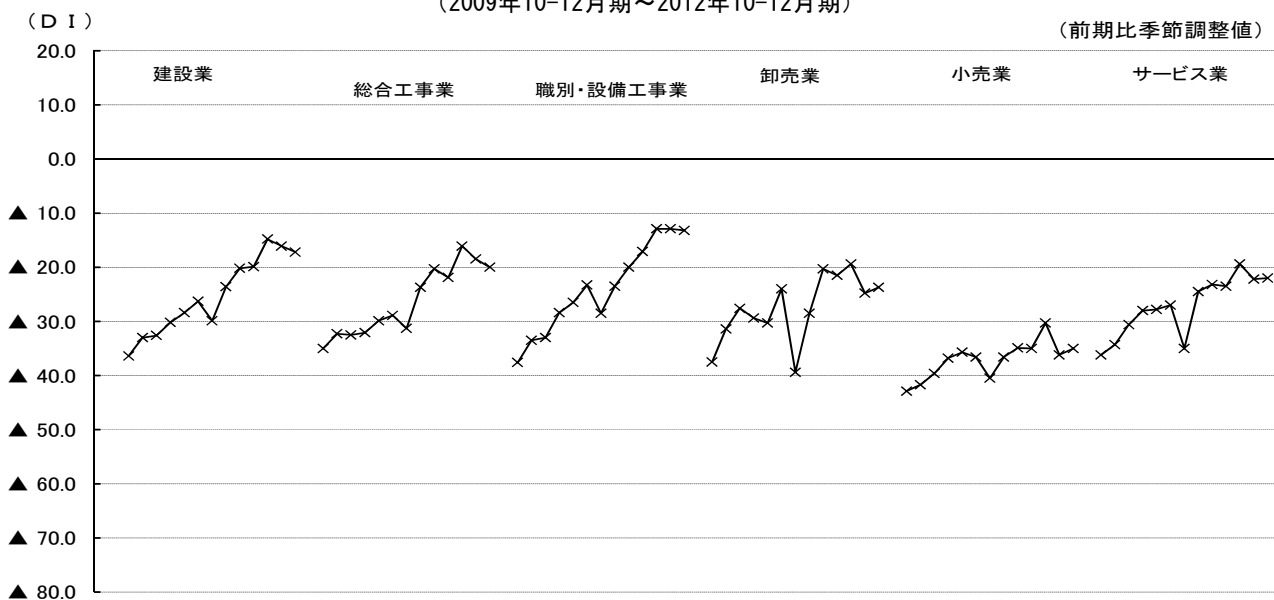
中小企業の製造業 業種別 業況判断D I の推移(2)

(2009年10-12月期~2012年10-12月期)

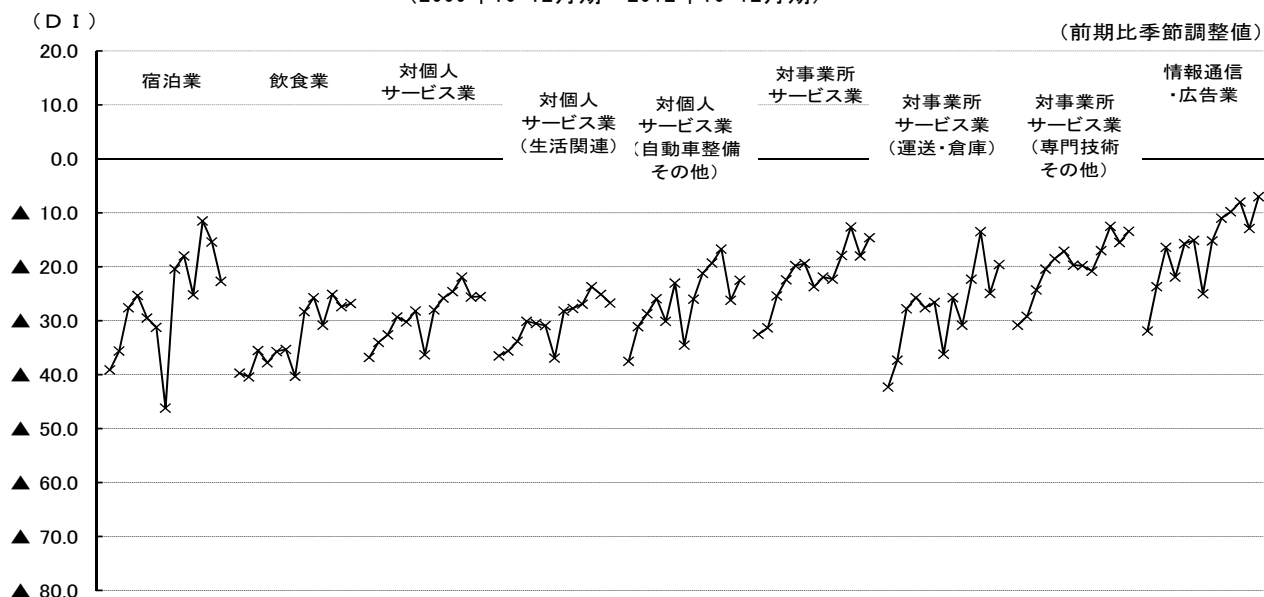


中小企業の非製造業 産業・業種別 業況判断D I の推移(1)

(2009年10-12月期~2012年10-12月期)

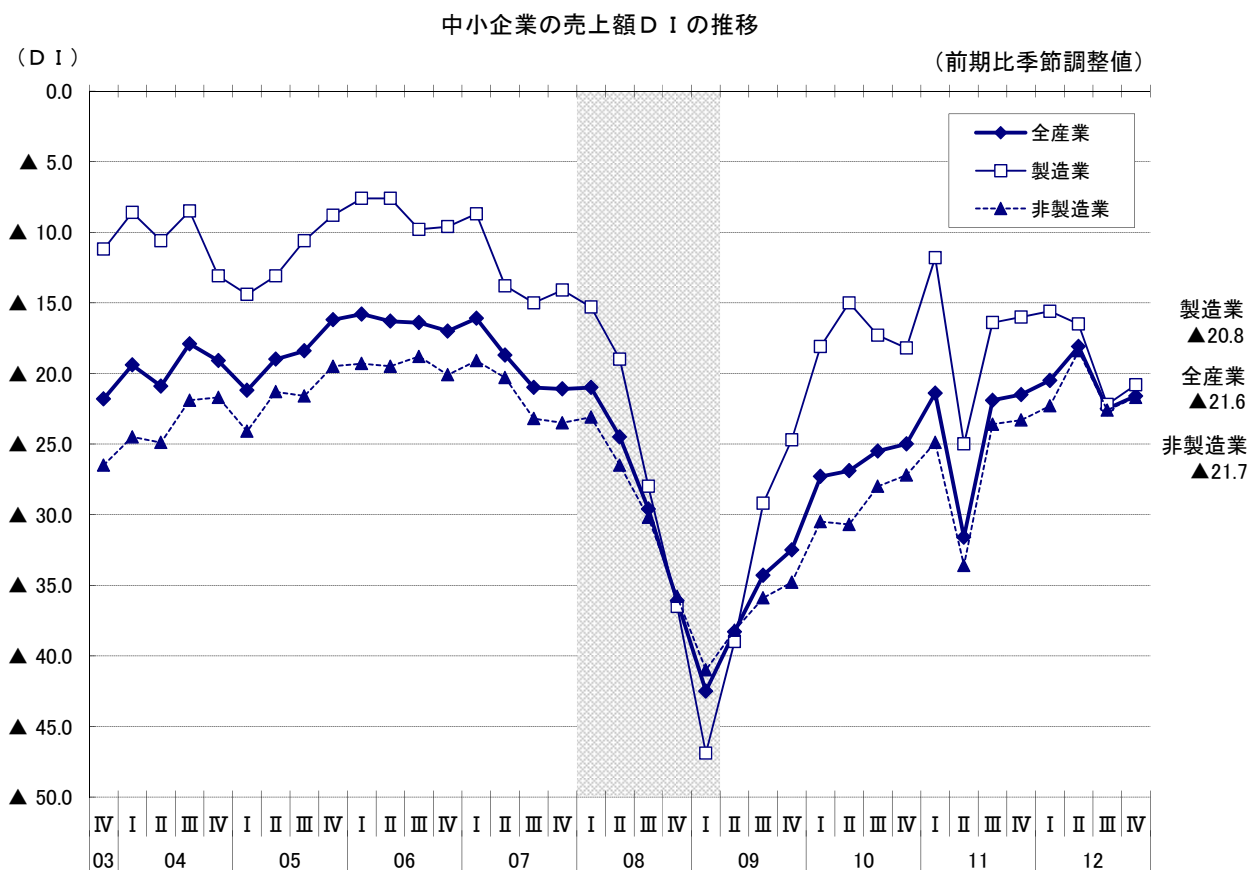


中小企業の非製造業 産業・業種別 業況判断D I の推移(2)
(2009年10-12月期~2012年10-12月期)



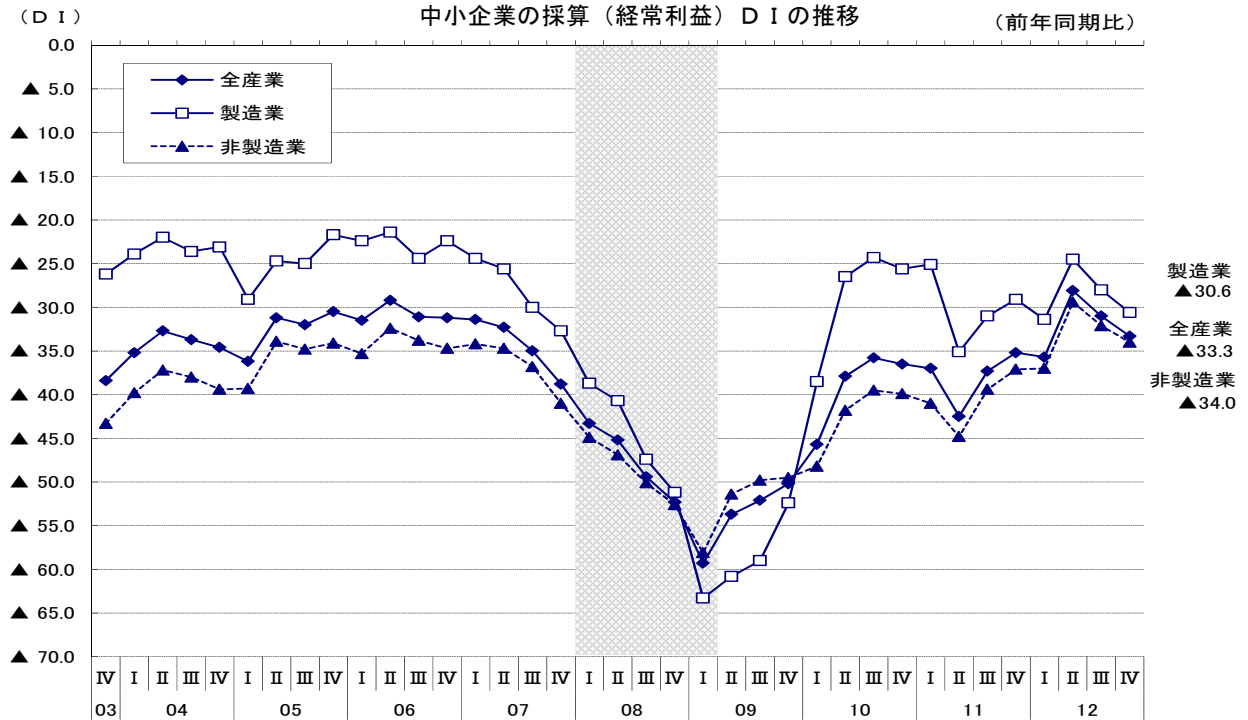
2. 売上額D I (12ページ参照)

全産業の売上額D I は、(前期▲22.5→) ▲21.6(前期差0.9ポイント増)とマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業で(前期▲22.2→) ▲20.8(前期差1.4ポイント増)、非製造業で(前期▲22.6→) ▲21.7(前期差0.9ポイント増)と、いずれもマイナス幅が縮小した。



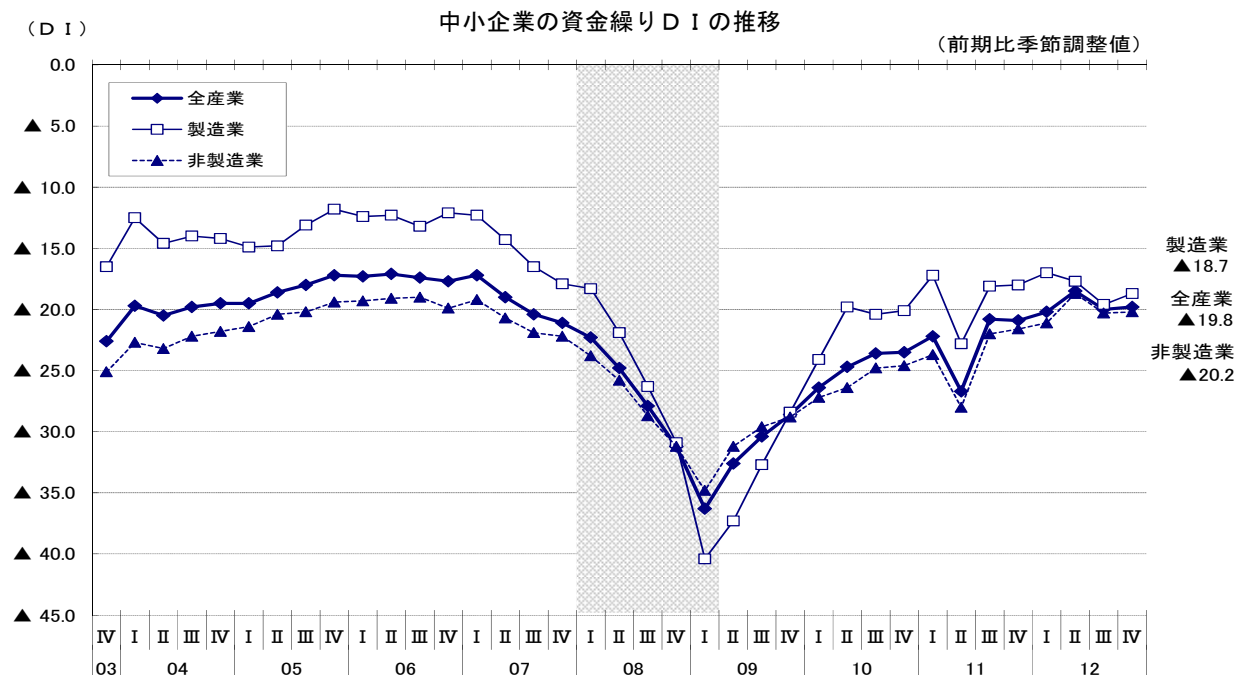
3. 採算（経常利益）D I（12ページ参照）

全産業の採算（経常利益）D I（「好転」－「悪化」、前年同期比）は、（前期▲31.0→）▲33.3（前期差▲2.3ポイント減）とマイナス幅が拡大した。産業別に見ると、製造業で（前期▲28.0→）▲30.6（前期差▲2.6ポイント減）、非製造業で（前期▲32.1→）▲34.0（前期差▲1.9ポイント減）とマイナス幅が拡大した。



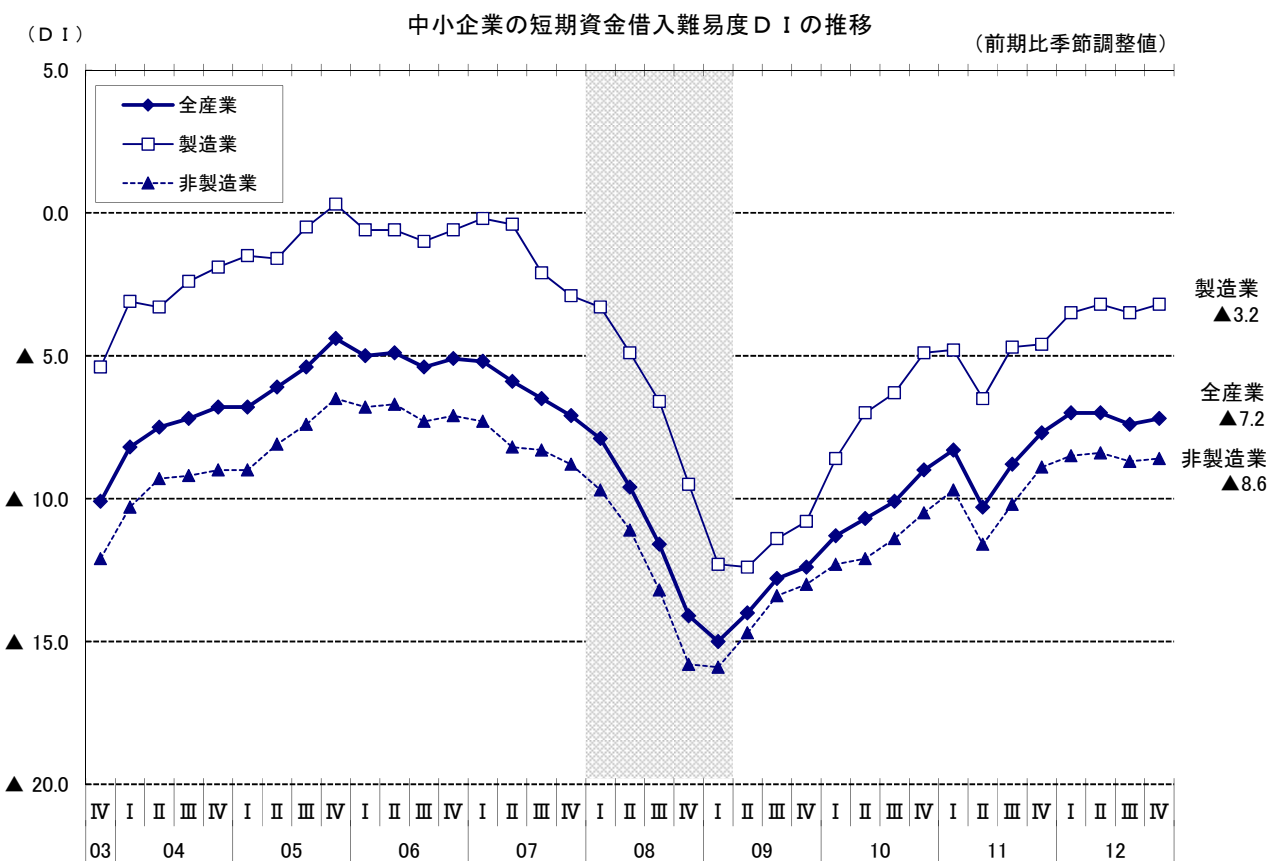
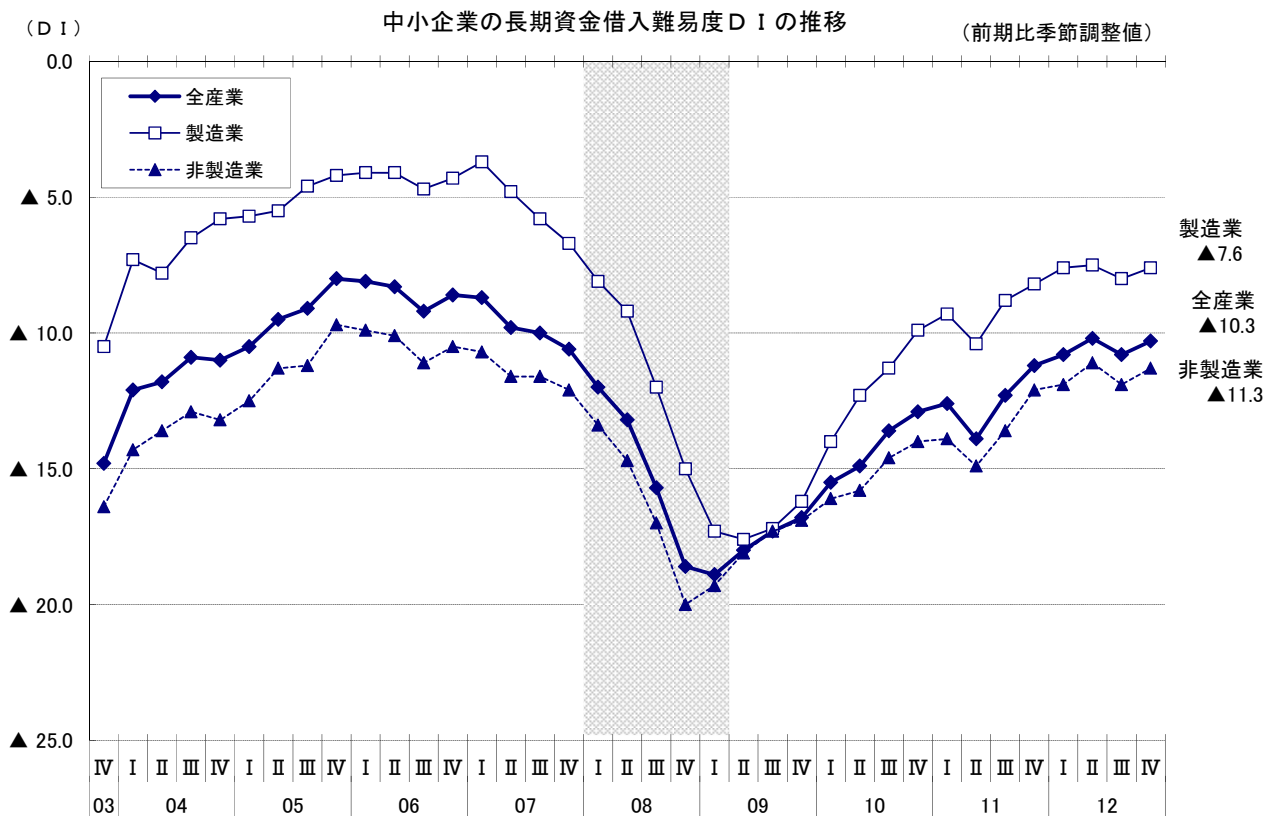
4. 資金繰りD I（13ページ参照）

全産業の資金繰りD Iは、（前期▲20.0→）▲19.8（前期差0.2ポイント増）とマイナス幅が縮小した。産業別に見ると、製造業で（前期▲19.6→）▲18.7（前期差0.9ポイント増）、非製造業は（前期▲20.3→）▲20.2（前期差0.1ポイント増）と、いずれもマイナス幅が縮小した。



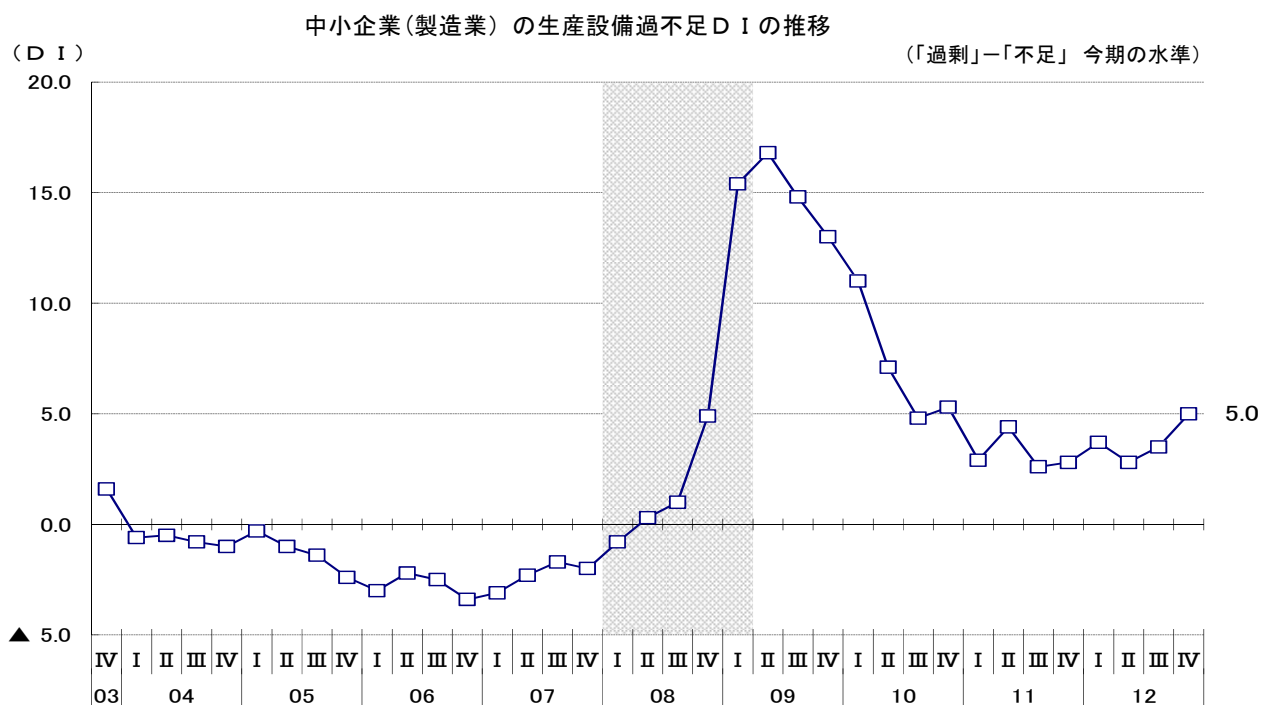
5. 借入難易度D I (13ページ参照)

全産業の長期資金借入難易度D Iは、(前期▲10.8→) ▲10.3(前期差0.5ポイント増)と全産業の短期資金借入難易度D Iは、(前期▲7.4→) ▲7.2(前期差0.2ポイント増)といずれもマイナス幅を縮小した。



6. 生産設備過不足D I（14ページ参照）

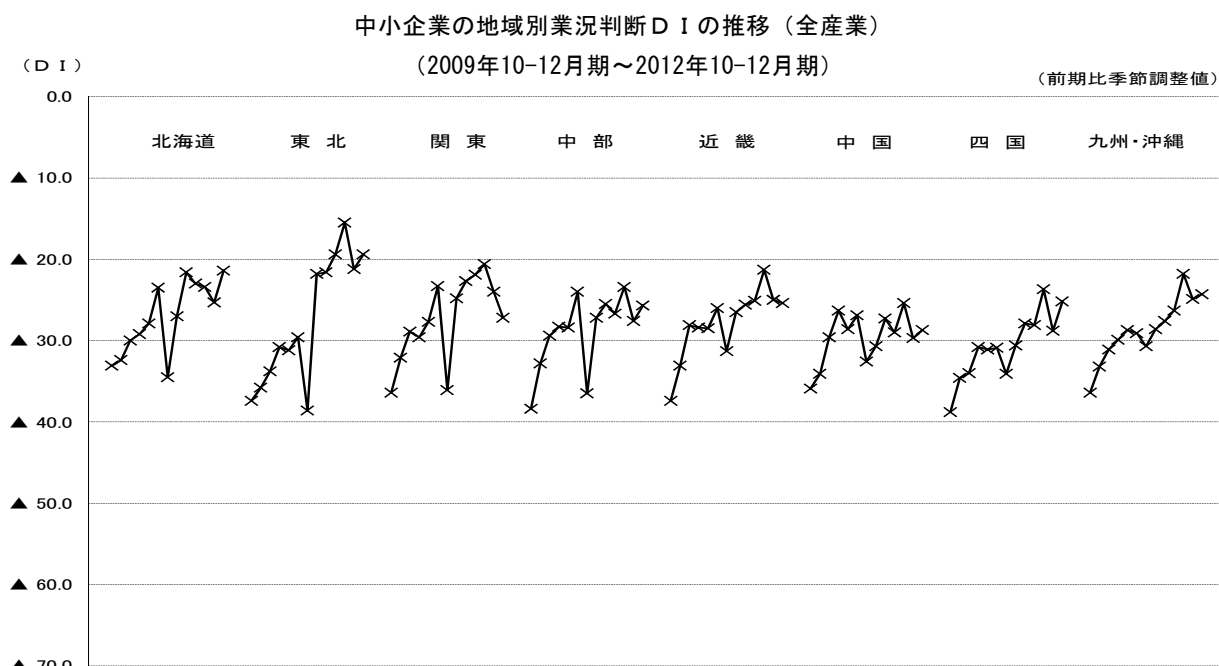
製造業の生産設備過不足D I（「過剰」－「不足」、今期の水準）は、（前期3.5→）5.0（前期差1.5ポイント増）と過剰感がやや上昇した。08年4－6月期より19期連続して過剰超となっている。



7. 地域別業況判断D I（15～18ページ参照）

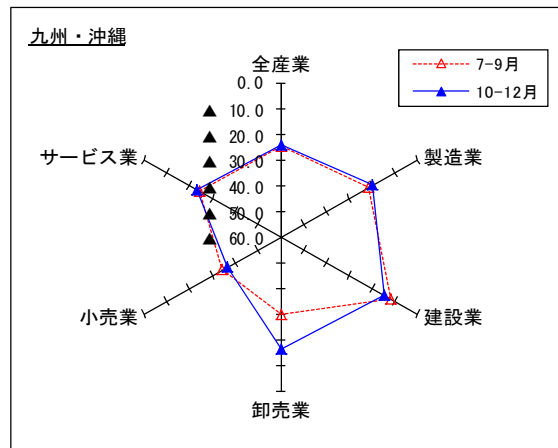
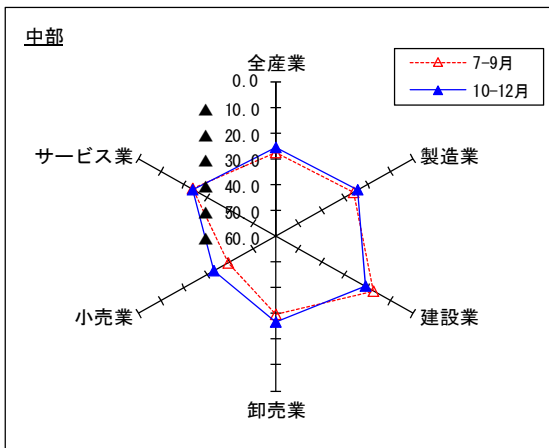
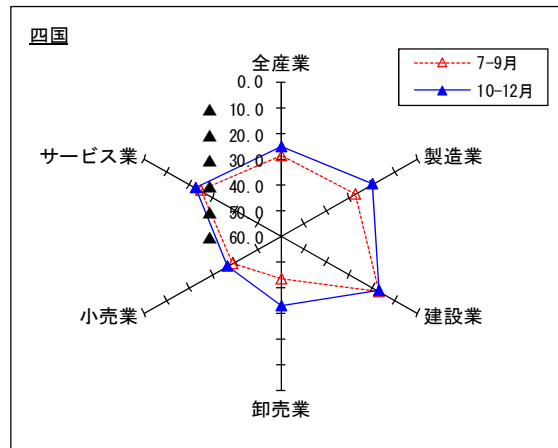
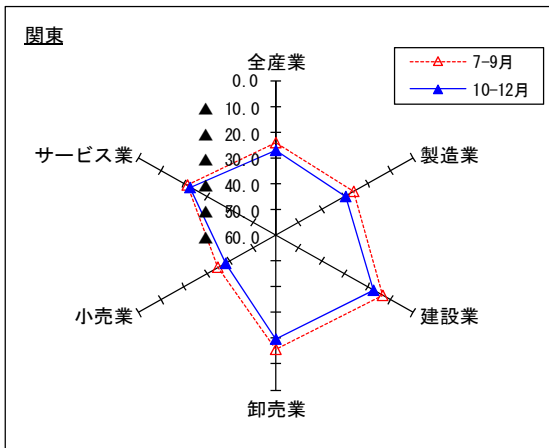
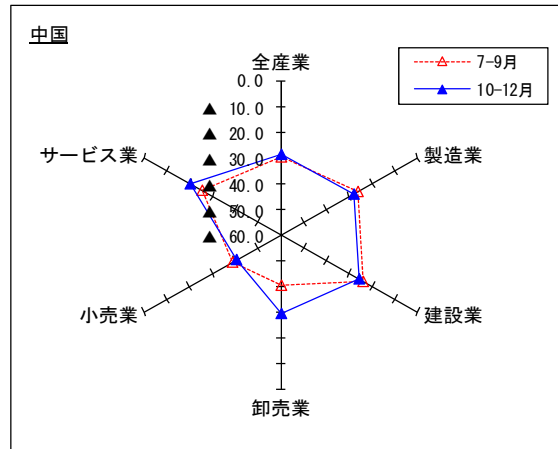
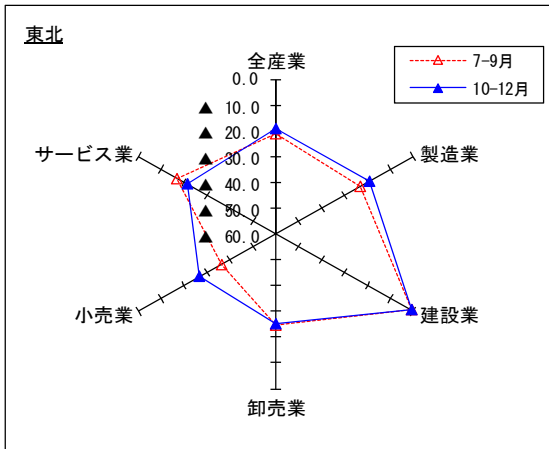
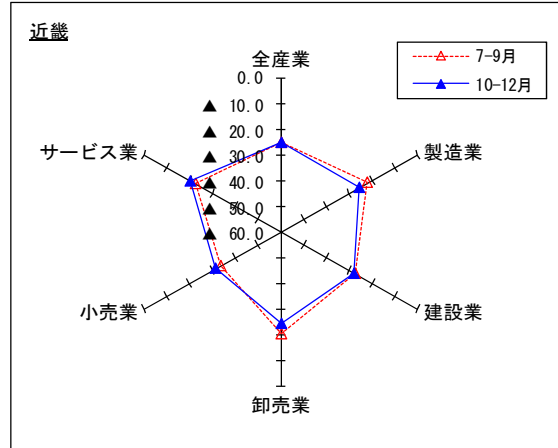
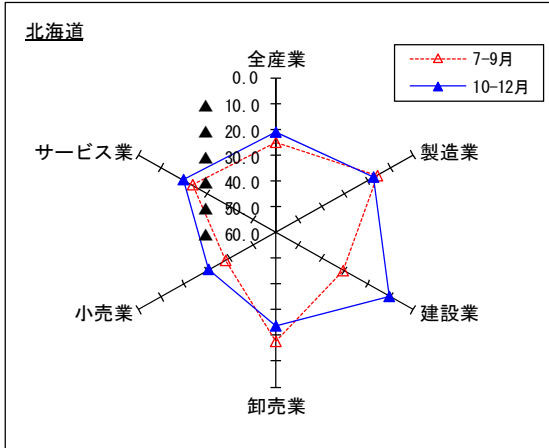
地域別の業況判断D I（全産業）は、関東、近畿でマイナス幅が拡大したが、それ以外の地域でマイナス幅が縮小した。

都道府県別に見ると、徳島県、熊本県、佐賀県、和歌山県など28道府県でマイナス幅が縮小し、宮崎県、神奈川県、兵庫県、新潟県など19都府県でマイナス幅が拡大した。



- (注) 1. 地域区分は、各経済産業局管内の都道府県により区分している。
2. 関東には、新潟、長野、山梨、静岡の各県、中部には、石川、富山の各県、近畿には、福井県を含む。九州・沖縄は、九州各県と沖縄県の合計。

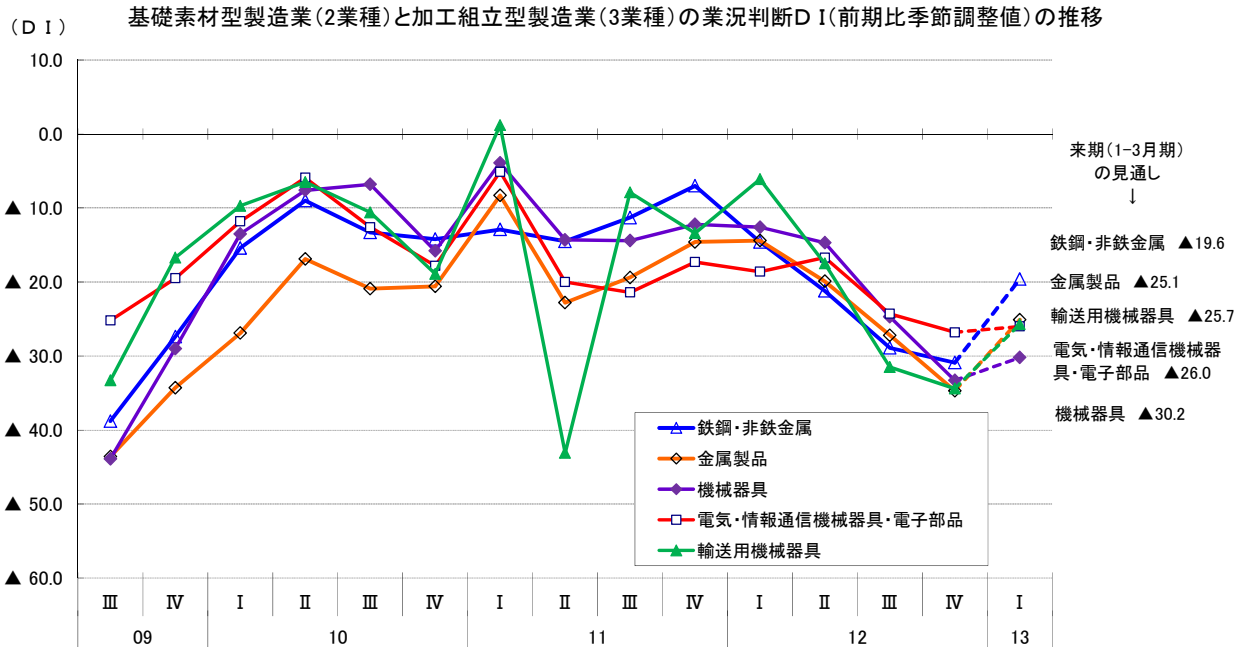
各地域における産業別の動向（業況判断DI・前期比季節調整値）



トピックス

基礎素材型2業種と加工組立型3業種の業況判断D I（前期比季節調整値）の推移について

今期の基礎素材型2業種（鉄鋼・非鉄金属、金属製品）と加工組立型3業種（機械器具、電気・情報通信機械器具・電子部品、輸送用機械器具）の業況判断D I（前期比）は、全ての業種で前期に引き続きマイナス幅が拡大している。来期（1-3月期）の見通しは、全ての業種でマイナス幅が縮小する見通しである。



【調査対象企業のコメント】

- ・震災復興の遅れ、中国向けの不振などにより、売上が減少した。[鉄鋼・非鉄金属 岩手]
- ・依然としてヨーロッパ、中国向け需要の停滞が続く。仕事の受注量自体が激減している為、売上の大幅減は避けられない。[金属製品 愛知]
- ・円高により輸出ができて採算が合わない。需要が弱いのでコストアップを価格に転嫁できない。[機械器具 兵庫]
- ・欧米及び中国の経済の停滞、国内需要の減少などから、9月頃から見積、引合いが減少した。[電気・情報通信機械器具・電子部品 埼玉]
- ・国内需要の低迷に加え、中国問題により輸出品の生産計画を大きく下方修正した。来月以降の見通しが不透明である。[輸送用機械器具 茨城]
- ・消費税の駆込需要や震災の復興需要により労働者、材料等の確保が困難になっている。[建設業 福岡]
- ・顧客からの価格の提示は上昇傾向にあり、製品売価が値戻しになる見込みを肌で感じる。[窯業・土石製品 福岡]
- ・店頭売上が減少したが、インターネット及び地域外への積極的なPRにより受注が増加し売上の底上げが出来た。[小売業 埼玉]
- ・エコカー補助金終了で、売上は減少すると予想していたが、本町内発行の商品券利用等の売上が多かったので、今期は前期並の水準を保てそうである。[小売業 徳島]
- ・中国人客が減少、日本人客も客単価が低下し、売上が低迷している。[宿泊業 京都]
- ・顧客分析の上、経費を圧縮し、利益率を見直したため、業況が好転した。[情報通信・広告業 佐賀]

主要DI時系列表

1. 業況判断DI（「好転」-「悪化」 前期比季節調整値）

1-(1) 全産業

産 業	2011年			2012年			前期差	2013年	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月	1-3月見通し
全産業	▲ 34.6	▲ 26.8	▲ 24.7	▲ 24.2	▲ 21.7	▲ 25.6	▲ 25.2	0.4	▲ 23.0
中規模	▲ 31.1	▲ 22.7	▲ 18.0	▲ 16.9	▲ 15.0	▲ 20.6	▲ 20.2	0.4	▲ 17.4
小規模	▲ 35.6	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 26.6	▲ 23.8	▲ 27.0	▲ 26.7	0.3	▲ 24.9
製造業	▲ 29.1	▲ 20.6	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 20.4	▲ 24.4	▲ 24.4	0.0	▲ 20.1
非製造業	▲ 36.2	▲ 28.8	▲ 26.2	▲ 26.3	▲ 22.0	▲ 25.9	▲ 25.3	0.6	▲ 24.1

1-(2) 製造業

業 種	2011年			2012年			前期差	2013年	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月	1-3月見通し
食料品	▲ 30.8	▲ 20.2	▲ 22.9	▲ 16.3	▲ 20.4	▲ 17.8	▲ 17.3	0.5	▲ 11.5
繊維工業	▲ 24.7	▲ 18.6	▲ 22.0	▲ 20.9	▲ 20.5	▲ 24.8	▲ 22.1	2.7	▲ 20.8
木材・木製品	▲ 36.3	▲ 21.8	▲ 21.7	▲ 19.1	▲ 15.9	▲ 15.2	▲ 11.6	3.6	▲ 6.7
家具・装備品	▲ 36.9	▲ 32.1	▲ 20.4	▲ 29.7	▲ 20.7	▲ 19.6	▲ 24.9	▲ 5.3	▲ 18.5
パルプ・紙・紙加工品	▲ 36.6	▲ 22.5	▲ 19.0	▲ 13.8	▲ 19.7	▲ 24.7	▲ 6.4	18.3	▲ 16.2
印刷	▲ 46.4	▲ 37.6	▲ 35.7	▲ 36.4	▲ 30.8	▲ 33.1	▲ 30.5	2.6	▲ 29.2
化学	▲ 18.2	▲ 24.8	▲ 24.2	▲ 19.5	▲ 11.5	▲ 23.3	▲ 17.4	5.9	▲ 10.8
窯業・土石製品	▲ 26.1	▲ 25.1	▲ 26.4	▲ 29.6	▲ 22.1	▲ 25.3	▲ 16.3	9.0	▲ 14.6
鉄鋼・非鉄金属	▲ 14.5	▲ 11.3	▲ 7.0	▲ 14.6	▲ 21.2	▲ 28.9	▲ 30.9	▲ 2.0	▲ 19.6
金属製品	▲ 22.8	▲ 19.4	▲ 14.6	▲ 14.4	▲ 19.9	▲ 27.2	▲ 34.7	▲ 7.5	▲ 25.1
機械器具	▲ 14.3	▲ 14.4	▲ 12.2	▲ 12.6	▲ 14.7	▲ 24.7	▲ 33.3	▲ 8.6	▲ 30.2
電気・情報通信機械器具・電子部品	▲ 20.0	▲ 21.4	▲ 17.3	▲ 18.6	▲ 16.7	▲ 24.3	▲ 26.8	▲ 2.5	▲ 26.0
輸送用機械器具	▲ 43.1	▲ 7.9	▲ 13.4	▲ 6.1	▲ 17.5	▲ 31.5	▲ 34.4	▲ 2.9	▲ 25.7
その他の製造業	▲ 33.6	▲ 14.0	▲ 19.2	▲ 18.1	▲ 19.2	▲ 24.8	▲ 25.6	▲ 0.8	▲ 21.8

1-(3) 非製造業

産 業 ・ 業 種	2011年			2012年			前期差	2013年	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月	1-3月見通し
建設業	▲ 29.9	▲ 23.6	▲ 20.2	▲ 19.9	▲ 14.8	▲ 16.1	▲ 17.2	▲ 1.1	▲ 20.6
総合工事業	▲ 31.3	▲ 23.7	▲ 20.3	▲ 21.9	▲ 16.1	▲ 18.5	▲ 20.0	▲ 1.5	▲ 21.7
職別・設備工事業	▲ 28.5	▲ 23.5	▲ 20.0	▲ 17.1	▲ 12.9	▲ 12.9	▲ 13.2	▲ 0.3	▲ 19.3
卸売業	▲ 39.4	▲ 28.5	▲ 20.3	▲ 21.5	▲ 19.4	▲ 24.8	▲ 23.7	1.1	▲ 19.0
小売業	▲ 40.5	▲ 36.6	▲ 34.9	▲ 35.0	▲ 30.3	▲ 36.2	▲ 35.0	1.2	▲ 32.1
サービス業	▲ 35.0	▲ 24.5	▲ 23.2	▲ 23.5	▲ 19.4	▲ 22.2	▲ 22.0	0.2	▲ 20.7
宿泊業	▲ 46.2	▲ 20.4	▲ 18.0	▲ 25.2	▲ 11.5	▲ 15.4	▲ 22.7	▲ 7.3	▲ 21.9
飲食業	▲ 40.3	▲ 28.3	▲ 25.7	▲ 30.8	▲ 25.1	▲ 27.4	▲ 26.8	0.6	▲ 25.6
対個人サービス業	▲ 36.3	▲ 28.0	▲ 25.8	▲ 24.6	▲ 21.9	▲ 25.6	▲ 25.5	0.1	▲ 23.8
対個人サービス業（生活関連）	▲ 36.9	▲ 28.2	▲ 27.7	▲ 26.9	▲ 23.7	▲ 25.1	▲ 26.7	▲ 1.6	▲ 23.5
対個人サービス業（自動車整備その他）	▲ 34.5	▲ 26.0	▲ 21.2	▲ 19.3	▲ 16.7	▲ 26.2	▲ 22.5	3.7	▲ 25.0
対事業所サービス業	▲ 23.7	▲ 21.9	▲ 22.3	▲ 17.9	▲ 12.6	▲ 18.0	▲ 14.6	3.4	▲ 14.0
対事業所サービス業（運送・倉庫）	▲ 36.2	▲ 25.7	▲ 30.8	▲ 22.3	▲ 13.5	▲ 24.9	▲ 19.6	5.3	▲ 23.2
対事業所サービス業（専門技術その他）	▲ 19.7	▲ 19.8	▲ 20.8	▲ 17.0	▲ 12.5	▲ 15.5	▲ 13.4	2.1	▲ 12.1
情報通信・広告業	▲ 25.0	▲ 15.2	▲ 11.0	▲ 9.8	▲ 8.0	▲ 12.9	▲ 7.0	5.9	▲ 4.1

2. - (1) 売上額DI (「増加」-「減少」 前期比季節調整値)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 31.6	▲ 21.9	▲ 21.5	▲ 20.5	▲ 18.1	▲ 22.5	▲ 21.6	0.9
製造業	▲ 25.0	▲ 16.4	▲ 16.0	▲ 15.6	▲ 16.5	▲ 22.2	▲ 20.8	1.4
非製造業	▲ 33.6	▲ 23.6	▲ 23.3	▲ 22.3	▲ 18.4	▲ 22.6	▲ 21.7	0.9
建設業	▲ 24.4	▲ 16.0	▲ 16.2	▲ 13.9	▲ 11.6	▲ 11.7	▲ 12.2	▲ 0.5
卸売業	▲ 34.6	▲ 22.0	▲ 19.1	▲ 18.4	▲ 16.2	▲ 20.4	▲ 19.6	0.8
小売業	▲ 37.6	▲ 29.1	▲ 31.6	▲ 30.0	▲ 26.0	▲ 32.5	▲ 29.3	3.2
サービス業	▲ 33.8	▲ 22.2	▲ 20.3	▲ 21.3	▲ 16.0	▲ 19.7	▲ 19.7	0.0

2. - (2) 売上単価・客単価DI (「上昇」-「低下」 前期比季節調整値)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 25.2	▲ 21.5	▲ 19.8	▲ 18.3	▲ 19.3	▲ 20.6	▲ 19.5	1.1
製造業	▲ 13.3	▲ 13.6	▲ 12.0	▲ 11.4	▲ 13.3	▲ 13.2	▲ 12.9	0.3
非製造業	▲ 29.7	▲ 24.5	▲ 22.9	▲ 21.2	▲ 21.5	▲ 23.5	▲ 22.2	1.3
卸売業	▲ 8.1	▲ 8.3	▲ 9.6	▲ 8.1	▲ 13.1	▲ 15.0	▲ 16.2	▲ 1.2
小売業	▲ 36.3	▲ 30.3	▲ 29.5	▲ 27.1	▲ 28.0	▲ 30.8	▲ 28.9	1.9
サービス業	▲ 28.7	▲ 22.8	▲ 20.1	▲ 19.4	▲ 18.2	▲ 18.8	▲ 17.9	0.9

3. 原材料・商品仕入単価DI (「上昇」-「低下」 前年同期比)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	28.1	24.9	21.6	19.2	17.5	12.9	11.0	▲ 1.9
製造業	45.0	42.3	37.7	32.2	26.2	18.3	14.6	▲ 3.7
非製造業	22.7	19.4	16.5	15.1	14.7	11.2	9.9	▲ 1.3
建設業	48.7	36.8	28.7	26.3	25.3	21.7	19.5	▲ 2.2
卸売業	27.0	24.6	21.5	17.5	15.0	7.0	3.0	▲ 4.0
小売業	5.4	5.1	5.4	4.5	2.9	▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 0.5
サービス業	25.2	23.1	19.5	18.7	20.2	17.1	15.8	▲ 1.3

4. 在庫水準DI (「過剰」-「不足」 今期の水準)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	8.4	8.1	9.1	9.4	9.0	9.5	9.7	0.2
製造業	5.6	4.7	5.0	5.5	5.3	6.4	5.3	▲ 1.1
非製造業	10.6	10.6	11.9	12.2	11.7	11.7	12.9	1.2
卸売業	17.4	16.9	18.6	17.7	17.7	18.9	18.9	0.0
小売業	8.9	9.0	10.2	10.7	10.3	9.9	11.5	1.6

5. 採算(経常利益)DI (「好転」-「悪化」 前年同期比)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 42.5	▲ 37.3	▲ 35.2	▲ 35.7	▲ 28.1	▲ 31.0	▲ 33.3	▲ 2.3
製造業	▲ 35.1	▲ 31.0	▲ 29.1	▲ 31.4	▲ 24.5	▲ 28.0	▲ 30.6	▲ 2.6
非製造業	▲ 44.8	▲ 39.4	▲ 37.1	▲ 37.0	▲ 29.4	▲ 32.1	▲ 34.0	▲ 1.9
建設業	▲ 43.8	▲ 38.1	▲ 31.5	▲ 31.9	▲ 26.5	▲ 25.6	▲ 26.8	▲ 1.2
卸売業	▲ 40.1	▲ 34.5	▲ 30.7	▲ 30.0	▲ 24.9	▲ 28.9	▲ 29.6	▲ 0.7
小売業	▲ 48.0	▲ 45.0	▲ 44.5	▲ 45.2	▲ 38.9	▲ 41.2	▲ 42.9	▲ 1.7
サービス業	▲ 43.7	▲ 36.1	▲ 34.8	▲ 34.0	▲ 23.9	▲ 28.1	▲ 31.0	▲ 2.9

6. 資金繰りDI (「好転」-「悪化」 前期比季節調整値)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 26.7	▲ 20.8	▲ 20.9	▲ 20.2	▲ 18.5	▲ 20.0	▲ 19.8	0.2
製造業	▲ 22.8	▲ 18.1	▲ 18.0	▲ 17.0	▲ 17.7	▲ 19.6	▲ 18.7	0.9
非製造業	▲ 28.0	▲ 22.0	▲ 21.6	▲ 21.1	▲ 18.7	▲ 20.3	▲ 20.2	0.1
建設業	▲ 23.2	▲ 17.7	▲ 15.8	▲ 14.0	▲ 12.6	▲ 14.2	▲ 12.8	1.4
卸売業	▲ 22.2	▲ 18.2	▲ 18.1	▲ 14.9	▲ 15.3	▲ 15.5	▲ 14.7	0.8
小売業	▲ 31.0	▲ 27.7	▲ 27.6	▲ 29.1	▲ 25.3	▲ 28.1	▲ 27.9	0.2
サービス業	▲ 29.0	▲ 20.2	▲ 19.9	▲ 18.6	▲ 16.5	▲ 17.9	▲ 17.7	0.2

7. 借入難易度 (「容易」-「困難」 前期比季節調整値)

(上段:長期資金、下段:短期資金)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 13.9	▲ 12.3	▲ 11.2	▲ 10.8	▲ 10.2	▲ 10.8	▲ 10.3	0.5
	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 7.7	▲ 7.0	▲ 7.0	▲ 7.4	▲ 7.2	0.2
製造業	▲ 10.4	▲ 8.8	▲ 8.2	▲ 7.6	▲ 7.5	▲ 8.0	▲ 7.6	0.4
	▲ 6.5	▲ 4.7	▲ 4.6	▲ 3.5	▲ 3.2	▲ 3.5	▲ 3.2	0.3
非製造業	▲ 14.9	▲ 13.6	▲ 12.1	▲ 11.9	▲ 11.1	▲ 11.9	▲ 11.3	0.6
	▲ 11.6	▲ 10.2	▲ 8.9	▲ 8.5	▲ 8.4	▲ 8.7	▲ 8.6	0.1
建設業	▲ 12.5	▲ 9.7	▲ 8.7	▲ 8.0	▲ 8.4	▲ 7.9	▲ 7.7	0.2
	▲ 7.8	▲ 7.0	▲ 4.9	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 3.2	▲ 4.9	▲ 1.7
卸売業	▲ 8.3	▲ 6.8	▲ 5.0	▲ 5.6	▲ 6.1	▲ 5.8	▲ 5.6	0.2
	▲ 3.7	▲ 3.1	▲ 0.6	▲ 2.3	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 1.9	0.7
小売業	▲ 16.4	▲ 16.4	▲ 15.5	▲ 15.2	▲ 13.8	▲ 15.8	▲ 14.3	1.5
	▲ 13.5	▲ 13.0	▲ 12.4	▲ 12.1	▲ 11.9	▲ 12.5	▲ 12.5	0.0
サービス業	▲ 16.6	▲ 14.6	▲ 12.5	▲ 12.4	▲ 11.4	▲ 12.1	▲ 11.6	0.5
	▲ 13.3	▲ 11.3	▲ 9.7	▲ 9.5	▲ 9.0	▲ 9.5	▲ 8.7	0.8

8. 従業員数DI (「増加」-「減少」 前年同期比)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	▲ 6.3	▲ 6.0	▲ 5.7	▲ 6.4	▲ 3.1	▲ 4.8	▲ 4.9	▲ 0.1
製造業	▲ 3.6	▲ 4.2	▲ 3.9	▲ 5.4	▲ 1.6	▲ 4.2	▲ 5.1	▲ 0.9
非製造業	▲ 7.3	▲ 6.6	▲ 6.3	▲ 6.8	▲ 3.7	▲ 4.9	▲ 4.7	0.2
建設業	▲ 8.1	▲ 7.9	▲ 5.4	▲ 5.9	▲ 3.0	▲ 4.2	▲ 2.4	1.8
卸売業	▲ 6.6	▲ 7.0	▲ 6.9	▲ 6.2	▲ 4.6	▲ 5.9	▲ 4.1	1.8
小売業	▲ 6.1	▲ 6.4	▲ 7.3	▲ 6.5	▲ 4.6	▲ 5.0	▲ 5.9	▲ 0.9
サービス業	▲ 7.9	▲ 6.2	▲ 5.9	▲ 7.5	▲ 3.1	▲ 5.0	▲ 5.0	0.0

9. 従業員数過不足DI (「過剰」-「不足」 今期の水準)

産 業	2011年			2012年			前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全産業	2.0	▲ 1.3	▲ 2.4	▲ 1.9	▲ 2.3	▲ 3.6	▲ 4.0	▲ 0.4
製造業	6.5	2.6	1.0	2.4	2.4	1.8	3.0	1.2
非製造業	0.5	▲ 2.6	▲ 3.7	▲ 3.4	▲ 4.0	▲ 5.5	▲ 6.4	▲ 0.9
建設業	3.3	▲ 2.0	▲ 5.7	▲ 5.9	▲ 3.8	▲ 8.9	▲ 12.9	▲ 4.0
卸売業	8.3	4.5	2.6	4.1	3.2	3.2	2.4	▲ 0.8
小売業	▲ 0.9	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 2.4	▲ 3.1	▲ 2.8	▲ 3.3	▲ 0.5
サービス業	▲ 1.4	▲ 4.7	▲ 5.2	▲ 4.7	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 7.7	0.0

10. 設備投資動向

設備投資実施企業割合(実施企業/回答企業×100) 単位:%

産 業	2011年			2012年			来期計画
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
全産業	12.6	14.2	13.3	12.3	14.7	15.2	14.8
製造業	16.1	18.9	17.5	16.4	18.5	19.9	19.3
建設業	11.7	12.4	12.3	13.3	14.9	13.8	14.9
卸売業	12.6	15.8	13.8	15.2	16.6	17.9	16.6
小売業	8.7	9.9	9.0	7.4	10.2	10.9	9.7
サービス業	13.4	14.5	13.9	12.1	14.8	15.1	14.8

11. 生産設備過不足DI (「過剰」-「不足」 今期の水準)

産 業	2011年			2012年			前期差
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	
製造業	4.4	2.6	2.8	3.7	2.8	3.5	5.0

12. 経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点(構成比)				
	1位(%)	2位(%)	3位(%)	4位(%)	5位(%)
製造業	需要の停滞 38.5	製品(加工)単価の低下・上昇難 14.4	製品ニーズの変化への対応 9.9	原材料価格の上昇 7.4	生産設備の不足・老朽化 6.9
前期	1位 37.8	2位 14.8	3位 10.0	4位 7.7	5位 7.3
前々期	1位 35.7	2位 14.8	3位 9.4	4位 9.1	5位 7.2
建設業	官公需要の停滞 21.1	請負単価の低下・上昇難 20.9	民間需要の停滞 19.1	大企業の進出による競争の激化 6.2	材料価格の上昇 5.2
前期	1位 22.8	2位 21.4	3位 20.3	4位 7.2	5位 4.9
前々期	1位 23.6	2位 21.6	3位 20.1	4位 7.0	5位 6.0
卸売業	需要の停滞 47.0	販売単価の低下・上昇難 12.4	大企業の進出による競争の激化 8.7	小売業の進出による競争の激化 6.5	仕入単価の上昇 4.0
前期	1位 46.7	2位 11.9	3位 7.6	4位 5.5	6位 4.0
前々期	1位 43.9	2位 11.2	3位 8.8	5位 5.2	4位 5.3
小売業	需要の停滞 24.2	大・中型店の進出による競争の激化 20.5	購買力の他地域への流出 16.2	消費者ニーズの変化への対応 12.5	販売単価の低下・上昇難 7.2
前期	1位 23.2	2位 21.4	3位 15.7	4位 13.0	5位 6.8
前々期	1位 22.8	2位 21.0	3位 16.3	4位 12.2	5位 7.4
サービス業	需要の停滞 28.0	利用者ニーズの変化への対応 19.8	利用料金の低下・上昇難 9.3	新規参入業者の増加 8.0	大企業の進出による競争の激化 7.4
前期	1位 25.8	2位 20.4	3位 9.3	4位 7.8	5位 7.5
前々期	1位 25.0	2位 19.5	3位 10.2	5位 7.4	4位 7.8

13. 業況判断DI(経済産業局別)

前期比(季節調整値)

局・産業	2010年			2011年				2012年				前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月		
北海道	製造業	▲ 17.8	▲ 29.3	▲ 29.7	▲ 20.6	▲ 26.2	▲ 16.6	▲ 15.6	▲ 20.2	▲ 20.6	▲ 15.9	▲ 17.4	▲ 1.5
	建設業	▲ 37.3	▲ 29.3	▲ 21.7	▲ 27.3	▲ 34.0	▲ 27.2	▲ 24.8	▲ 25.5	▲ 9.3	▲ 30.4	▲ 10.3	20.1
	卸売業	▲ 23.0	▲ 30.7	▲ 27.1	▲ 21.9	▲ 24.0	▲ 32.2	▲ 15.4	▲ 27.4	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 23.5	▲ 5.9
	小売業	▲ 37.1	▲ 36.7	▲ 31.4	▲ 29.0	▲ 37.3	▲ 38.2	▲ 25.6	▲ 32.8	▲ 32.1	▲ 37.9	▲ 30.9	7.0
	サービス業	▲ 29.7	▲ 23.0	▲ 24.2	▲ 22.9	▲ 40.2	▲ 25.4	▲ 19.0	▲ 17.5	▲ 27.4	▲ 23.5	▲ 19.6	3.9
	全産業	▲ 30.0	▲ 29.2	▲ 27.9	▲ 23.5	▲ 34.5	▲ 27.0	▲ 21.6	▲ 23.0	▲ 23.4	▲ 25.3	▲ 21.4	3.9
東北	製造業	▲ 22.5	▲ 24.7	▲ 21.3	▲ 17.4	▲ 34.8	▲ 16.1	▲ 14.5	▲ 13.7	▲ 17.6	▲ 23.0	▲ 19.1	3.9
	建設業	▲ 34.7	▲ 32.8	▲ 33.7	▲ 27.5	▲ 27.3	▲ 13.8	▲ 4.2	▲ 4.0	▲ 1.4	▲ 0.8	▲ 0.8	0.0
	卸売業	▲ 35.0	▲ 26.3	▲ 31.9	▲ 30.9	▲ 47.0	▲ 29.1	▲ 22.5	▲ 16.9	▲ 11.3	▲ 24.5	▲ 25.2	▲ 0.7
	小売業	▲ 37.9	▲ 35.4	▲ 38.6	▲ 36.9	▲ 39.9	▲ 31.2	▲ 35.3	▲ 30.2	▲ 22.6	▲ 36.3	▲ 26.7	9.6
	サービス業	▲ 37.0	▲ 32.7	▲ 32.1	▲ 32.5	▲ 42.3	▲ 22.2	▲ 24.4	▲ 21.2	▲ 13.5	▲ 17.1	▲ 21.2	▲ 4.1
	全産業	▲ 33.8	▲ 30.8	▲ 31.2	▲ 29.6	▲ 38.6	▲ 21.8	▲ 21.6	▲ 19.4	▲ 15.5	▲ 21.2	▲ 19.4	1.8
関東	製造業	▲ 16.5	▲ 19.8	▲ 21.0	▲ 11.7	▲ 32.3	▲ 19.5	▲ 19.3	▲ 18.3	▲ 18.9	▲ 26.0	▲ 29.7	▲ 3.7
	建設業	▲ 33.2	▲ 35.8	▲ 26.3	▲ 26.2	▲ 27.3	▲ 20.7	▲ 18.8	▲ 13.3	▲ 9.2	▲ 13.5	▲ 17.4	▲ 3.9
	卸売業	▲ 20.8	▲ 24.5	▲ 26.5	▲ 19.0	▲ 41.4	▲ 23.7	▲ 17.4	▲ 19.6	▲ 15.9	▲ 15.8	▲ 19.6	▲ 3.8
	小売業	▲ 39.5	▲ 37.2	▲ 34.9	▲ 36.4	▲ 42.7	▲ 35.6	▲ 30.7	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 34.7	▲ 38.1	▲ 3.4
	サービス業	▲ 30.6	▲ 29.8	▲ 28.0	▲ 23.4	▲ 36.8	▲ 23.0	▲ 21.6	▲ 22.5	▲ 19.3	▲ 21.6	▲ 22.8	▲ 1.2
	全産業	▲ 28.9	▲ 29.6	▲ 27.7	▲ 23.3	▲ 36.1	▲ 24.8	▲ 22.7	▲ 21.9	▲ 20.6	▲ 24.0	▲ 27.2	▲ 3.2
中部	製造業	▲ 15.3	▲ 20.0	▲ 16.5	▲ 9.8	▲ 28.2	▲ 13.0	▲ 14.5	▲ 16.6	▲ 21.0	▲ 26.2	▲ 24.3	1.9
	建設業	▲ 35.5	▲ 32.9	▲ 39.9	▲ 21.9	▲ 34.3	▲ 25.5	▲ 23.3	▲ 24.6	▲ 19.2	▲ 17.4	▲ 21.0	▲ 3.6
	卸売業	▲ 26.8	▲ 34.3	▲ 36.7	▲ 29.3	▲ 41.1	▲ 32.5	▲ 20.0	▲ 23.4	▲ 18.8	▲ 29.4	▲ 26.4	3.0
	小売業	▲ 39.9	▲ 33.3	▲ 33.2	▲ 38.3	▲ 39.9	▲ 38.5	▲ 38.7	▲ 38.9	▲ 30.4	▲ 39.5	▲ 33.0	6.5
	サービス業	▲ 31.2	▲ 29.2	▲ 28.9	▲ 24.1	▲ 40.4	▲ 30.5	▲ 27.8	▲ 26.8	▲ 22.9	▲ 23.5	▲ 23.8	▲ 0.3
	全産業	▲ 29.4	▲ 28.3	▲ 28.4	▲ 24.0	▲ 36.5	▲ 27.2	▲ 25.5	▲ 26.7	▲ 23.4	▲ 27.6	▲ 25.7	1.9
近畿	製造業	▲ 18.0	▲ 21.0	▲ 20.8	▲ 17.2	▲ 21.8	▲ 18.8	▲ 18.5	▲ 17.7	▲ 14.5	▲ 21.9	▲ 25.4	▲ 3.5
	建設業	▲ 32.1	▲ 31.1	▲ 30.4	▲ 27.9	▲ 33.1	▲ 30.0	▲ 28.9	▲ 31.7	▲ 19.4	▲ 27.2	▲ 27.7	▲ 0.5
	卸売業	▲ 16.6	▲ 28.8	▲ 26.8	▲ 17.6	▲ 31.4	▲ 26.0	▲ 18.8	▲ 19.9	▲ 20.7	▲ 20.4	▲ 24.5	▲ 4.1
	小売業	▲ 38.1	▲ 38.7	▲ 38.8	▲ 36.6	▲ 41.6	▲ 35.3	▲ 35.7	▲ 36.7	▲ 30.9	▲ 33.7	▲ 31.7	2.0
	サービス業	▲ 29.2	▲ 26.4	▲ 26.7	▲ 27.8	▲ 28.9	▲ 26.4	▲ 25.1	▲ 22.1	▲ 17.8	▲ 22.6	▲ 20.3	2.3
	全産業	▲ 28.1	▲ 28.4	▲ 28.5	▲ 26.0	▲ 31.3	▲ 26.5	▲ 25.6	▲ 25.1	▲ 21.3	▲ 25.0	▲ 25.4	▲ 0.4
中国	製造業	▲ 17.8	▲ 16.8	▲ 21.7	▲ 10.6	▲ 25.0	▲ 24.2	▲ 20.9	▲ 19.9	▲ 26.9	▲ 26.0	▲ 28.1	▲ 2.1
	建設業	▲ 30.2	▲ 25.8	▲ 26.1	▲ 28.7	▲ 30.8	▲ 29.8	▲ 23.5	▲ 25.8	▲ 24.9	▲ 24.0	▲ 25.4	▲ 1.4
	卸売業	▲ 35.8	▲ 27.0	▲ 31.2	▲ 24.2	▲ 44.1	▲ 25.0	▲ 21.1	▲ 23.1	▲ 21.7	▲ 40.4	▲ 29.4	11.0
	小売業	▲ 42.1	▲ 36.6	▲ 35.9	▲ 35.5	▲ 40.2	▲ 39.4	▲ 39.4	▲ 40.2	▲ 34.0	▲ 38.9	▲ 40.9	▲ 2.0
	サービス業	▲ 28.7	▲ 24.8	▲ 29.2	▲ 30.3	▲ 32.5	▲ 29.0	▲ 25.3	▲ 26.5	▲ 17.4	▲ 25.8	▲ 20.7	5.1
	全産業	▲ 29.6	▲ 26.3	▲ 28.6	▲ 26.9	▲ 32.6	▲ 30.7	▲ 27.3	▲ 29.0	▲ 25.4	▲ 29.7	▲ 28.7	1.0
四国	製造業	▲ 30.6	▲ 28.2	▲ 30.3	▲ 27.0	▲ 29.3	▲ 29.8	▲ 27.1	▲ 27.0	▲ 20.8	▲ 27.1	▲ 19.9	7.2
	建設業	▲ 27.8	▲ 25.2	▲ 17.7	▲ 18.6	▲ 22.3	▲ 19.6	▲ 20.0	▲ 17.4	▲ 19.3	▲ 16.7	▲ 17.1	▲ 0.4
	卸売業	▲ 37.8	▲ 33.4	▲ 35.8	▲ 37.4	▲ 36.2	▲ 42.8	▲ 17.7	▲ 23.0	▲ 25.9	▲ 43.5	▲ 32.8	10.7
	小売業	▲ 45.4	▲ 38.3	▲ 39.9	▲ 36.5	▲ 39.0	▲ 37.3	▲ 35.3	▲ 35.8	▲ 33.1	▲ 38.8	▲ 36.8	2.0
	サービス業	▲ 29.8	▲ 28.7	▲ 29.6	▲ 33.1	▲ 38.9	▲ 28.2	▲ 27.8	▲ 28.3	▲ 21.2	▲ 24.8	▲ 22.6	2.2
	全産業	▲ 34.0	▲ 30.8	▲ 31.1	▲ 30.9	▲ 34.1	▲ 30.6	▲ 27.9	▲ 28.1	▲ 23.7	▲ 28.8	▲ 25.2	3.6
九州・沖縄	製造業	▲ 25.7	▲ 28.2	▲ 26.6	▲ 24.3	▲ 28.7	▲ 27.9	▲ 30.9	▲ 25.2	▲ 24.3	▲ 21.5	▲ 19.6	1.9
	建設業	▲ 30.7	▲ 22.0	▲ 26.2	▲ 28.1	▲ 31.8	▲ 26.1	▲ 20.5	▲ 21.5	▲ 17.1	▲ 11.6	▲ 14.8	▲ 3.2
	卸売業	▲ 38.9	▲ 37.8	▲ 36.6	▲ 33.9	▲ 37.8	▲ 32.9	▲ 33.6	▲ 29.9	▲ 20.5	▲ 29.8	▲ 16.3	13.5
	小売業	▲ 40.7	▲ 36.9	▲ 33.2	▲ 37.7	▲ 39.5	▲ 38.2	▲ 36.9	▲ 35.9	▲ 28.0	▲ 34.4	▲ 36.4	▲ 2.0
	サービス業	▲ 27.8	▲ 26.8	▲ 25.3	▲ 24.8	▲ 25.2	▲ 21.4	▲ 19.4	▲ 19.6	▲ 18.8	▲ 24.3	▲ 23.1	1.2
	全産業	▲ 31.1	▲ 29.9	▲ 28.7	▲ 29.1	▲ 30.7	▲ 28.6	▲ 27.6	▲ 26.3	▲ 21.8	▲ 24.9	▲ 24.3	0.6

14. 業況判断DI(都道府県別)

(1) 全産業

前期比(季節調整値)

都道府県	2010年			2011年			2012年				前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全国	▲ 30.4	▲ 29.4	▲ 28.7	▲ 25.9	▲ 34.6	▲ 26.8	▲ 24.7	▲ 24.2	▲ 21.7	▲ 25.6	▲ 25.2	0.4
北海道	▲ 30.0	▲ 29.2	▲ 27.9	▲ 23.5	▲ 34.5	▲ 27.0	▲ 21.6	▲ 23.0	▲ 23.4	▲ 25.3	▲ 21.4	3.9
道南・道央	▲ 32.8	▲ 32.4	▲ 31.6	▲ 26.9	▲ 35.1	▲ 27.4	▲ 25.3	▲ 25.4	▲ 20.9	▲ 23.7	▲ 20.6	3.1
道北・オホーツク	▲ 23.3	▲ 18.4	▲ 13.7	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 21.3	▲ 6.7	▲ 17.9	▲ 28.4	▲ 26.4	▲ 21.6	4.8
十勝・釧路・根室	▲ 25.3	▲ 27.4	▲ 26.7	▲ 26.0	▲ 31.7	▲ 29.5	▲ 20.2	▲ 24.1	▲ 26.1	▲ 28.0	▲ 20.7	7.3
東北	▲ 33.8	▲ 30.8	▲ 31.2	▲ 29.6	▲ 38.6	▲ 21.8	▲ 21.6	▲ 19.4	▲ 15.5	▲ 21.2	▲ 19.4	1.8
青森県	▲ 43.4	▲ 37.0	▲ 45.2	▲ 27.8	▲ 47.1	▲ 33.0	▲ 25.2	▲ 24.1	▲ 27.7	▲ 28.0	▲ 27.3	0.7
岩手県	▲ 29.0	▲ 30.1	▲ 26.8	▲ 27.1	▲ 28.2	▲ 16.9	▲ 12.6	▲ 12.7	▲ 5.0	▲ 17.4	▲ 11.2	6.2
宮城県	▲ 38.2	▲ 36.1	▲ 32.6	▲ 30.0	▲ 40.0	▲ 12.1	▲ 19.2	▲ 7.8	▲ 9.0	▲ 19.6	▲ 18.6	1.0
秋田県	▲ 32.0	▲ 25.7	▲ 30.0	▲ 29.6	▲ 36.5	▲ 27.0	▲ 27.5	▲ 24.1	▲ 12.0	▲ 27.7	▲ 25.9	1.8
山形県	▲ 30.9	▲ 30.1	▲ 32.0	▲ 29.6	▲ 32.6	▲ 27.6	▲ 22.9	▲ 22.3	▲ 23.6	▲ 22.8	▲ 20.8	2.0
福島県	▲ 28.8	▲ 30.3	▲ 27.2	▲ 30.1	▲ 44.4	▲ 17.4	▲ 24.8	▲ 20.6	▲ 13.3	▲ 15.5	▲ 16.5	▲ 1.0
関東	▲ 28.9	▲ 29.6	▲ 27.7	▲ 23.3	▲ 36.1	▲ 24.8	▲ 22.7	▲ 21.9	▲ 20.6	▲ 24.0	▲ 27.2	▲ 3.2
茨城県	▲ 25.3	▲ 30.2	▲ 25.4	▲ 23.2	▲ 31.1	▲ 19.1	▲ 17.9	▲ 21.4	▲ 21.8	▲ 23.7	▲ 26.5	▲ 2.8
栃木県	▲ 29.6	▲ 26.3	▲ 27.8	▲ 30.2	▲ 38.1	▲ 27.5	▲ 21.2	▲ 24.7	▲ 20.1	▲ 21.2	▲ 19.8	1.4
群馬県	▲ 28.1	▲ 31.2	▲ 25.8	▲ 20.5	▲ 40.5	▲ 28.0	▲ 22.3	▲ 20.2	▲ 18.1	▲ 25.5	▲ 25.1	0.4
埼玉県	▲ 27.4	▲ 21.7	▲ 23.9	▲ 23.9	▲ 31.2	▲ 24.4	▲ 19.4	▲ 19.1	▲ 19.2	▲ 25.9	▲ 22.7	3.2
千葉県	▲ 30.3	▲ 28.6	▲ 24.4	▲ 23.4	▲ 29.6	▲ 16.5	▲ 21.9	▲ 19.5	▲ 22.6	▲ 24.9	▲ 30.8	▲ 5.9
東京都	▲ 30.5	▲ 30.6	▲ 29.2	▲ 20.7	▲ 37.5	▲ 26.7	▲ 26.1	▲ 22.5	▲ 18.6	▲ 18.1	▲ 18.9	▲ 0.8
神奈川県	▲ 36.4	▲ 34.0	▲ 27.9	▲ 24.0	▲ 26.7	▲ 24.3	▲ 20.9	▲ 20.8	▲ 14.0	▲ 20.7	▲ 32.8	▲ 12.1
新潟県	▲ 29.0	▲ 29.9	▲ 31.7	▲ 30.2	▲ 35.7	▲ 32.7	▲ 25.4	▲ 27.9	▲ 18.1	▲ 23.7	▲ 31.4	▲ 7.7
山梨県	▲ 25.5	▲ 28.0	▲ 26.8	▲ 21.0	▲ 43.1	▲ 27.1	▲ 30.9	▲ 29.1	▲ 29.4	▲ 34.0	▲ 33.8	0.2
長野県	▲ 22.2	▲ 25.9	▲ 27.0	▲ 25.4	▲ 41.8	▲ 21.6	▲ 25.3	▲ 24.3	▲ 25.5	▲ 28.0	▲ 30.2	▲ 2.2
静岡県	▲ 28.1	▲ 34.1	▲ 29.2	▲ 19.9	▲ 39.0	▲ 16.8	▲ 14.1	▲ 18.5	▲ 19.2	▲ 21.8	▲ 28.4	▲ 6.6
中部	▲ 29.4	▲ 28.3	▲ 28.4	▲ 24.0	▲ 36.5	▲ 27.2	▲ 25.5	▲ 26.7	▲ 23.4	▲ 27.6	▲ 25.7	1.9
富山県	▲ 21.6	▲ 25.8	▲ 20.6	▲ 23.0	▲ 27.7	▲ 19.8	▲ 18.9	▲ 28.7	▲ 19.9	▲ 25.2	▲ 23.3	1.9
石川県	▲ 27.9	▲ 23.9	▲ 24.6	▲ 28.4	▲ 29.6	▲ 25.8	▲ 29.1	▲ 32.4	▲ 32.0	▲ 34.2	▲ 34.4	▲ 0.2
岐阜県	▲ 28.8	▲ 30.1	▲ 35.0	▲ 25.1	▲ 42.7	▲ 29.8	▲ 29.9	▲ 28.9	▲ 25.8	▲ 26.5	▲ 27.8	▲ 1.3
愛知県	▲ 28.8	▲ 26.3	▲ 25.1	▲ 19.2	▲ 37.3	▲ 25.6	▲ 22.7	▲ 20.2	▲ 17.0	▲ 26.3	▲ 21.3	5.0
三重県	▲ 36.0	▲ 33.9	▲ 36.3	▲ 28.6	▲ 37.3	▲ 32.9	▲ 29.1	▲ 29.7	▲ 25.8	▲ 28.4	▲ 28.1	0.3
近畿	▲ 28.1	▲ 28.4	▲ 28.5	▲ 26.0	▲ 31.3	▲ 26.5	▲ 25.6	▲ 25.1	▲ 21.3	▲ 25.0	▲ 25.4	▲ 0.4
福井県	▲ 35.9	▲ 30.7	▲ 37.3	▲ 21.4	▲ 40.3	▲ 26.1	▲ 27.2	▲ 27.7	▲ 22.8	▲ 26.0	▲ 24.6	1.4
滋賀県	▲ 28.8	▲ 33.4	▲ 28.1	▲ 25.9	▲ 30.8	▲ 28.6	▲ 28.1	▲ 29.0	▲ 26.0	▲ 29.9	▲ 29.0	0.9
京都府	▲ 29.5	▲ 33.0	▲ 35.3	▲ 28.7	▲ 36.1	▲ 35.4	▲ 30.9	▲ 30.1	▲ 23.4	▲ 24.4	▲ 22.8	1.6
大阪府	▲ 22.9	▲ 25.0	▲ 25.7	▲ 21.6	▲ 26.9	▲ 24.0	▲ 20.4	▲ 18.8	▲ 21.2	▲ 25.5	▲ 26.7	▲ 1.2
兵庫県	▲ 26.9	▲ 28.5	▲ 29.6	▲ 31.8	▲ 31.4	▲ 25.3	▲ 25.8	▲ 22.1	▲ 15.6	▲ 16.2	▲ 26.5	▲ 10.3
奈良県	▲ 27.7	▲ 28.2	▲ 23.2	▲ 21.6	▲ 29.9	▲ 28.5	▲ 27.9	▲ 31.8	▲ 25.8	▲ 27.7	▲ 27.2	0.5
和歌山県	▲ 31.3	▲ 26.0	▲ 29.9	▲ 33.2	▲ 26.4	▲ 20.1	▲ 33.7	▲ 24.8	▲ 8.9	▲ 31.5	▲ 23.8	7.7
中国	▲ 29.6	▲ 26.3	▲ 28.6	▲ 26.9	▲ 32.6	▲ 30.7	▲ 27.3	▲ 29.0	▲ 25.4	▲ 29.7	▲ 28.7	1.0
鳥取県	▲ 29.8	▲ 19.8	▲ 27.3	▲ 28.8	▲ 33.4	▲ 34.6	▲ 24.1	▲ 20.1	▲ 20.4	▲ 25.1	▲ 24.5	0.6
島根県	▲ 25.8	▲ 23.5	▲ 26.6	▲ 27.7	▲ 27.9	▲ 27.2	▲ 22.2	▲ 27.9	▲ 27.2	▲ 29.4	▲ 24.6	4.8
岡山県	▲ 31.8	▲ 32.7	▲ 30.0	▲ 24.8	▲ 36.6	▲ 24.8	▲ 28.9	▲ 27.9	▲ 33.8	▲ 34.4	▲ 35.1	▲ 0.7
広島県	▲ 30.9	▲ 19.8	▲ 26.9	▲ 21.2	▲ 31.7	▲ 29.2	▲ 27.6	▲ 27.8	▲ 22.1	▲ 23.1	▲ 25.2	▲ 2.1
山口県	▲ 33.7	▲ 32.0	▲ 31.1	▲ 28.2	▲ 38.2	▲ 34.9	▲ 31.0	▲ 32.8	▲ 28.2	▲ 34.5	▲ 33.4	1.1
四国	▲ 34.0	▲ 30.8	▲ 31.1	▲ 30.9	▲ 34.1	▲ 30.6	▲ 27.9	▲ 28.1	▲ 23.7	▲ 28.8	▲ 25.2	3.6
徳島県	▲ 33.9	▲ 28.5	▲ 28.6	▲ 28.4	▲ 33.3	▲ 33.9	▲ 27.3	▲ 25.1	▲ 20.6	▲ 24.5	▲ 14.4	10.1
香川県	▲ 33.2	▲ 24.4	▲ 28.2	▲ 28.0	▲ 28.5	▲ 26.3	▲ 24.7	▲ 18.7	▲ 23.8	▲ 30.4	▲ 25.8	4.6
愛媛県	▲ 41.4	▲ 40.2	▲ 37.7	▲ 33.4	▲ 35.7	▲ 32.9	▲ 30.6	▲ 35.7	▲ 24.2	▲ 30.8	▲ 31.7	▲ 0.9
高知県	▲ 25.9	▲ 24.6	▲ 27.1	▲ 33.0	▲ 42.9	▲ 25.4	▲ 29.4	▲ 31.5	▲ 30.5	▲ 26.9	▲ 28.2	▲ 1.3
九州・沖縄	▲ 31.1	▲ 29.9	▲ 28.7	▲ 29.1	▲ 30.7	▲ 28.6	▲ 27.6	▲ 26.3	▲ 21.8	▲ 24.9	▲ 24.3	0.6
福岡県	▲ 32.0	▲ 29.5	▲ 29.0	▲ 30.6	▲ 32.0	▲ 31.3	▲ 31.7	▲ 31.7	▲ 20.6	▲ 27.3	▲ 25.6	1.7
佐賀県	▲ 35.1	▲ 33.9	▲ 31.5	▲ 32.1	▲ 34.5	▲ 33.0	▲ 30.6	▲ 25.3	▲ 30.3	▲ 31.6	▲ 23.8	7.8
長崎県	▲ 32.1	▲ 35.1	▲ 31.2	▲ 34.2	▲ 34.6	▲ 29.5	▲ 30.7	▲ 30.5	▲ 30.6	▲ 31.5	▲ 32.5	▲ 1.0
熊本県	▲ 23.4	▲ 24.5	▲ 23.1	▲ 18.7	▲ 26.5	▲ 20.1	▲ 26.2	▲ 19.3	▲ 28.5	▲ 30.4	▲ 21.9	8.5
大分県	▲ 34.7	▲ 33.0	▲ 32.9	▲ 31.5	▲ 38.2	▲ 37.2	▲ 33.8	▲ 32.0	▲ 18.9	▲ 29.2	▲ 35.7	▲ 6.5
宮崎県	▲ 47.5	▲ 40.7	▲ 29.9	▲ 40.7	▲ 31.1	▲ 27.5	▲ 30.7	▲ 30.0	▲ 25.7	▲ 15.9	▲ 28.2	▲ 12.3
鹿児島県	▲ 32.7	▲ 29.0	▲ 28.9	▲ 25.3	▲ 27.5	▲ 25.6	▲ 21.1	▲ 18.2	▲ 19.4	▲ 22.7	▲ 18.1	4.6
沖縄県	▲ 13.1	▲ 9.4	▲ 20.7	▲ 12.3	▲ 22.9	▲ 18.5	▲ 12.7	▲ 14.9	▲ 2.8	▲ 8.4	▲ 6.9	1.5

14. 業況判断DI(都道府県別)

(2) 製造業

前期比(季節調整値)

都道府県	2010年			2011年			2012年				前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全国	▲ 19.8	▲ 22.4	▲ 22.0	▲ 15.6	▲ 29.1	▲ 20.6	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 20.4	▲ 24.4	▲ 24.4	0.0
北海道	▲ 17.8	▲ 29.3	▲ 29.7	▲ 20.6	▲ 26.2	▲ 16.6	▲ 15.6	▲ 20.2	▲ 20.6	▲ 15.9	▲ 17.4	▲ 1.5
道南・道央	▲ 20.2	▲ 39.0	▲ 34.5	▲ 22.4	▲ 29.1	▲ 18.0	▲ 19.3	▲ 22.3	▲ 15.5	▲ 14.9	▲ 19.5	▲ 4.6
道北・オホーツク	▲ 11.6	▲ 7.4	▲ 15.8	▲ 19.4	▲ 11.7	▲ 11.3	▲ 3.2	▲ 21.3	▲ 28.5	▲ 13.0	▲ 4.5	8.5
十勝・釧路・根室	▲ 17.1	▲ 14.9	▲ 23.1	▲ 17.9	▲ 31.0	▲ 15.7	▲ 10.9	▲ 12.4	▲ 39.5	▲ 20.5	▲ 25.0	▲ 4.5
東北	▲ 22.5	▲ 24.7	▲ 21.3	▲ 17.4	▲ 34.8	▲ 16.1	▲ 14.5	▲ 13.7	▲ 17.6	▲ 23.0	▲ 19.1	3.9
青森県	▲ 32.7	▲ 37.4	▲ 16.3	▲ 1.4	▲ 54.0	▲ 25.3	▲ 8.8	▲ 9.5	▲ 28.4	▲ 25.9	▲ 8.1	17.8
岩手県	▲ 17.3	▲ 20.8	▲ 19.6	▲ 14.4	▲ 13.3	▲ 12.6	5.1	▲ 0.6	▲ 6.0	▲ 16.5	▲ 14.4	2.1
宮城県	▲ 23.5	▲ 34.2	▲ 25.6	▲ 27.8	▲ 48.4	▲ 16.1	▲ 18.7	▲ 14.5	▲ 20.3	▲ 24.5	▲ 20.7	3.8
秋田県	▲ 23.7	▲ 15.2	▲ 22.1	▲ 19.0	▲ 23.3	▲ 9.2	▲ 19.4	▲ 14.5	▲ 8.1	▲ 26.3	▲ 23.9	2.4
山形県	▲ 22.7	▲ 25.8	▲ 30.8	▲ 24.5	▲ 30.7	▲ 23.3	▲ 21.1	▲ 29.5	▲ 27.6	▲ 22.3	▲ 18.3	4.0
福島県	▲ 13.5	▲ 20.6	▲ 15.4	▲ 18.9	▲ 44.6	▲ 14.0	▲ 24.0	▲ 17.5	▲ 14.7	▲ 28.0	▲ 24.6	3.4
関東	▲ 16.5	▲ 19.8	▲ 21.0	▲ 11.7	▲ 32.3	▲ 19.5	▲ 19.3	▲ 18.3	▲ 18.9	▲ 26.0	▲ 29.7	▲ 3.7
茨城県	▲ 7.7	▲ 14.8	▲ 15.4	▲ 6.1	▲ 32.4	▲ 2.2	▲ 13.1	▲ 16.0	▲ 27.8	▲ 25.2	▲ 26.1	▲ 0.9
栃木県	▲ 20.1	▲ 24.0	▲ 30.8	▲ 20.1	▲ 21.4	▲ 10.7	▲ 7.6	▲ 7.2	▲ 8.5	▲ 20.6	▲ 18.3	2.3
群馬県	▲ 18.2	▲ 24.9	▲ 16.1	▲ 14.4	▲ 30.7	▲ 25.2	▲ 20.5	▲ 21.9	▲ 16.1	▲ 18.9	▲ 22.6	▲ 3.7
埼玉県	▲ 16.2	▲ 11.3	▲ 18.5	▲ 15.2	▲ 35.4	▲ 10.3	▲ 26.2	▲ 14.6	▲ 13.4	▲ 18.4	▲ 26.5	▲ 8.1
千葉県	▲ 33.0	▲ 28.4	▲ 31.2	▲ 13.4	▲ 37.5	▲ 15.8	▲ 20.8	▲ 29.9	▲ 29.3	▲ 38.5	▲ 34.4	4.1
東京都	▲ 25.8	▲ 20.5	▲ 24.1	▲ 4.6	▲ 38.6	▲ 27.5	▲ 27.9	▲ 21.0	▲ 16.6	▲ 22.7	▲ 25.6	▲ 2.9
神奈川県	▲ 20.1	▲ 19.9	▲ 20.7	▲ 14.3	▲ 20.9	▲ 27.5	▲ 14.6	▲ 20.9	▲ 10.8	▲ 17.1	▲ 27.3	▲ 10.2
新潟県	▲ 15.3	▲ 21.6	▲ 25.4	▲ 15.3	▲ 31.2	▲ 31.1	▲ 24.0	▲ 20.0	▲ 20.3	▲ 31.1	▲ 35.7	▲ 4.6
山梨県	▲ 5.4	▲ 17.8	▲ 11.4	▲ 10.1	▲ 18.1	▲ 7.1	▲ 12.9	▲ 26.2	▲ 15.7	▲ 28.8	▲ 35.2	▲ 6.4
長野県	7.4	▲ 9.2	▲ 17.7	▲ 11.8	▲ 36.9	▲ 15.7	▲ 18.6	▲ 15.0	▲ 26.9	▲ 32.5	▲ 40.1	▲ 7.6
静岡県	▲ 24.8	▲ 24.5	▲ 20.1	▲ 7.4	▲ 40.1	▲ 17.3	▲ 15.9	▲ 14.2	▲ 18.7	▲ 24.6	▲ 30.8	▲ 6.2
中部	▲ 15.3	▲ 20.0	▲ 16.5	▲ 9.8	▲ 28.2	▲ 13.0	▲ 14.5	▲ 16.6	▲ 21.0	▲ 26.2	▲ 24.3	1.9
富山県	▲ 1.0	▲ 28.3	▲ 9.5	▲ 10.1	▲ 24.9	▲ 10.7	▲ 13.3	▲ 24.0	▲ 21.2	▲ 25.5	▲ 14.9	10.6
石川県	▲ 26.6	▲ 18.9	▲ 5.7	▲ 9.9	▲ 7.7	▲ 13.8	▲ 18.1	▲ 23.7	▲ 37.5	▲ 53.5	▲ 43.6	9.9
岐阜県	▲ 6.3	▲ 17.0	▲ 18.2	▲ 18.9	▲ 26.5	▲ 14.5	▲ 12.2	▲ 19.3	▲ 13.7	▲ 19.2	▲ 24.5	▲ 5.3
愛知県	▲ 16.3	▲ 15.4	▲ 13.8	▲ 1.5	▲ 31.4	▲ 10.1	▲ 15.7	▲ 11.2	▲ 18.8	▲ 27.2	▲ 27.5	▲ 0.3
三重県	▲ 23.2	▲ 25.5	▲ 32.3	▲ 19.1	▲ 27.8	▲ 19.5	▲ 15.8	▲ 18.6	▲ 20.1	▲ 21.8	▲ 19.2	2.6
近畿	▲ 18.0	▲ 21.0	▲ 20.8	▲ 17.2	▲ 21.8	▲ 18.8	▲ 18.5	▲ 17.7	▲ 14.5	▲ 21.9	▲ 25.4	▲ 3.5
福井県	▲ 24.2	▲ 23.7	▲ 30.7	0.7	▲ 36.4	▲ 17.3	▲ 14.4	▲ 15.6	▲ 17.9	▲ 22.0	▲ 29.0	▲ 7.0
滋賀県	▲ 6.7	▲ 27.5	▲ 21.0	▲ 15.2	▲ 19.0	▲ 19.7	▲ 24.8	▲ 13.6	▲ 17.3	▲ 27.0	▲ 32.7	▲ 5.7
京都府	▲ 32.4	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 26.1	▲ 22.3	▲ 34.9	▲ 36.7	▲ 32.3	▲ 18.9	▲ 23.1	▲ 32.5	▲ 9.4
大阪府	▲ 17.4	▲ 16.1	▲ 23.5	▲ 12.4	▲ 16.5	▲ 16.7	▲ 11.8	▲ 12.8	▲ 17.1	▲ 26.8	▲ 25.2	1.6
兵庫県	▲ 16.0	▲ 26.1	▲ 13.8	▲ 27.9	▲ 28.3	▲ 22.6	▲ 15.5	▲ 11.0	▲ 17.7	▲ 22.7	▲ 31.1	▲ 8.4
奈良県	▲ 13.6	▲ 19.1	▲ 16.4	▲ 9.2	▲ 22.2	▲ 11.4	▲ 14.7	▲ 19.6	▲ 8.8	▲ 15.9	▲ 13.8	2.1
和歌山県	▲ 16.3	▲ 15.6	▲ 7.0	▲ 19.7	▲ 12.4	▲ 16.0	▲ 27.5	▲ 18.1	1.2	▲ 14.4	▲ 14.5	▲ 0.1
中国	▲ 17.8	▲ 16.8	▲ 21.7	▲ 10.6	▲ 25.0	▲ 24.2	▲ 20.9	▲ 19.9	▲ 26.9	▲ 26.0	▲ 28.1	▲ 2.1
鳥取県	▲ 8.4	4.5	▲ 27.2	▲ 15.2	▲ 28.6	▲ 26.0	▲ 22.0	▲ 10.1	▲ 20.7	▲ 16.2	▲ 26.9	▲ 10.7
島根県	▲ 22.5	▲ 12.9	▲ 24.0	▲ 13.1	▲ 4.0	▲ 13.6	▲ 11.2	▲ 23.9	▲ 29.2	▲ 15.7	▲ 22.4	▲ 6.7
岡山県	▲ 14.5	▲ 18.4	▲ 12.0	▲ 3.3	▲ 26.9	▲ 17.1	▲ 17.1	▲ 8.4	▲ 20.9	▲ 29.9	▲ 24.3	5.6
広島県	▲ 20.8	▲ 11.7	▲ 14.8	▲ 12.1	▲ 23.1	▲ 17.2	▲ 17.8	▲ 24.3	▲ 18.0	▲ 18.3	▲ 27.4	▲ 9.1
山口県	▲ 26.6	▲ 34.4	▲ 28.0	▲ 13.0	▲ 43.0	▲ 41.4	▲ 29.6	▲ 32.2	▲ 48.9	▲ 40.6	▲ 32.5	8.1
四国	▲ 30.6	▲ 28.2	▲ 30.3	▲ 27.0	▲ 29.3	▲ 29.8	▲ 27.1	▲ 27.0	▲ 20.8	▲ 27.1	▲ 19.9	7.2
徳島県	▲ 21.2	▲ 21.1	▲ 20.7	▲ 25.1	▲ 19.8	▲ 24.0	▲ 28.2	▲ 15.9	▲ 17.8	▲ 25.0	▲ 8.1	16.9
香川県	▲ 27.4	▲ 19.0	▲ 26.5	▲ 20.5	▲ 13.7	▲ 21.0	▲ 15.1	▲ 14.1	▲ 19.0	▲ 23.9	▲ 15.0	8.9
愛媛県	▲ 38.7	▲ 34.5	▲ 40.9	▲ 26.7	▲ 39.3	▲ 49.2	▲ 34.7	▲ 38.8	▲ 23.1	▲ 27.3	▲ 31.0	▲ 3.7
高知県	▲ 37.3	▲ 42.4	▲ 26.5	▲ 41.6	▲ 50.4	▲ 19.1	▲ 26.2	▲ 40.9	▲ 29.5	▲ 30.2	▲ 25.4	4.8
九州・沖縄	▲ 25.7	▲ 28.2	▲ 26.6	▲ 24.3	▲ 28.7	▲ 27.9	▲ 30.9	▲ 25.2	▲ 24.3	▲ 21.5	▲ 19.6	1.9
福岡県	▲ 27.3	▲ 28.3	▲ 20.2	▲ 24.9	▲ 33.2	▲ 34.8	▲ 40.6	▲ 27.5	▲ 20.9	▲ 27.2	▲ 23.0	4.2
佐賀県	▲ 38.2	▲ 30.4	▲ 25.0	▲ 27.8	▲ 30.0	▲ 21.3	▲ 36.3	▲ 23.2	▲ 24.8	▲ 31.3	▲ 20.7	10.6
長崎県	▲ 29.8	▲ 30.1	▲ 32.5	▲ 41.0	▲ 36.5	▲ 35.6	▲ 43.0	▲ 22.0	▲ 38.3	▲ 30.7	▲ 28.7	2.0
熊本県	▲ 26.7	▲ 36.1	▲ 31.9	▲ 18.9	▲ 26.0	▲ 19.0	▲ 26.1	▲ 24.7	▲ 43.4	▲ 30.8	▲ 21.1	9.7
大分県	▲ 23.7	▲ 24.1	▲ 32.1	▲ 18.7	▲ 32.0	▲ 43.2	▲ 41.9	▲ 26.3	▲ 23.3	▲ 22.5	▲ 39.9	▲ 17.4
宮崎県	▲ 32.5	▲ 33.8	▲ 26.7	▲ 28.1	▲ 20.9	▲ 21.5	▲ 29.8	▲ 42.9	▲ 25.5	▲ 5.5	▲ 25.2	▲ 19.7
鹿児島県	▲ 17.6	▲ 31.2	▲ 23.6	▲ 19.0	▲ 21.1	▲ 19.0	▲ 13.6	▲ 15.3	▲ 20.0	▲ 16.2	▲ 13.6	2.6
沖縄県	▲ 9.4	▲ 8.8	▲ 32.3	▲ 13.8	▲ 27.1	▲ 24.3	▲ 21.2	▲ 18.1	3.0	▲ 0.5	4.2	4.7

14. 業況判断DI(都道府県別)

(3) 非製造業

前期比(季節調整値)

都道府県	2010年			2011年			2012年				前期差	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月		10-12月
全国	▲ 33.8	▲ 31.5	▲ 30.7	▲ 29.8	▲ 36.2	▲ 28.8	▲ 26.2	▲ 26.3	▲ 22.0	▲ 25.9	▲ 25.3	0.6
北海道	▲ 32.7	▲ 29.5	▲ 27.0	▲ 25.0	▲ 36.1	▲ 30.1	▲ 22.6	▲ 24.6	▲ 23.4	▲ 28.2	▲ 22.4	5.8
道南・道央	▲ 35.3	▲ 30.9	▲ 30.8	▲ 29.1	▲ 35.5	▲ 30.2	▲ 27.0	▲ 27.5	▲ 20.9	▲ 26.5	▲ 21.3	5.2
道北・オホーツク	▲ 27.5	▲ 21.5	▲ 14.0	▲ 10.8	▲ 40.1	▲ 23.9	▲ 8.8	▲ 15.1	▲ 29.6	▲ 30.5	▲ 29.3	1.2
十勝・釧路・根室	▲ 27.4	▲ 30.6	▲ 26.8	▲ 27.1	▲ 31.9	▲ 33.0	▲ 21.3	▲ 26.5	▲ 24.1	▲ 29.9	▲ 19.1	10.8
東北	▲ 37.2	▲ 33.0	▲ 34.7	▲ 32.7	▲ 39.5	▲ 23.8	▲ 24.4	▲ 20.6	▲ 14.9	▲ 20.6	▲ 19.6	1.0
青森県	▲ 46.0	▲ 35.9	▲ 52.7	▲ 36.2	▲ 44.9	▲ 34.0	▲ 29.7	▲ 29.2	▲ 26.9	▲ 27.5	▲ 32.8	▲ 5.3
岩手県	▲ 34.7	▲ 30.9	▲ 31.2	▲ 31.2	▲ 34.9	▲ 15.5	▲ 20.2	▲ 16.1	▲ 6.6	▲ 15.0	▲ 11.0	4.0
宮城県	▲ 42.8	▲ 37.3	▲ 34.2	▲ 29.8	▲ 37.9	▲ 11.4	▲ 19.0	▲ 4.9	▲ 5.2	▲ 18.3	▲ 18.1	0.2
秋田県	▲ 34.6	▲ 29.7	▲ 32.8	▲ 32.6	▲ 40.7	▲ 33.6	▲ 30.5	▲ 26.8	▲ 13.5	▲ 28.9	▲ 26.5	2.4
山形県	▲ 33.6	▲ 31.4	▲ 32.5	▲ 31.5	▲ 33.0	▲ 29.0	▲ 23.4	▲ 20.2	▲ 22.3	▲ 22.8	▲ 21.6	1.2
福島県	▲ 33.2	▲ 33.1	▲ 30.3	▲ 33.7	▲ 44.6	▲ 18.4	▲ 24.8	▲ 21.8	▲ 13.1	▲ 12.0	▲ 14.2	▲ 2.2
関東	▲ 33.2	▲ 32.7	▲ 30.0	▲ 27.4	▲ 37.5	▲ 26.4	▲ 23.8	▲ 23.1	▲ 21.2	▲ 23.3	▲ 26.4	▲ 3.1
茨城県	▲ 33.9	▲ 36.8	▲ 30.6	▲ 31.5	▲ 31.0	▲ 25.4	▲ 19.5	▲ 23.6	▲ 19.3	▲ 23.3	▲ 26.8	▲ 3.5
栃木県	▲ 32.5	▲ 27.8	▲ 28.3	▲ 32.7	▲ 44.1	▲ 34.8	▲ 27.9	▲ 29.8	▲ 24.1	▲ 21.9	▲ 21.0	0.9
群馬県	▲ 31.4	▲ 33.3	▲ 29.7	▲ 24.3	▲ 43.6	▲ 28.5	▲ 22.9	▲ 21.0	▲ 18.9	▲ 27.5	▲ 26.3	1.2
埼玉県	▲ 31.4	▲ 24.6	▲ 24.8	▲ 27.7	▲ 29.8	▲ 28.6	▲ 16.5	▲ 21.9	▲ 21.3	▲ 27.8	▲ 21.5	6.3
千葉県	▲ 29.9	▲ 29.7	▲ 23.1	▲ 24.5	▲ 28.1	▲ 17.6	▲ 22.3	▲ 16.0	▲ 20.6	▲ 23.4	▲ 30.4	▲ 7.0
東京都	▲ 31.6	▲ 33.7	▲ 30.4	▲ 25.2	▲ 36.9	▲ 27.0	▲ 25.5	▲ 22.9	▲ 18.8	▲ 17.8	▲ 16.8	1.0
神奈川県	▲ 40.8	▲ 37.9	▲ 29.7	▲ 26.5	▲ 28.3	▲ 23.6	▲ 22.6	▲ 20.6	▲ 14.8	▲ 21.5	▲ 33.5	▲ 12.0
新潟県	▲ 34.8	▲ 33.6	▲ 34.5	▲ 35.3	▲ 38.1	▲ 33.8	▲ 25.9	▲ 30.2	▲ 17.2	▲ 21.3	▲ 29.0	▲ 7.7
山梨県	▲ 32.3	▲ 32.7	▲ 32.6	▲ 25.5	▲ 50.6	▲ 35.4	▲ 36.8	▲ 30.4	▲ 33.8	▲ 36.2	▲ 32.8	3.4
長野県	▲ 30.6	▲ 31.3	▲ 29.8	▲ 29.0	▲ 42.9	▲ 24.0	▲ 27.2	▲ 26.7	▲ 24.7	▲ 27.0	▲ 27.1	▲ 0.1
静岡県	▲ 30.3	▲ 36.9	▲ 32.5	▲ 27.2	▲ 38.8	▲ 15.3	▲ 12.6	▲ 22.1	▲ 19.8	▲ 20.5	▲ 26.4	▲ 5.9
中部	▲ 34.6	▲ 31.6	▲ 32.7	▲ 28.9	▲ 39.4	▲ 32.3	▲ 29.3	▲ 30.1	▲ 24.3	▲ 28.1	▲ 26.1	2.0
富山県	▲ 29.1	▲ 27.0	▲ 24.3	▲ 27.8	▲ 28.0	▲ 25.9	▲ 20.3	▲ 30.3	▲ 19.1	▲ 26.6	▲ 25.9	0.7
石川県	▲ 28.5	▲ 25.6	▲ 29.7	▲ 32.2	▲ 35.9	▲ 29.5	▲ 32.4	▲ 33.8	▲ 30.6	▲ 29.4	▲ 32.1	▲ 2.7
岐阜県	▲ 35.8	▲ 34.9	▲ 41.0	▲ 27.5	▲ 47.0	▲ 35.6	▲ 36.0	▲ 32.6	▲ 29.4	▲ 29.4	▲ 29.0	0.4
愛知県	▲ 34.1	▲ 30.6	▲ 29.6	▲ 26.6	▲ 39.7	▲ 31.1	▲ 25.6	▲ 23.9	▲ 16.5	▲ 25.9	▲ 18.6	7.3
三重県	▲ 40.2	▲ 36.7	▲ 37.8	▲ 31.6	▲ 40.4	▲ 37.4	▲ 33.6	▲ 33.1	▲ 27.7	▲ 30.7	▲ 31.2	▲ 0.5
近畿	▲ 31.8	▲ 31.4	▲ 31.4	▲ 29.7	▲ 34.8	▲ 29.6	▲ 28.3	▲ 28.2	▲ 23.7	▲ 26.3	▲ 25.5	0.8
福井県	▲ 40.1	▲ 32.8	▲ 38.7	▲ 31.4	▲ 41.9	▲ 28.9	▲ 31.3	▲ 34.3	▲ 25.1	▲ 27.3	▲ 22.6	4.7
滋賀県	▲ 35.9	▲ 35.3	▲ 31.1	▲ 29.1	▲ 34.4	▲ 31.6	▲ 29.7	▲ 33.7	▲ 27.8	▲ 32.2	▲ 28.4	3.8
京都府	▲ 29.0	▲ 33.4	▲ 35.4	▲ 30.2	▲ 41.4	▲ 35.6	▲ 27.7	▲ 29.8	▲ 25.5	▲ 24.4	▲ 18.2	6.2
大阪府	▲ 24.6	▲ 28.8	▲ 27.4	▲ 25.2	▲ 30.6	▲ 27.3	▲ 24.8	▲ 21.3	▲ 22.9	▲ 24.8	▲ 28.2	▲ 3.4
兵庫県	▲ 31.5	▲ 30.3	▲ 33.6	▲ 34.0	▲ 33.2	▲ 27.2	▲ 27.5	▲ 26.9	▲ 15.3	▲ 15.2	▲ 22.6	▲ 7.4
奈良県	▲ 32.6	▲ 34.2	▲ 24.6	▲ 26.1	▲ 32.3	▲ 37.5	▲ 32.1	▲ 36.9	▲ 32.9	▲ 33.8	▲ 31.4	2.4
和歌山県	▲ 37.4	▲ 29.6	▲ 38.0	▲ 38.3	▲ 31.7	▲ 21.7	▲ 35.7	▲ 27.3	▲ 13.0	▲ 37.8	▲ 26.8	11.0
中国	▲ 33.5	▲ 29.5	▲ 31.3	▲ 31.5	▲ 35.0	▲ 32.8	▲ 29.8	▲ 31.2	▲ 24.5	▲ 31.2	▲ 29.6	1.6
鳥取県	▲ 37.6	▲ 27.1	▲ 28.8	▲ 32.0	▲ 35.5	▲ 36.6	▲ 26.6	▲ 22.0	▲ 20.5	▲ 27.0	▲ 24.9	2.1
島根県	▲ 26.6	▲ 26.3	▲ 27.1	▲ 32.7	▲ 34.2	▲ 30.5	▲ 24.9	▲ 29.8	▲ 26.4	▲ 32.5	▲ 25.3	7.2
岡山県	▲ 38.1	▲ 39.3	▲ 37.1	▲ 34.1	▲ 40.1	▲ 29.1	▲ 33.6	▲ 36.4	▲ 38.9	▲ 36.2	▲ 39.3	▲ 3.1
広島県	▲ 34.7	▲ 23.0	▲ 30.8	▲ 23.9	▲ 34.4	▲ 33.2	▲ 31.0	▲ 28.4	▲ 23.9	▲ 25.1	▲ 24.3	0.8
山口県	▲ 36.3	▲ 31.1	▲ 32.1	▲ 31.5	▲ 37.6	▲ 32.9	▲ 31.6	▲ 32.1	▲ 22.4	▲ 33.2	▲ 34.3	▲ 1.1
四国	▲ 34.7	▲ 31.8	▲ 31.5	▲ 32.3	▲ 35.2	▲ 31.0	▲ 28.2	▲ 28.8	▲ 24.4	▲ 29.8	▲ 27.2	2.6
徳島県	▲ 37.5	▲ 31.4	▲ 31.8	▲ 30.0	▲ 37.1	▲ 37.5	▲ 27.2	▲ 28.8	▲ 21.2	▲ 24.5	▲ 17.8	6.7
香川県	▲ 36.1	▲ 26.7	▲ 27.5	▲ 30.7	▲ 34.7	▲ 28.7	▲ 26.7	▲ 20.5	▲ 24.8	▲ 33.6	▲ 28.6	5.0
愛媛県	▲ 42.7	▲ 42.8	▲ 37.0	▲ 34.6	▲ 34.7	▲ 28.1	▲ 29.4	▲ 33.5	▲ 24.7	▲ 31.8	▲ 32.2	▲ 0.4
高知県	▲ 22.1	▲ 19.8	▲ 26.9	▲ 30.2	▲ 40.0	▲ 28.0	▲ 29.7	▲ 28.4	▲ 30.8	▲ 26.3	▲ 28.7	▲ 2.4
九州・沖縄	▲ 32.9	▲ 30.4	▲ 29.1	▲ 30.4	▲ 31.5	▲ 28.7	▲ 26.7	▲ 26.5	▲ 21.2	▲ 26.0	▲ 25.8	0.2
福岡県	▲ 33.6	▲ 29.6	▲ 31.2	▲ 31.9	▲ 32.1	▲ 30.3	▲ 29.3	▲ 32.7	▲ 20.5	▲ 27.0	▲ 25.8	1.2
佐賀県	▲ 34.6	▲ 34.3	▲ 33.8	▲ 32.9	▲ 36.1	▲ 35.9	▲ 29.4	▲ 25.8	▲ 32.2	▲ 31.0	▲ 25.6	5.4
長崎県	▲ 32.6	▲ 36.1	▲ 31.3	▲ 32.6	▲ 33.8	▲ 27.9	▲ 27.7	▲ 32.7	▲ 29.4	▲ 31.2	▲ 34.3	▲ 3.1
熊本県	▲ 20.9	▲ 20.8	▲ 20.1	▲ 19.0	▲ 25.6	▲ 20.9	▲ 26.6	▲ 17.8	▲ 23.3	▲ 29.9	▲ 22.0	7.9
大分県	▲ 37.4	▲ 35.2	▲ 34.0	▲ 35.4	▲ 39.3	▲ 35.1	▲ 32.6	▲ 33.6	▲ 16.5	▲ 30.3	▲ 34.7	▲ 4.4
宮崎県	▲ 52.0	▲ 42.7	▲ 31.2	▲ 44.3	▲ 33.8	▲ 29.5	▲ 31.3	▲ 25.8	▲ 24.1	▲ 19.2	▲ 29.1	▲ 9.9
鹿児島県	▲ 38.7	▲ 28.1	▲ 30.0	▲ 27.5	▲ 30.7	▲ 27.6	▲ 23.1	▲ 19.0	▲ 19.8	▲ 24.8	▲ 19.1	5.7
沖縄県	▲ 14.3	▲ 10.6	▲ 13.8	▲ 14.3	▲ 21.4	▲ 18.0	▲ 6.4	▲ 16.7	▲ 4.8	▲ 11.8	▲ 8.4	3.4

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。該当する番号に○印を付けてください。

I 今期(平成24年4~6月) 設備投資を、
 1. 実施した
 2. 実施していない

II 来期(平成24年7~9月) 設備投資を、
 1. 計画している
 2. 計画していない

今期の実施内容		投資内容		来期の計画内容	
1		土地	地	1	
2		工場建物		2	
3		生産設備		3	
4		車両・運搬具		4	
5		付帯設備		5	
6		OA機器		6	
7		福利厚生施設		7	
8		その他		8	

質問3. 今期直面している経営上の課題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。(特に問題がない場合は、回答欄の1位のマスにし印を記入してください。)

- 01 大企業の進出による競争の激化
- 02 新規参入業者の増加
- 03 製品ニーズの変化への対応
- 04 生産設備の不足・老朽化
- 05 生産設備の過剰
- 06 原材料価格の上昇
- 07 原材料の不足
- 08 人件費の増加
- 09 原材料費・人件費以外の経費の増加
- 10 製品(加工)単価の低下・上昇難
- 11 金利負担の増加
- 12 取引条件の悪化
- 13 事業資金の借入難
- 14 従業員の確保難
- 15 熟練技術者の確保難
- 16 需要の停滞
- 17 その他

回答欄(今期:平成24年4~6月期)		
1 位	2 位	3 位

質問4. 質問1.の「ヨ.業況(自社)」の背景について、貴社が感じられることを100字以内でご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

期別コード	都道府県コード	市・町村コード	企業コード

(基本コード)

中小企業景況調査票・製造業

(平成24年4~6月期)

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。(貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号(イ、ロ、ハ)にし印を付けてください。)

	I 今期の状況			II 来期の見通し		
	① 前年同期(平成23年4~6月)に比べて	② 前期(平成24年1~3月)に比べて	③ 前年同期(平成23年7~9月)と比べて	① 前年同期(平成23年4~6月)に比べて	② 前期(平成24年1~3月)に比べて	③ 前年同期(平成23年7~9月)と比べて
イ.売上(加工)額	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ロ.売上(加工)単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
ハ.売上(加工)数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ニ.資金繰り	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
ホ.輸出額	1.増加 2.不変 3.減少			1.増加 2.不変 3.減少		
ヘ.原材料仕入単価	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
ト.原材料在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
チ.製品在庫数量	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
リ.採算(経常利益)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
ヌ.従業員(含臨時・パート)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ル.外部人材(請負・派遣)	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
エ.設備換率	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
ウ.設備合	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
ク.受注残	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少	1.増加 2.不変 3.減少
コ.業況(自社)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
カ.受取手形	1.長期化 2.不変 3.短期化	1.長期化 2.不変 3.短期化	1.長期化 2.不変 3.短期化	1.長期化 2.不変 3.短期化	1.長期化 2.不変 3.短期化	1.長期化 2.不変 3.短期化
キ.長期資金借入残	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難
ク.短期資金借入残	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難	1.容易 2.不変 3.困難
ケ.借入金	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下	1.上昇 2.不変 3.低下
コ.業況(自社)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。該当する番号に○印を付けてください。

I 今期(平成24年4~6月) 設備投資を、
 1. 実施した
 2. 実施していない

II 来期(平成24年7~9月) 設備投資を、
 1. 計画している
 2. 計画していない

	I 今期の状況			II 来期の見通し		
	① 前年同期(平成23年4~6月)に比べて	② 前期(平成24年1~3月)に比べて	③ 前年同期(平成23年7~9月)と比べて	① 前年同期(平成23年4~6月)に比べて	② 前期(平成24年1~3月)に比べて	③ 前年同期(平成23年7~9月)と比べて
イ.業況(自社)	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化	1.好転 2.不変 3.悪化
ロ.生産に対する原材料在庫	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足
ハ.売上に対する製品在庫	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足
ニ.採算(経常利益)	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字	1.黒字 2.収支トントン 3.赤字
ホ.引当金	1.活発 2.ふつう 3.低調	1.活発 2.ふつう 3.低調	1.活発 2.ふつう 3.低調	1.活発 2.ふつう 3.低調	1.活発 2.ふつう 3.低調	1.活発 2.ふつう 3.低調
ヘ.生産設備	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足
ト.従業員(含臨時・パート)	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足	1.適剰 2.適正 3.不足

(注) 過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

建

期別 コード	都道府県 コード	市・町村 コード	企業 コード

中小企業景況調査票・建設業

〈平成24年4～6月期〉

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
(貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号(イ、ロ、ハ)にレ印を付けてください。)

	I. 今期の状況			II. 来期の見通し		
	① 前年同期 (平成23年1～3月) に比べて	② 前期 (平成24年1～3月) に比べて	① 前年同期 (平成23年7～9月) と比べて	② 今期 (平成24年4～6月) と比べて	③ 来期 (平成24年7～9月) と比べて	④ 来期 (平成24年10～12月) と比べて
イ. 完成工事(請負工事)額	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
ロ. 資金繰り	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
ハ. 受注(新規契約工事)額	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
ニ. 材料仕入単価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
ホ. 採算(経常利益)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
ヘ. 従業員(含臨時・パート)	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
ト. 外部人材(請負・派遣)	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
チ. 引合い	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
リ. 契約残(未消化工事高)	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
ヌ. 業況(自社)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
ル. 受取手形	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化	1. 長期化 2. 不変 3. 短期化
レ. 長期資金借入	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難
ロ. 短期資金借入	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難
カ. 借入金	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下

	⑤ 今期 (平成24年4～6月) の水準	⑥ 前期 (平成23年4～6月) の水準	⑦ 前期 (平成24年1～3月) の水準
イ. 業況(自社)	1. 良い 2. ふつう 3. 悪い	1. 良い 2. ふつう 3. 悪い	1. 良い 2. ふつう 3. 悪い
ロ. 採算(経常利益)	1. 黒字 2. 収支トントン 3. 赤字	1. 黒字 2. 収支トントン 3. 赤字	1. 黒字 2. 収支トントン 3. 赤字
ハ. 引合い	1. 活発 2. ふつう 3. 低調	1. 活発 2. ふつう 3. 低調	1. 活発 2. ふつう 3. 低調
ニ. 従業員(含臨時・パート)	1. 過剰 2. 適正 3. 不足	1. 過剰 2. 適正 3. 不足	1. 過剰 2. 適正 3. 不足

← (注) 過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。該当する番号に○印を付けてください。

I 今期 (平成24年4～6月)	II 来期 (平成24年7～9月)
設備投資を、	設備投資を、
1. 実施した	1. 計画している
2. 実施していない	2. 計画していない

今期の実施内容	投資内容	来期の計画内容
1	土地	1
2	建物	2
3	建設機械	3
4	車両・運搬具	4
5	付帯施設	5
6	OA機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

質問3. 今期直面している経営上の課題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。(特に問題がない場合は、回答欄の1位のマスにレ印を記入してください。)

01 大企業の進出による競争の激化	10 取引条件の悪化
02 新規参入業者の増加	11 事業資金の借入難
03 材料価格の上昇	12 従業員の確保難
04 材料の入手難	13 熟練技術者の確保難
05 人件費の増加	14 下請業者の確保難
06 材料費・人件費以外の経費の増加	15 官公需要の停滞
07 請負単価の低下・上昇難	16 民間需要の停滞
08 下請単価の上昇	17 その他
09 金利負担の増加	

回答欄 (今期:平成24年4～6月期)		
1位	2位	3位

質問4. 質問1.の「ヌ.業況(自社)」の背景について、貴社が感じられることを100字以内でご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

卸

(基本コード)

期別 コード	都道府県 コード	市・町村 コード	企業 コード

中小企業景況調査票・卸売業

〈平成24年4～6月期〉

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
(貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号(イ、ロ、ハ)にレ印を付けてください。)

II 来期の見通し

	① 前年同期 (平成23年1～3月) に比べて			② 前期 (平成24年1～3月) に比べて			③ 今期 (平成24年4～6月) と比べた来期の見通し
	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	
イ. 売上額	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少
ロ. 売上単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下
ハ. 資金繰り	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
ニ. 商品仕入単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下				1. 上昇 2. 不変 3. 低下
ホ. 商品仕入数量	1. 増加	2. 不変	3. 減少				1. 増加 2. 不変 3. 減少
ヘ. 商品在庫数量	1. 増加	2. 不変	3. 減少				1. 増加 2. 不変 3. 減少
ト. 採算(経常利益)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化				1. 好転 2. 不変 3. 悪化
チ. 従業員(含臨時・パート)	1. 増加	2. 不変	3. 減少				1. 増加 2. 不変 3. 減少
リ. 外部人材(請負・派遣)	1. 増加	2. 不変	3. 減少				1. 増加 2. 不変 3. 減少
ヌ. 引合	1. 増加	2. 不変	3. 減少				1. 増加 2. 不変 3. 減少
ル. 業況(自社)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化
リ. 受取手形	1. 長期化	2. 不変	3. 短期化				1. 長期化 2. 不変 3. 短期化
ロ. 長期資金借入	1. 容易	2. 不変	3. 困難				1. 容易 2. 不変 3. 困難
カ. 短期資金借入	1. 容易	2. 不変	3. 困難				1. 容易 2. 不変 3. 困難
コ. 借入金	1. 上昇	2. 不変	3. 低下				1. 上昇 2. 不変 3. 低下

③ 今期
(平成24年4～6月)
の水準

イ. 業況(自社)	1. 良い	2. ふつう	3. 悪い
ロ. 売上に対する商品在庫	1. 過剰	2. 適正	3. 不足
ハ. 採算(経常利益)	1. 黒字	2. 収支トントン	3. 赤字
ニ. 引合	1. 活発	2. ふつう	3. 低調
ホ. 従業員(含臨時・パート)	1. 過剰	2. 適正	3. 不足

← (注) 過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。該当する番号に○印を付けてください。

I 今期 (平成24年4～6月) 設備投資を、

1. 実施した	
2. 実施していない	

II 来期 (平成24年7～9月) 設備投資を、

1. 計画している	
2. 計画していない	

今期の実施内容	投資内容	来期の計画内容
1	土地	1
2	店舗	2
3	倉庫	3
4	車両・運搬具	4
5	付帯施設	5
6	OA機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

質問3. 今期直面している経営上の課題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。(特に問題がない場合は、回答欄の1位のマスにレ印を記入してください。)

01	大企業の進出による競争の激化	10	仕入単価の上昇
02	メーカーの進出による競争の激化	11	金利負担の増加
03	小売業の進出による競争の激化	12	代金回収の悪化
04	新規参入業者の増加	13	事業資金の借入難
05	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	14	従業員の確保難
06	商品在庫の過剰	15	需要の停滞
07	人件費の増加	16	その他
08	人件費以外の経費の増加		
09	販売単価の低下・上昇難		

回答欄 (今期:平成24年4～6月期)

1位	2位	3位

質問4. 質問1.の「ル.業況(自社)」の背景について、貴社が感じられていることを100字以内でご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

小

期別 コード	都道府県 コード	市・町村 コード	企業 コード

(基本コード)

中小企業景況調査票・小売業

〈平成24年4～6月期〉

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
(貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号(イ、ロ、ハ)にレ印を付けてください。)

Ⅰ 今期の状況 Ⅱ 来期の見通し

	① 前年同期 (平成23年1～3月) に比べて			② 前期 (平成24年1～3月) に比べて			③ 前年同期 (平成23年7～9月) と比べた来期の見通し		
	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
イ. 売上額	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
ロ. 客単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
ハ. 客数	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
ニ. 資金繰り	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
ホ. 商品仕入単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下				1. 上昇	2. 不変	3. 低下
ヘ. 商品仕入額	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
ト. 商品在庫数量	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
チ. 採算(経常利益)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
リ. 従業員(含臨時・パート)	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
ヌ. 外部人材(請負・派遣)	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少	1. 増加	2. 不変	3. 減少
ル. 業況(自社)	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
レ. 長期資金借入	1. 容易	2. 不変	3. 困難	1. 容易	2. 不変	3. 困難	1. 容易	2. 不変	3. 困難
ロ. 短期資金借入	1. 容易	2. 不変	3. 困難	1. 容易	2. 不変	3. 困難	1. 容易	2. 不変	3. 困難
カ. 借入	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下	1. 上昇	2. 不変	3. 低下

③ 今期 (平成24年4～6月) の水準			
イ. 業況(自社)	1. 良い	2. ふつう	3. 悪い
ロ. 売上に対する商品在庫	1. 適剰	2. 適正	3. 不足
ハ. 採算(経常利益)	1. 黒字	2. 収支トントン	3. 赤字
ニ. 従業員(含臨時・パート)	1. 適剰	2. 適正	3. 不足

← (注) 過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。該当する番号に○印を付けてください。

Ⅰ 今期 (平成24年4～6月)

設備投資を、

1. 実施した	_____
2. 実施していない	_____

Ⅱ 来期 (平成24年7～9月)

設備投資を、

1. 計画している	_____
2. 計画していない	_____

今期の実施内容	投資内容	来期の計画内容
1	土地	1
2	店舗	2
3	販売設備	3
4	車面・運搬具	4
5	付帯施設	5
6	O A 機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

質問3. 今期直面している経営上の課題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。
(特に問題がない場合は、回答欄の1位のマスにレ印を記入してください。)

01 大型店・中型店の進出による競争の激化	10 販売単価の低下・上昇離
02 同業店の進出	11 仕入単価の上昇
03 購買力の他地域への流出	12 金利負担の増加
04 消費者ニーズの変化への対応	13 代金回収の悪化
05 店舗の狭隘・老朽化	14 事業資金の借入難
06 駐車場の確保難	15 従業員の確保難
07 商品在庫の過剰	16 需要の停滞
08 人件費の増加	17 その他
09 人件費以外の経費の増加	

回答欄 (今期:平成24年4～6月期)		
1位	2位	3位

質問4. 質問1.の「ル.業況(自社)」の背景について、貴社が感じられることを100字以内にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



基本コード	期別コード	都道府県コード	市・町村コード	企業コード

中小企業景況調査票・サービス業

〈平成24年4～6月期〉

質問1. 今期の貴社の状況は、前年同期および前期と比較してどうですか。また、来期の見通しは、前年同期および今期と比較してどうですか。該当する番号に○印を付けてください。
(貴社において該当しない調査項目がある場合は、項目の記号(イ、ロ、ハ)にレ印を付けてください。)

	I. 今期の状況			II. 来期の見通し		
	① 前年同期 (平成23年4～6月) に比べて	② 前期 (平成24年1～3月) に比べて	① 前年同期 (平成23年7～9月) と比べた来期の見通し	② 今期 (平成24年4～6月) と比べた来期の見通し		
イ. 売上(収入)額	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少		
ロ. 客単価	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下		
ハ. 利用者数	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少		
ニ. 資金繰り	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化		
ホ. 仕入単価(材料等)	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下		
ヘ. 採算(経常利益)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化		
ト. 従業員(含臨時・パート)	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少		
チ. 外部人材(請負・派遣)	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少	1. 増加 2. 不変 3. 減少		
リ. 業況(自社)	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化	1. 好転 2. 不変 3. 悪化		
ス. 長期資金借入	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難		
ル. 短期資金借入	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難	1. 容易 2. 不変 3. 困難		
ヲ. 借入金	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下	1. 上昇 2. 不変 3. 低下		

③ 今期 (平成24年4～6月) の水準		
イ. 業況(自社)	1. 良い 2. ふつう 3. 悪い	
ロ. 採算(経常利益)	1. 黒字 2. 収支トドト 3. 赤字	
ハ. 従業員(含臨時・パート)	1. 過剰 2. 適正 3. 不足	

← (注) 過去との比較ではなく、今期の貴社の業況の水準をお答えください。

質問2. 今期および来期の新規設備投資は、どのような状況ですか。
また、新規設備投資がある場合、どのような投資内容ですか。
該当する番号に○印を付けてください。

I 今期 (平成24年4～6月)		II 来期 (平成24年7～9月)	
設備投資を、		設備投資を、	
1.	実施した	1.	計画している
2.	実施していない	2.	計画していない

今期の実施内容	投資内容	来期の計画内容
1	土地	1
2	建物	2
3	サービス設備	3
4	車両・運搬具	4
5	付帯施設	5
6	OA機器	6
7	福利厚生施設	7
8	その他	8

質問3. 今期直面している経営上の問題点を3つ以内選んで、重要度の高い順に該当する番号を回答欄にご記入ください。
(特に問題がない場合は、回答欄の1位のマスにレ印を記入してください。)

01 大企業の進出による競争の激化	09 金利負担の増加
02 新規参入業者の増加	10 事業資金の借入難
03 利用者ニーズの変化への対応	11 従業員の確保難
04 店舗の狭隘・老朽化	12 熟練従業員の確保難
05 人件費の増加	13 需要の停滞
06 人件費以外の経費の増加	14 その他
07 利用料金の低下・上昇難	
08 材料等仕入単価の上昇	

回答欄 (今期:平成24年4～6月期)		
1位	2位	3位

質問4. 質問1.の「リ.業況(自社)」の背景について、貴社が感じてもらえることを100字以内にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

独立行政法人
中小企業基盤整備機構
経営支援情報センター

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1(虎ノ門 37 森ビル)

電話 03-5470-1521(直通)

URL <http://www.smrj.go.jp/keiei/chosa/>

本書の全体または一部を、無断で複写・複製することはできません。
転載等をされる場合は、上記までお問い合わせ下さい。



中小機構